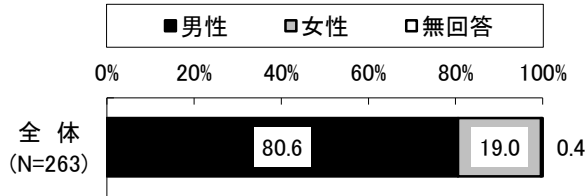


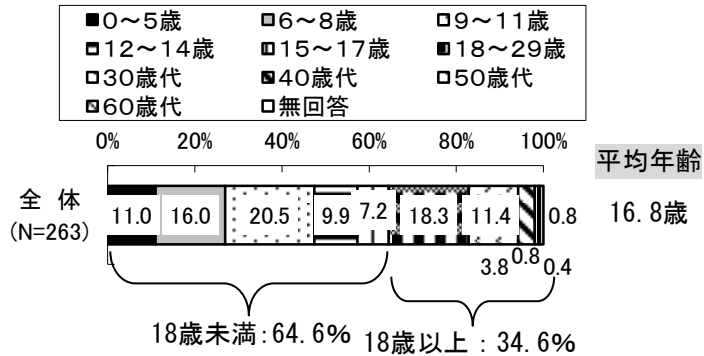
第9章 発達障がい児・者調査

1. 基本属性

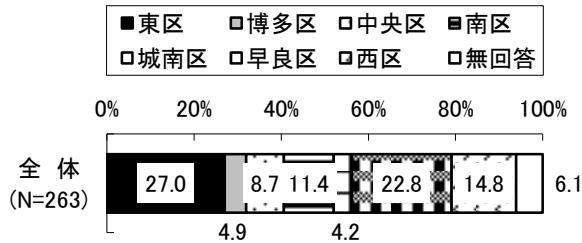
【図表9-1 性別】



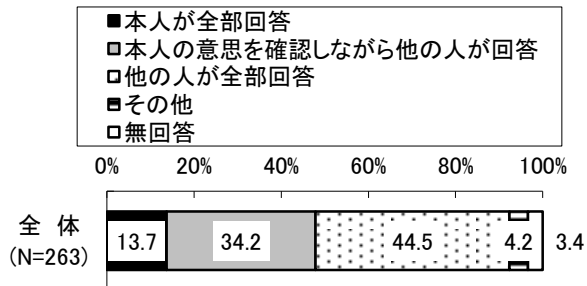
【図表9-2 年齢】



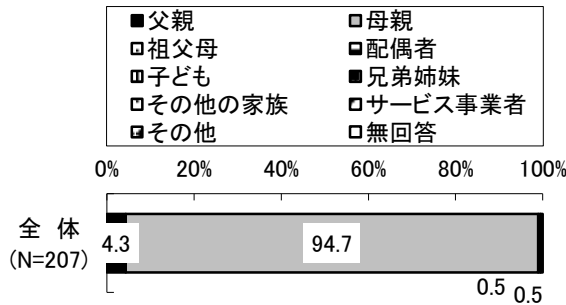
【図表9-3 居住地区】



【図表9-4 調査の回答者】



【図表9-5 調査回答者の続柄】

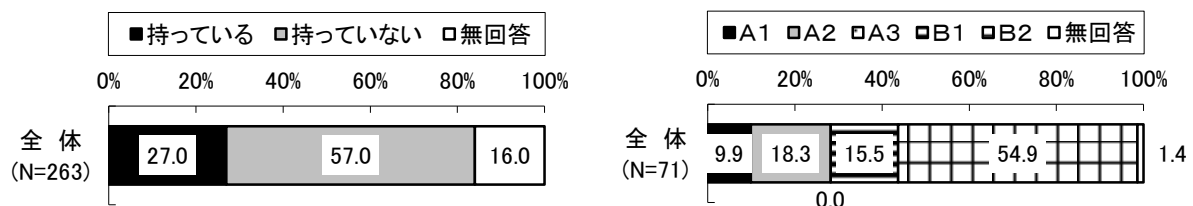


2. 障がいの状況について

- ・発達障がいの診断の有無を年齢別にみると、全体に診断を受けている人の割合が高いが、0～5歳及び30歳代以上では、他の年代に比べて診断を受けていない人の割合がやや高くなっている。【図表9-11】
- ・診断を受けた機関をみると、「医院・病院」(53.9%)が最も多く、次いで「あいあいセンター、西部・東部療育センター」(38.3%)となっている。【図表9-12】
- ・診断有無と診断名を集約すると、「発達障がいの重複」(29.7%)が最も多く、次いで「広汎性発達障がいのみ」(25.5%)、「自閉症のみ」(12.2%)となっている。【図表9-16】
- ・二次的な情緒や行動などの問題の有無をみると、5割弱(49.0%)の人が問題を抱えたことがある。これを発達障がいの診断別にみると、「二次的な問題あり」の割合は、アスペルガー症候群のみの人(60.0%)、自閉症のみの人(50.0%)で高くなっている。【図表9-18、図表9-19】
- ・二次的な問題に関する相談機関や医療機関の利用状況では、「現在、医療機関を利用している」(57.4%)が最も多く、次いで「現在、相談機関を利用している」(36.4%)となっている。【図表9-20】
- ・二次的な情緒や行動などの問題を抱えたことがある人に、福祉サービスの利用状況をたずねたところ、「利用していない」(55.0%)が過半数を占め、次いで「現在、福祉サービスを利用している」(34.9%)、「過去、福祉サービスを利用していた」(7.0%)の順となっている。【図表9-22】

(1) 療育手帳の有無・判定

【図表9-6 療育手帳の有無・判定】

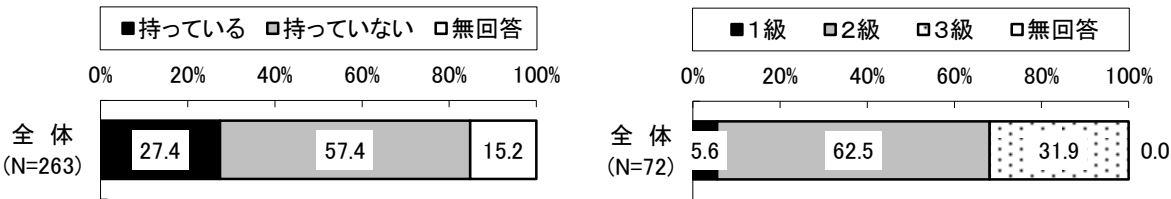


【図表9-7 年齢別 療育手帳の有無・判定】(%)

	調査数 (人)	療育手帳の有無			調査数 (人)	療育手帳の判定						調査数 (人)	療育手帳の判定(集約)			
		持 っ て い る	持 っ て い な い	無 回 答		A 1	A 2	A 3	B 1	B 2	無 回 答		(重 度 A 1 { A 3)	(中 度 B 1)	(軽 度 B 2)	無 回 答
全 体	263	27.0	57.0	16.0	71	9.9	18.3	-	15.5	54.9	1.4	71	28.2	15.5	54.9	1.4
年 齢	0～5歳	29	34.5	65.5	-	10	-	-	-	100.0	-	10	-	-	100.0	-
	6～8歳	42	23.8	69.0	7.1	10	-	-	30.0	70.0	-	10	-	30.0	70.0	-
	9～11歳	54	16.7	77.8	5.6	9	-	22.2	22.2	44.4	11.1	9	22.2	22.2	44.4	11.1
	12～14歳	26	38.5	57.7	3.8	10	10.0	10.0	-	80.0	-	10	20.0	-	80.0	-
	15～17歳	19	42.1	47.4	10.5	8	12.5	12.5	-	50.0	25.0	8	25.0	50.0	25.0	-
	18～29歳	48	41.7	22.9	35.4	20	20.0	35.0	-	10.0	35.0	20	55.0	10.0	35.0	-
	30歳代	30	10.0	53.3	36.7	3	-	66.7	-	-	33.3	3	66.7	-	33.3	-
	40歳代	10	-	60.0	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50歳代	2	50.0	50.0	-	1	100.0	-	-	-	-	1	100.0	-	-	-
	60歳代	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(2) 精神障がい者保健福祉手帳の有無・等級

【図表9-8 精神障がい者保健福祉手帳の有無・等級】

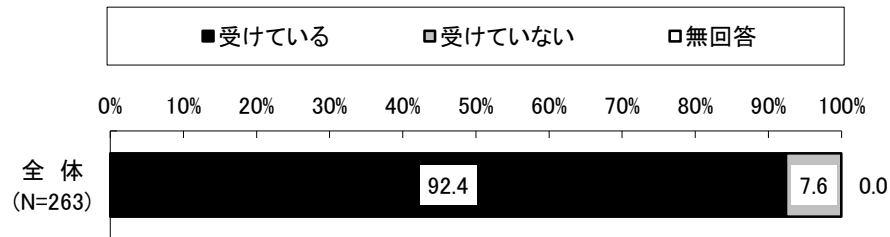


【図表9-9 年齢別 精神障がい者保健福祉手帳の有無・等級】 (%)

		調査数 (人)	精神障がい者保健福祉手帳の有無			調査数 (人)	精神障がい者保健福祉手帳の等級			
			持っている	持っていない	無回答		1級	2級	3級	無回答
全 体		263	27.4	57.4	15.2	72	5.6	62.5	31.9	-
年 齢	0～5歳	29	-	79.3	20.7	-	-	-	-	-
	6～8歳	42	2.4	81.0	16.7	1	-	100.0	-	-
	9～11歳	54	13.0	79.6	7.4	7	14.3	42.9	42.9	-
	12～14歳	26	26.9	57.7	15.4	7	-	85.7	14.3	-
	15～17歳	19	15.8	68.4	15.8	3	-	100.0	-	-
	18～29歳	48	47.9	27.1	25.0	23	-	52.2	47.8	-
	30歳代	30	73.3	16.7	10.0	22	4.5	59.1	36.4	-
	40歳代	10	80.0	20.0	-	8	25.0	75.0	-	-
	50歳代	2	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-
	60歳代	1	100.0	-	-	1	-	100.0	-	-
無回答		2	-	100.0	-	-	-	-	-	-

(3) 発達障がいの診断の有無

【図表9-10 発達障がいの診断の有無】

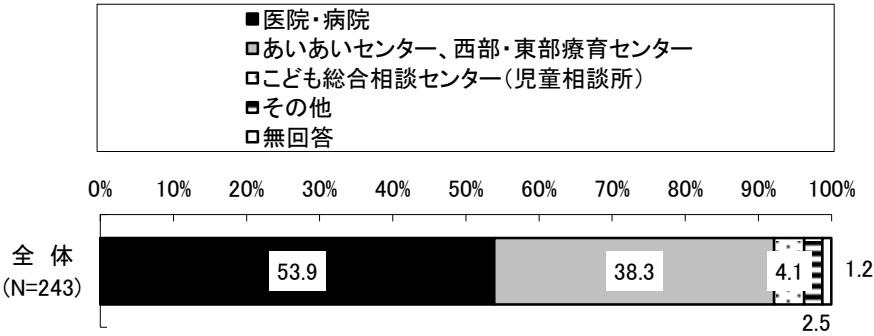


【図表9-11 年齢別 発達障がいの診断の有無】 (%)

		調 査 数 (人)	発達障がいの診断の有無		
			受 け て い る	受 け て い な い	無 回 答
全 体		263	92.4	7.6	-
年 齢	0～5歳	29	89.7	10.3	-
	6～8歳	42	95.2	4.8	-
	9～11歳	54	90.7	9.3	-
	12～14歳	26	100.0	-	-
	15～17歳	19	94.7	5.3	-
	18～29歳	48	95.8	4.2	-
	30歳代	30	90.0	10.0	-
	40歳代	10	80.0	20.0	-
	50歳代	2	50.0	50.0	-
	60歳代	1	100.0	-	-
	無回答	2	50.0	50.0	-

(4) 発達障がいの診断を受けた機関

【図表9-12 発達障がいの診断を受けた機関】

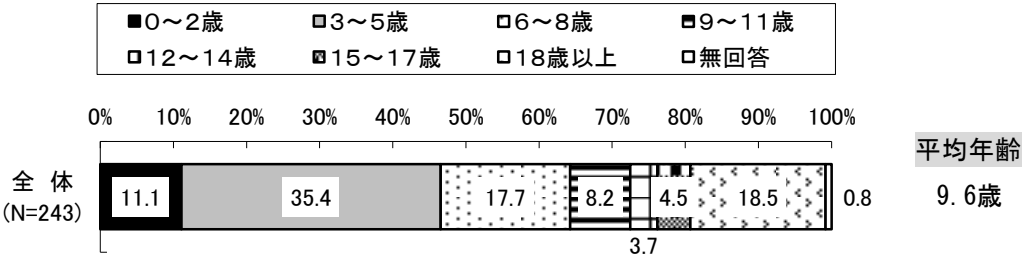


【図表9-13 年齢別 発達障がいの診断を受けた機関】 (%)

		調査数（人）	発達障がいの診断を受けた機関				
			医院・病院	あいあいセンター、西部・東部療育センター	こども総合相談センター（児童相談所）	その他	無回答
全体		243	53.9	38.3	4.1	2.5	1.2
年齢	0～5歳	26	11.5	84.6	3.8	—	—
	6～8歳	40	20.0	70.0	2.5	5.0	2.5
	9～11歳	49	51.0	40.8	4.1	4.1	—
	12～14歳	26	65.4	23.1	7.7	—	3.8
	15～17歳	18	77.8	22.2	—	—	—
	18～29歳	46	69.6	19.6	6.5	4.3	—
	30歳代	27	77.8	14.8	3.7	—	3.7
	40歳代	8	100.0	—	—	—	—
	50歳代	1	100.0	—	—	—	—
	60歳代	1	100.0	—	—	—	—
	無回答	1	100.0	—	—	—	—

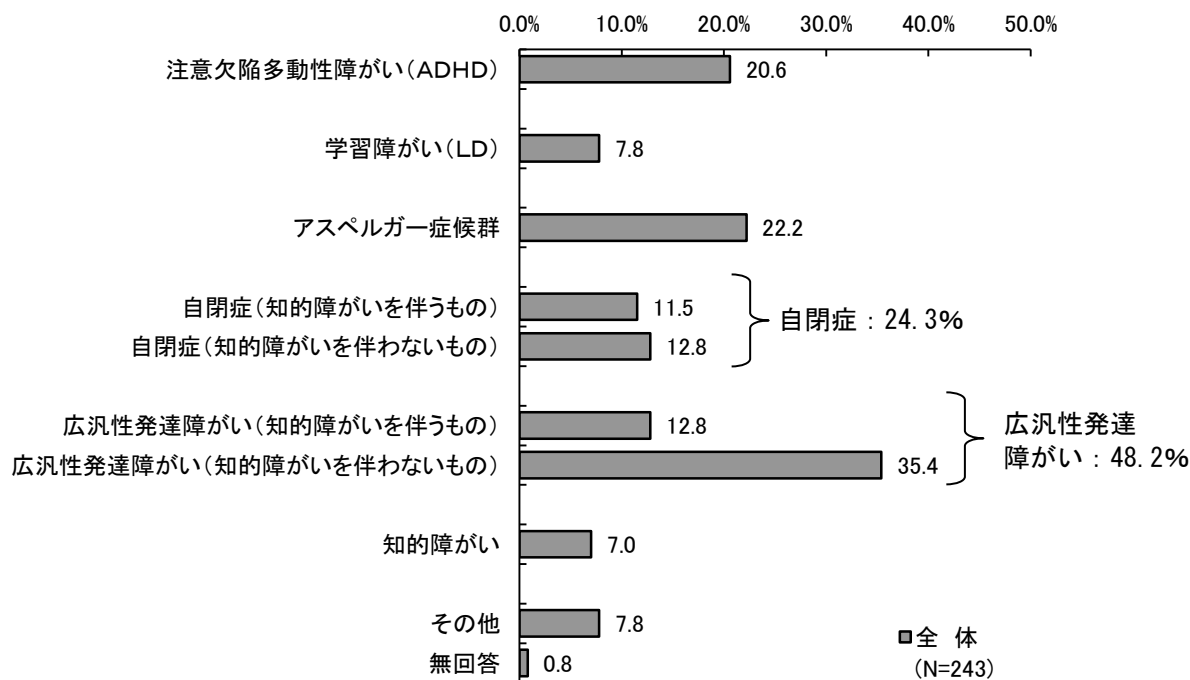
(5) 発達障がいの診断を受けた年齢

【図表9-14 発達障がいの診断を受けた年齢】

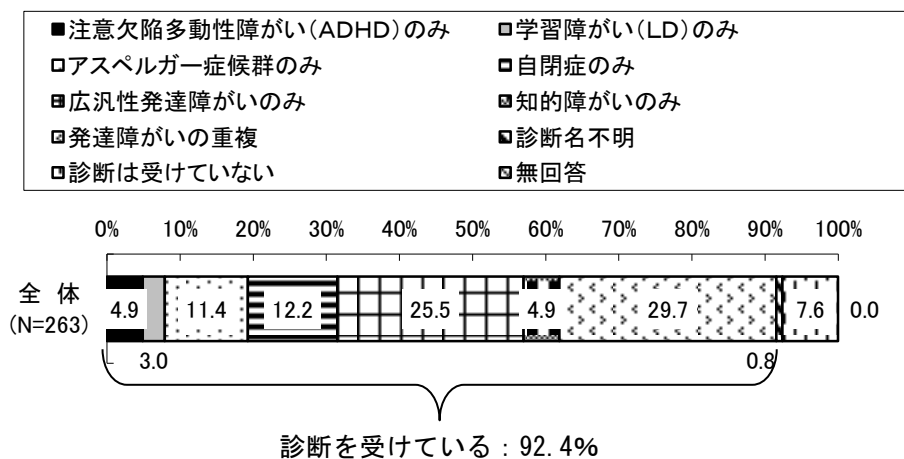


(6) 発達障がいの診断名

【図表9-15 発達障がいの診断名】(複数回答)



【図表9-16 発達障がいの診断有無と診断区分】



【図表9-17 年齢別 発達障がいの診断名、診断有無と診断区分】(%)

		調査数（人）	発達障がいの診断名									
			（注意欠陥多動性障がい（ADHD））	学習障がい（LD）	アスペルガー症候群	自閉症（知的障がいを伴うもの）	自閉症（知的障がいを伴わないもの）	広汎性発達障がい（知的障がいを伴うもの）	広汎性発達障がい（知的障がいを伴わないもの）	知的障がい	その他	無回答
全 体		243	20.6	7.8	22.2	11.5	12.8	12.8	35.4	7.0	7.8	0.8
年 齢	0～5歳	26	3.8	—	—	3.8	15.4	26.9	42.3	3.8	15.4	3.8
	6～8歳	40	7.5	2.5	15.0	17.5	10.0	10.0	35.0	7.5	17.5	2.5
	9～11歳	49	28.6	14.3	12.2	8.2	20.4	16.3	46.9	4.1	4.1	—
	12～14歳	26	42.3	7.7	19.2	3.8	15.4	19.2	34.6	15.4	7.7	—
	15～17歳	18	38.9	11.1	16.7	22.2	11.1	16.7	5.6	11.1	5.6	—
	18～29歳	46	23.9	13.0	28.3	17.4	10.9	8.7	28.3	10.9	4.3	—
	30歳代	27	11.1	—	48.1	7.4	7.4	—	44.4	—	—	—
	40歳代	8	—	—	87.5	—	—	—	37.5	—	12.5	—
	50歳代	1	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—
	60歳代	1	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
無回答		1	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	

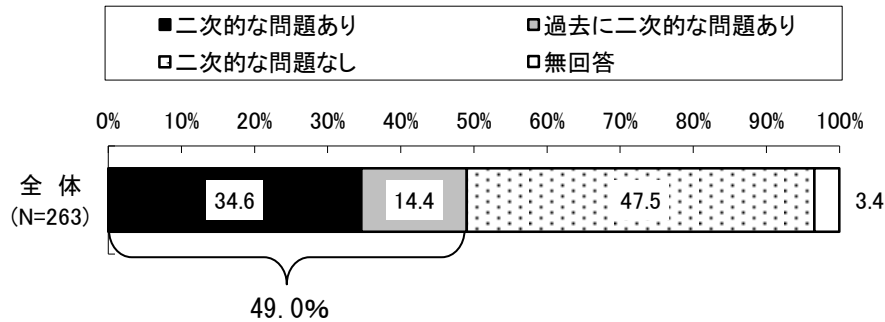
		調 査 数 （ 人 ）	発達障がいの診断有無と診断区分										
			診 断 を 受 け て い る	い （ A D H D ） の 注 意 欠 陥 多 動 性 障 が い	の み 学 習 障 が い （ L D ）	の み ア ス ペ ル ガ ー 症 候 群	自 閉 症 の み	み 広 汎 性 発 達 障 が い の	知 的 障 が い の み	発 達 障 が い の 重 複	診 断 名 不 明	診 断 は 受 け て い な い	無 回 答
全 体		263	92.4	4.9	3.0	11.4	12.2	25.5	4.9	29.7	0.8	7.6	-
年 齢	0～5歳	29	89.7	-	-	-	6.9	48.3	3.4	27.6	3.4	10.3	-
	6～8歳	42	95.2	7.1	2.4	9.5	11.9	23.8	4.8	33.3	2.4	4.8	-
	9～11歳	54	90.7	5.6	3.7	1.9	11.1	29.6	3.7	35.2	-	9.3	-
	12～14歳	26	100.0	3.8	3.8	-	7.7	23.1	15.4	46.2	-	-	-
	15～17歳	19	94.7	15.8	5.3	10.5	21.1	5.3	5.3	31.6	-	5.3	-
	18～29歳	48	95.8	4.2	4.2	16.7	16.7	20.8	6.3	27.1	-	4.2	-
	30歳代	30	90.0	3.3	-	33.3	13.3	30.0	-	10.0	-	10.0	-
	40歳代	10	80.0	-	-	40.0	-	10.0	-	30.0	-	20.0	-
	50歳代	2	50.0	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	-
	60歳代	1	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
無回答		2	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-

(7) 二次的な情緒や行動などの問題の有無

問6 あなたは、本来抱えている困難さとは別の二次的な情緒や行動などの問題を抱えていますか。(○は1つだけ)

※「不登校」「ひきこもり」「いじめ」「自傷・他傷」「破壊行動」などの問題を抱えていたり、PTSD・うつ・解離性障がい・適応障がいなどの、発達障がいとは別の症状を抱えていること。

【図表9-18 二次的な情緒や行動などの問題の有無】



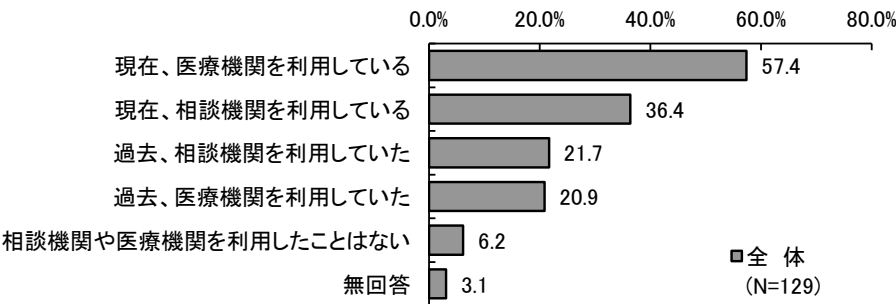
【図表9-19 年齢別、発達障がいの診断別 二次的な情緒や行動などの問題の有無】 (%)

		調査数 (人)	二次的な情緒や行動などの問題の有無			
			あり二次的な問題	過去に二次的な問題あり	なし二次的な問題	無回答
全 体		263	34.6	14.4	47.5	3.4
年 齢	0～5歳	29	13.8	-	86.2	-
	6～8歳	42	21.4	7.1	69.0	2.4
	9～11歳	54	18.5	16.7	61.1	3.7
	12～14歳	26	34.6	23.1	38.5	3.8
	15～17歳	19	36.8	21.1	36.8	5.3
	18～29歳	48	50.0	14.6	29.2	6.3
	30歳代	30	63.3	23.3	13.3	-
	40歳代	10	70.0	10.0	10.0	10.0
	50歳代	2	50.0	-	50.0	-
	60歳代	1	100.0	-	-	-
	無回答	2	-	50.0	50.0	-
全 体		263	34.6	14.4	47.5	3.4
発 達 障 が い の 診 断	診断を受けている	243	36.6	14.4	46.1	2.9
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	30.8	7.7	61.5	-
	学習障がい(LD)のみ	8	25.0	25.0	50.0	-
	アスペルガー症候群のみ	30	60.0	16.7	23.3	-
	自閉症のみ	32	50.0	3.1	46.9	-
	広汎性発達障がいのみ	67	28.4	17.9	52.2	1.5
	知的障がいのみ	13	15.4	7.7	69.2	7.7
	発達障がいの重複	78	35.9	16.7	42.3	5.1
	診断名不明	2	-	-	50.0	50.0
	診断は受けていない	20	10.0	15.0	65.0	10.0
無回答		-	-	-	-	-

(8) 二次的な問題に関する相談機関や医療機関の利用状況

問6-2 二次的な問題について、相談機関や医療機関の利用状況を教えてください。
(○はあてはまるものすべて)

【図表9-20 二次的な問題に関する相談機関や医療機関の利用状況】



【図表9-21 年齢別、療育手帳の有無別

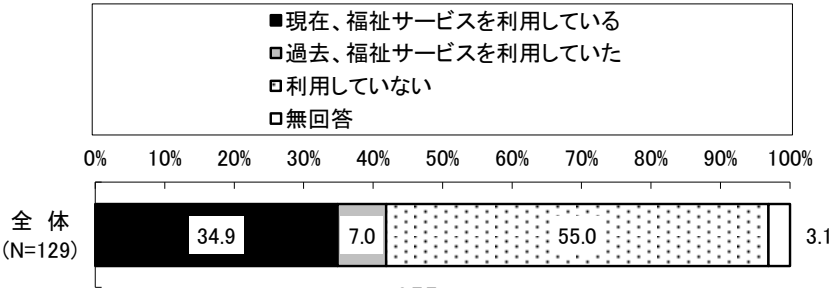
二次的な問題に関する相談機関や医療機関の利用状況】(%)

		調査数(人)	二次的な問題に関する相談機関や医療機関の利用状況					
			を現在利用、し医療機関	を現在利用、し相談機関	を過去利用、し相談機関	を過去利用、し医療機関	この機関とは関係ない	無回答
全体		129	57.4	36.4	21.7	20.9	6.2	3.1
年齢	0～5歳	4	25.0	100.0	-	-	-	-
	6～8歳	12	25.0	33.3	25.0	25.0	16.7	8.3
	9～11歳	19	63.2	36.8	31.6	21.1	5.3	-
	12～14歳	15	53.3	46.7	33.3	13.3	-	6.7
	15～17歳	11	54.5	45.5	18.2	9.1	9.1	-
	18～29歳	31	71.0	51.6	22.6	25.8	6.5	-
	30歳代	26	65.4	11.5	7.7	19.2	7.7	7.7
	40歳代	8	50.0	12.5	25.0	25.0	-	-
	50歳代	1	-	-	100.0	100.0	-	-
	60歳代	1	100.0	-	-	-	-	-
無回答		1	-	-	-	100.0	-	-
全体		129	57.4	36.4	21.7	20.9	6.2	3.1
療育手帳の有無	持っている	30	66.7	46.7	13.3	16.7	6.7	6.7
	持っていない	66	42.4	33.3	25.8	28.8	7.6	1.5
	無回答	33	78.8	33.3	21.2	9.1	3.0	3.0

(9) 二次的な問題による福祉サービスの利用状況

問6-3 二次的な問題について、相談機関や医療機関の利用状況を教えてください。
(○は1つだけ)

【図表9-22 二次的な問題による福祉サービスの利用状況】



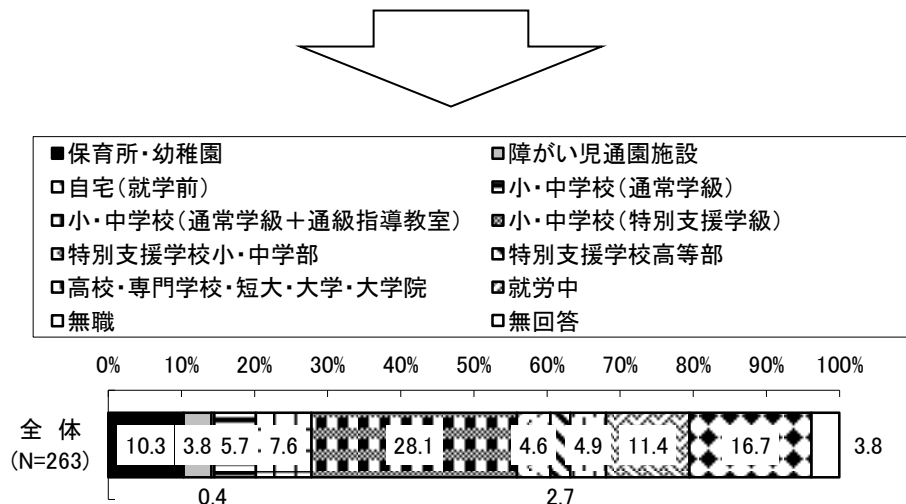
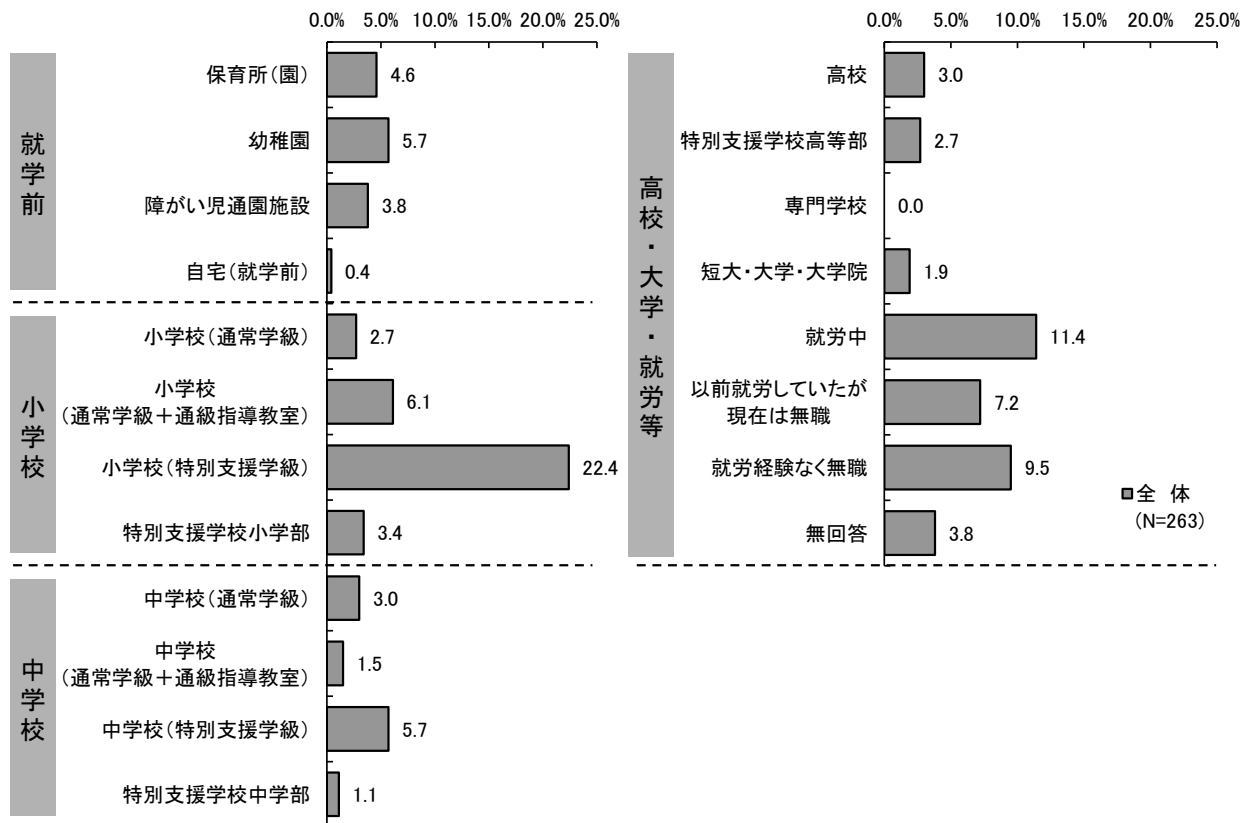
3. 生活状況について

- ・通園・通学・就労等の状況を集約すると、「小・中学校（特別支援学級）」（28.1%）が最も多く、次いで「無職」（16.7%）、「就労中」（11.4%）、「保育所・幼稚園」（10.3%）となっている。通園・通学・就労等の状況と発達障がいの診断の関係をみると、障がい児通園施設では「広汎性発達障がいのみ」（70.0%）の割合が高く、特別支援学校小・中学部では「知的障がいのみ」（33.3%）、そのほか小・中学校以下では「発達障がいの重複」の割合が高い。また、特別支援学校高等部では「自閉症のみ」（42.9%）、無職の人では「アスペルガー症候群のみ」の割合が高くなっている。【図表9-23、図表9-24】
- ・世帯状況は、「二世帯同居（親と本人）」（88.6%）が8割を超えている。年齢別にみると、18歳以上でも過半数が親との二世帯同居世帯である。【図表9-27、図表9-29】
- ・主な介助者は「母親」（71.9%）が7割と最も多く、次いで「世話をしてもらう必要がない」（17.1%）となっている。また、主な介助者の平均年齢は45.2歳で、「40歳代」（38.9%）が4割弱を占めて最も多く、次いで「30歳代」（27.1%）、「50歳代」（21.2%）がそれぞれ2割台で続いている。障がい者本人の年齢別にみると、「母親」の割合は年齢が低いほど高く、また18歳以上では「世話をしてもらう必要がない」の割合が、いずれも3割を超えている。【図表9-30、図表9-31、図表9-33】
- ・主な生活費は、「家族の就労などによる収入」（78.3%）が8割弱を占め、年齢別にみると、18歳以上では「自分の年金や手当」や「自分の就労などによる収入」、「家族の年金や手当」の割合も高くなっている。【図表9-37、図表9-38】

(1) 通園・通学・就労等の状況

問7 あなたの所属を教えてください。(○は1つだけ)

【図表9-23 通園・通学・就労等の状況】

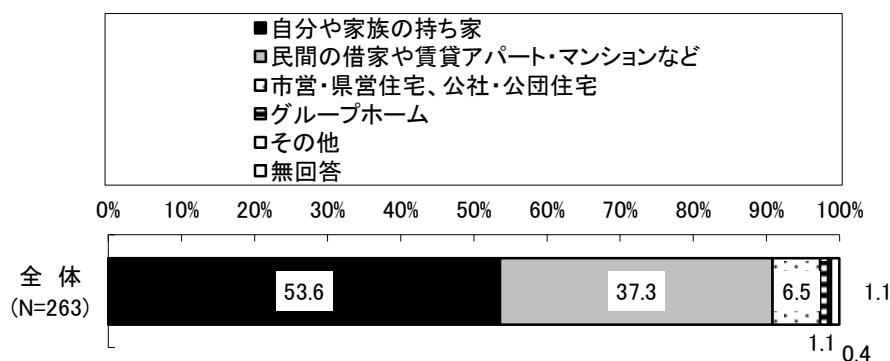


【図表9-24 通園・通学・就労等の状況別 発達障がいの診断有無と診断区分】(%)

		調査数（人）	発達障がい診断の有無と診断区分										診断は受けていない	無回答
			診断を受けている									診断名不明		
				い（A D H D）の注意欠陥多動性障がい	のみ学習障がい（L D）	のみアスペルガー症候群	自閉症のみ	み広汎性発達障がい	知的障がいのみ	発達障がいの重複				
全体		263	92.4	4.9	3.0	11.4	12.2	25.5	4.9	29.7	0.8	7.6	-	
通園・通学・就労等の状況	保育所・幼稚園	27	85.2	-	-	3.7	7.4	29.6	-	44.4	-	14.8	-	
	障がい児通園施設	10	100.0	-	-	-	10.0	70.0	10.0	-	10.0	-	-	
	自宅（就学前）	1	100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	
	小・中学校（通常学級）	15	86.7	6.7	26.7	-	-	6.7	-	46.7	-	13.3	-	
	小・中学校（通常学級＋通級指導教室）	20	100.0	25.0	5.0	10.0	15.0	15.0	-	30.0	-	-	-	
	小・中学校（特別支援学級）	74	95.9	2.7	1.4	4.1	10.8	32.4	6.8	36.5	1.4	4.1	-	
	特別支援学校小・中学部	12	83.3	-	-	-	16.7	8.3	33.3	25.0	-	16.7	-	
	特別支援学校高等部	7	100.0	-	-	-	42.9	14.3	14.3	28.6	-	-	-	
	高校・専門学校・短大・大学・大学院	13	84.6	15.4	-	15.4	15.4	7.7	-	30.8	-	15.4	-	
	就労中	30	90.0	6.7	3.3	20.0	6.7	33.3	6.7	13.3	-	10.0	-	
	無職	44	93.2	2.3	2.3	29.5	18.2	15.9	-	25.0	-	6.8	-	
無回答	10	90.0	-	-	30.0	10.0	40.0	-	10.0	-	10.0	-		

(2) 住まいの形態

【図表9-25 住まいの形態】

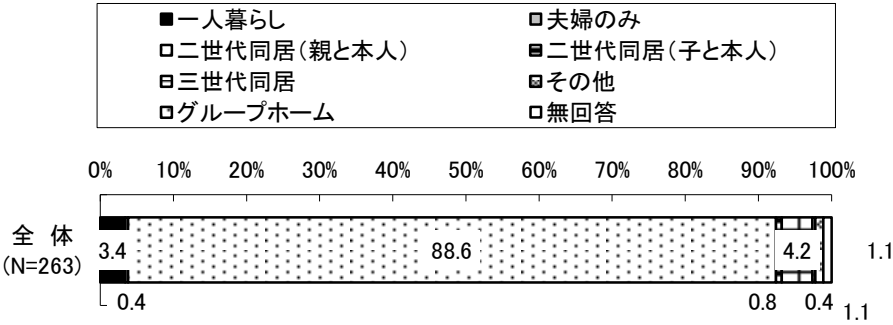


【図表9-26 年齢別 住まいの形態】(%)

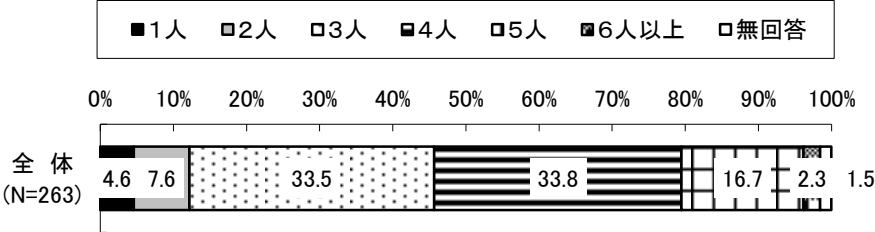
	調査数(人)	住まいの形態					
		自分や家族の持ち家	民間の借家や賃貸アパート・マンションなど	市営・県営住宅、公社・公団住宅	グループホーム	その他	無回答
全 体	263	53.6	37.3	6.5	1.1	0.4	1.1
年 齢	0～5歳	29	51.7	48.3	-	-	-
	6～8歳	42	35.7	52.4	11.9	-	-
	9～11歳	54	42.6	48.1	7.4	1.9	-
	12～14歳	26	46.2	42.3	7.7	-	3.8
	15～17歳	19	78.9	21.1	-	-	-
	18～29歳	48	70.8	20.8	4.2	2.1	2.1
	30歳代	30	53.3	33.3	10.0	3.3	-
	40歳代	10	70.0	-	10.0	10.0	10.0
	50歳代	2	100.0	-	-	-	-
	60歳代	1	100.0	-	-	-	-
	無回答	2	50.0	50.0	-	-	-

(3) 同居家族の状況

【図表9-27 世帯状況】



【図表9-28 本人を含む同居家族の人数】

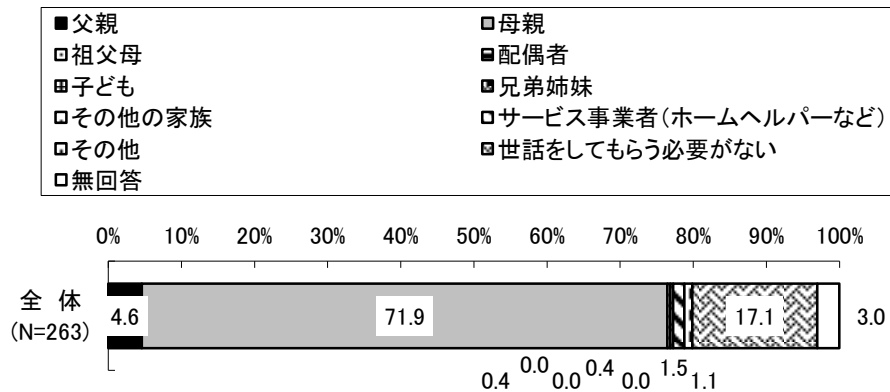


【図表9-29 年齢別 世帯状況】 (%)

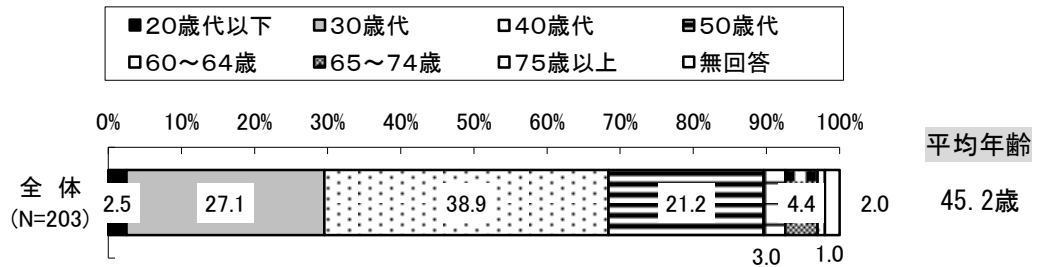
		調査数 (人)	世帯状況						
			一人暮らし	夫婦のみ	二世帯同居 (親と本人)	二世帯同居 (子と本人)	三世帯同居	その他	グループホーム
全体		263	3.4	0.4	88.6	0.8	4.2	0.4	1.1
年齢	0～5歳	29	-	-	82.8	-	13.8	-	3.4
	6～8歳	42	-	-	90.5	-	7.1	2.4	-
	9～11歳	54	-	-	98.1	-	1.9	-	-
	12～14歳	26	-	-	100.0	-	-	-	-
	15～17歳	19	-	-	94.7	-	5.3	-	-
	18～29歳	48	6.3	-	89.6	-	-	-	2.1
	30歳代	30	16.7	3.3	66.7	3.3	6.7	-	3.3
	40歳代	10	10.0	-	70.0	-	-	-	10.0
	50歳代	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-
	60歳代	1	-	-	100.0	-	-	-	-
無回答		2	-	-	100.0	-	-	-	-

(4) 主な介助者の状況

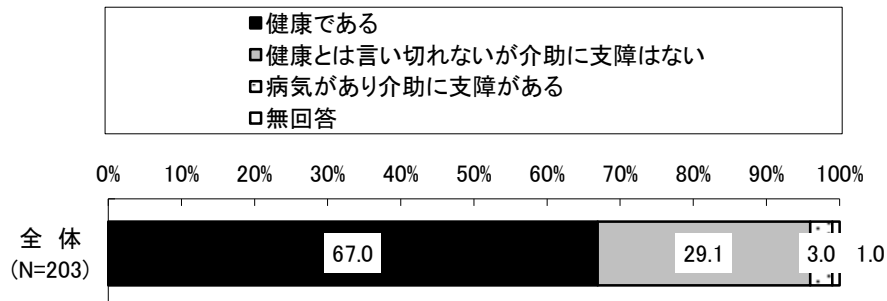
【図表9-30 主な介助者】



【図表9-31 主な介助者(サービス事業者、その他以外)の年齢】



【図表9-32 主な介助者の健康状態】

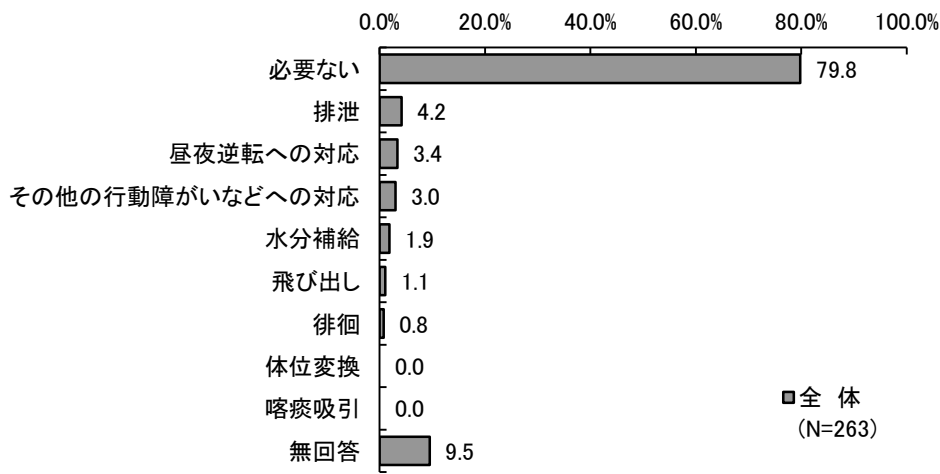


【図表9-33 年齢別 主な介助者】 (%)

	調査数(人)	主な介助者										
		父親	母親	祖父母	配偶者	子ども	兄弟姉妹	その他の家族	サービス事業者(ホームヘルパーなど)	その他	世話をしてもらわない	無回答
全体	263	4.6	71.9	0.4	-	-	0.4	-	1.5	1.1	17.1	3.0
年齢	0～5歳	29	6.9	89.7	-	-	-	-	-	-	-	3.4
	6～8歳	42	9.5	78.6	2.4	-	-	-	-	-	4.8	4.8
	9～11歳	54	-	88.9	-	-	-	-	-	-	9.3	1.9
	12～14歳	26	7.7	73.1	-	-	-	-	-	3.8	11.5	3.8
	15～17歳	19	5.3	78.9	-	-	-	-	-	-	15.8	-
	18～29歳	48	-	64.6	-	-	-	-	4.2	-	31.3	-
	30歳代	30	6.7	33.3	-	-	3.3	-	6.7	6.7	40.0	3.3
	40歳代	10	-	40.0	-	-	-	-	-	-	40.0	20.0
	50歳代	2	-	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	-
	60歳代	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-

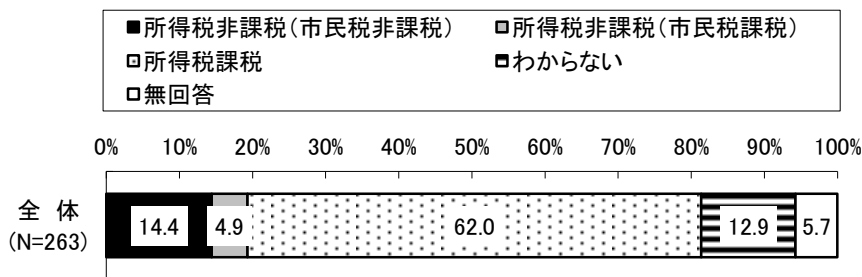
(5) 深夜帯に必要な介助・対応

【図表9-34 深夜帯に必要な介助・対応】



(6) 世帯の課税状況

【図表9-35 世帯の課税状況】

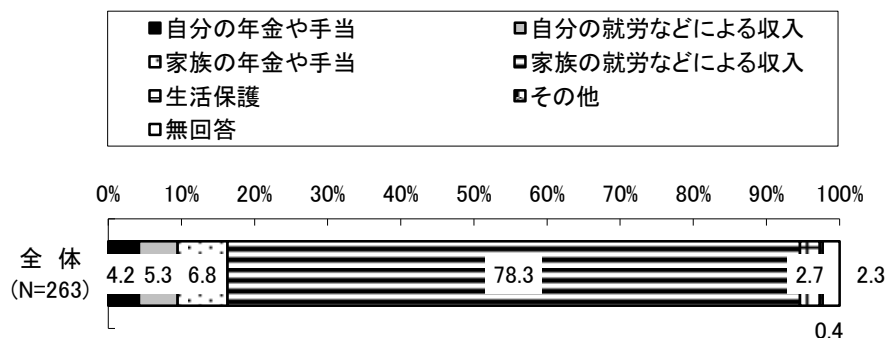


【図表9-36 年齢別、世帯状況別 世帯の課税状況】 (%)

		調査数 (人)	世帯の課税状況				
			民 所 税 非 課 税 (市)	民 所 税 課 税 非 課 税 (市)	所 得 税 課 税	わ か ら な い	無 回 答
全 体		263	14.4	4.9	62.0	12.9	5.7
年 齢	0～5歳	29	-	3.4	69.0	24.1	3.4
	6～8歳	42	9.5	2.4	61.9	19.0	7.1
	9～11歳	54	18.5	3.7	61.1	11.1	5.6
	12～14歳	26	7.7	7.7	76.9	3.8	3.8
	15～17歳	19	15.8	5.3	68.4	10.5	-
	18～29歳	48	12.5	6.3	60.4	12.5	8.3
	30歳代	30	36.7	10.0	50.0	3.3	-
	40歳代	10	20.0	-	40.0	20.0	20.0
	50歳代	2	-	-	100.0	-	-
	60歳代	1	-	-	-	-	100.0
	無回答	2	-	-	50.0	50.0	-
全 体		263	14.4	4.9	62.0	12.9	5.7
世 帯 状 況	一人暮らし	9	66.7	-	22.2	11.1	-
	夫婦のみ	1	-	-	100.0	-	-
	二世帯同居(親と本人)	233	12.0	5.2	65.2	12.4	5.2
	二世帯同居(子と本人)	2	50.0	-	50.0	-	-
	三世帯同居	11	18.2	-	45.5	36.4	-
	その他	1	-	-	100.0	-	-
	グループホーム	3	33.3	33.3	33.3	-	-
	無回答	3	-	-	-	-	100.0

(7) 主な生活費

【図表9-37 主な生活費】



【図表9-38 年齢別 主な生活費】 (%)

		調 査 数 （ 人 ）	主な生活費						
			自 分 の 年 金 や 手 当	自 分 の 就 労 な ど に よ る 収 入	家 族 の 年 金 や 手 当	家 族 の 就 労 な ど に よ る 収 入	生 活 保 護	そ の 他	無 回 答
全 体		263	4.2	5.3	6.8	78.3	2.7	0.4	2.3
年 齢	0～5歳	29	－	3.4	－	93.1	－	－	3.4
	6～8歳	42	－	－	－	97.6	2.4	－	－
	9～11歳	54	1.9	1.9	－	92.6	3.7	－	－
	12～14歳	26	－	－	3.8	92.3	－	－	3.8
	15～17歳	19	－	－	－	94.7	－	5.3	－
	18～29歳	48	6.3	14.6	4.2	68.8	2.1	－	4.2
	30歳代	30	20.0	13.3	30.0	30.0	6.7	－	－
	40歳代	10	－	10.0	60.0	10.0	10.0	－	10.0
	50歳代	2	－	－	－	100.0	－	－	－
	60歳代	1	100.0	－	－	－	－	－	－
無回答		2	－	－	－	50.0	－	－	50.0

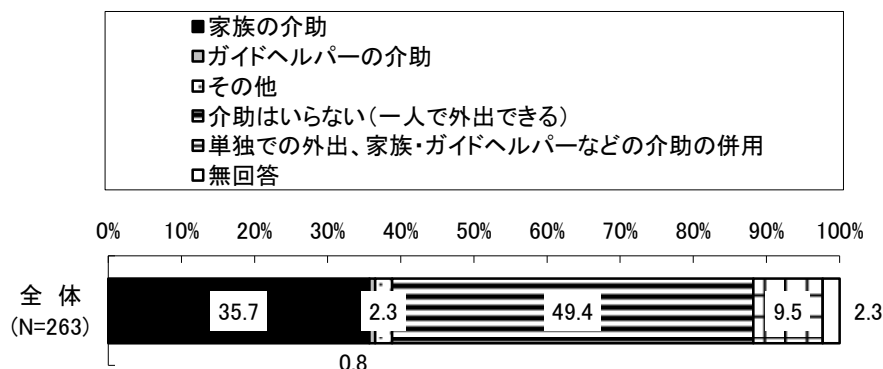
4. 日中の過ごし方や外出の状況などについて

- ・外出時に必要な介助は「いない（一人で外出できる）」（49.4％）が5割弱と最も多い。年齢別にみると、8歳以下では「家族の介助」を必要とする人の割合が高い。発達障がいの診断別にみると、「家族の介助」の割合は、自閉症のみの人（53.1％）や広汎性発達障がいのみの人（46.3％）で4割を超えている。【図表9-39、図表9-40】
- ・外出時に不便や困難を感じることは、回答者全体では「歩道がない道路に危険を感じる」（24.3％）、「まわりの人の目が気になる」（23.6％）などが多い。年齢別にみると、12～14歳、18～29歳では、他の年代に比べて「まわりの人の目が気になる」の割合が高い。また、30歳代では「外出に費用がかかりすぎる」（23.3％）の割合が高くなっている。二次的な情緒や行動などの問題の有無別にみると、二次的な問題がある人は、ない人等に比べて「まわりの人の目が気になる」（37.4％）や「付き添いをしてくれる人がいない」（16.5％）等の割合が高い。【図表9-47、図表9-48】
- ・コミュニケーション支援については「何も利用していない」（66.9％）が7割弱を占めている。利用しているものとしては、「継続して関わることで意思を理解してくれる人による支援」（15.2％）と「わかりやすい日本語の使用」（14.4％）がそれぞれ1割を超えている。療育手帳の有無別にみると、療育手帳を持っている人では、持っていない人に比べて、全ての項目において利用している人の割合が高く、特に「継続して関わることで意思を理解してくれる人による支援」「わかりやすい日本語の使用」（それぞれ32.4％）では差が大きくなっている。【図表9-49、図表9-50】
- ・コミュニケーションで困っていることは、「難しい内容やあいまいな表現を理解することが難しい」（67.7％）、「どのように人とコミュニケーションをとればいいのかわからない」（54.7％）、「話をうまく組み立てられない」（52.2％）などが多い。療育手帳の有無別にみると、療育手帳を持っている人では「どのように人とコミュニケーションをとればいいのかわからない」（62.1％）、「声や言葉がでにくいため、自分の思いが伝わりづらい」（45.5％）等で割合が高い。【図表9-53、図表9-54】

(1) 外出時に必要な介助

問 1 4 あなたが外出するときに必要な介助はどれですか。(○は1つだけ)

【図表9-39 外出時に必要な介助】



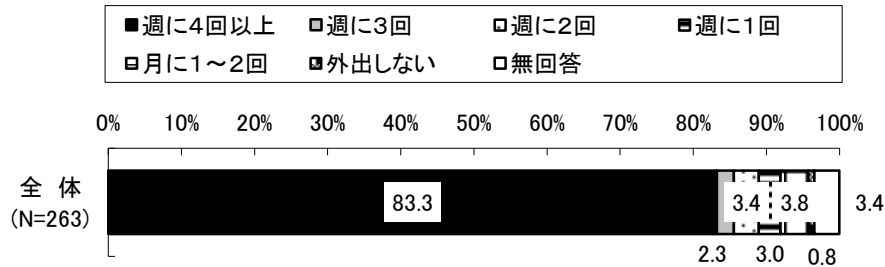
【図表9-40 年齢別、発達障がいの診断別 外出時に必要な介助】(%)

		調査数(人)	外出時に必要な介助					無回答
			家族の介助	ガイドヘルパーの介助	その他	で介助はいらない(一人で外出できる)	介助の併用、単独での外出、ガイドヘルパーなど家族の	
全 体		263	35.7	0.8	2.3	49.4	9.5	2.3
年 齢	0～5歳	29	82.8	-	3.4	10.3	-	3.4
	6～8歳	42	71.4	-	2.4	21.4	4.8	-
	9～11歳	54	29.6	1.9	1.9	53.7	11.1	1.9
	12～14歳	26	26.9	-	3.8	57.7	11.5	-
	15～17歳	19	31.6	-	-	57.9	10.5	-
	18～29歳	48	14.6	2.1	2.1	60.4	16.7	4.2
	30歳代	30	6.7	-	-	83.3	10.0	-
	40歳代	10	10.0	-	-	70.0	10.0	10.0
	50歳代	2	50.0	-	-	50.0	-	-
	60歳代	1	-	-	-	-	-	100.0
	無回答	2	-	-	50.0	50.0	-	-
全 体		263	35.7	0.8	2.3	49.4	9.5	2.3
発 達 障 が い の 診 断	診断を受けている	243	37.0	0.8	2.1	47.7	10.3	2.1
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	15.4	-	7.7	76.9	-	-
	学習障がい(LD)のみ	8	12.5	-	25.0	62.5	-	-
	アスペルガー症候群のみ	30	10.0	-	3.3	73.3	10.0	3.3
	自閉症のみ	32	53.1	3.1	-	31.3	12.5	-
	広汎性発達障がいのみ	67	46.3	-	-	43.3	7.5	3.0
	知的障がいのみ	13	38.5	-	-	30.8	30.8	-
	発達障がいの重複	78	37.2	1.3	1.3	46.2	11.5	2.6
	診断名不明	2	100.0	-	-	-	-	-
	診断は受けていない	20	20.0	-	5.0	70.0	-	5.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

(2) 外出の頻度

問15 あなたは、通勤や通学、通所、買い物、通院、レジャーなどの外出を1ヶ月にどのくらいしていますか。付き添い者と一緒に外出する場合も含めてお答えください。
(○は1つだけ)

【図表9-41 外出の頻度】



【図表9-42 年齢別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別
外出の頻度】 (%)

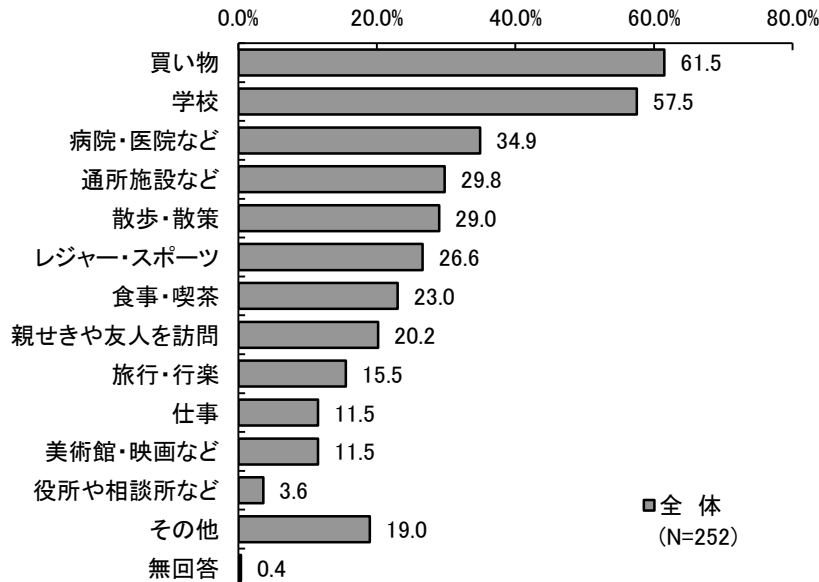
		調 査 数 （人）	外出の頻度						
			週に 4回 以上	週に 3回	週に 2回	週に 1回	月に 1～ 2回	外出 しない	無 回 答
全 体		263	83.3	2.3	3.4	3.0	3.8	0.8	3.4
年 齢	0～5歳	29	93.1	－	－	3.4	－	－	3.4
	6～8歳	42	95.2	－	－	2.4	－	－	2.4
	9～11歳	54	96.3	1.9	－	－	－	－	1.9
	12～14歳	26	96.2	－	－	－	－	－	3.8
	15～17歳	19	78.9	5.3	10.5	5.3	－	－	－
	18～29歳	48	72.9	6.3	4.2	2.1	8.3	2.1	4.2
	30歳代	30	60.0	3.3	13.3	10.0	6.7	－	6.7
	40歳代	10	30.0	－	－	10.0	40.0	10.0	10.0
	50歳代	2	100.0	－	－	－	－	－	－
	60歳代	1	100.0	－	－	－	－	－	－
無回答		2	50.0	－	50.0	－	－	－	－
全 体		263	83.3	2.3	3.4	3.0	3.8	0.8	3.4
発 達 障 が い の 診 断	診断を受けている	243	84.0	2.5	3.7	2.9	3.7	0.8	2.5
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	61.5	－	15.4	7.7	－	－	15.4
	学習障がい(LD)のみ	8	75.0	－	25.0	－	－	－	－
	アスペルガー症候群のみ	30	60.0	3.3	6.7	10.0	13.3	3.3	3.3
	自閉症のみ	32	84.4	－	9.4	－	6.3	－	－
	広汎性発達障がいのみ	67	94.0	1.5	－	1.5	1.5	－	1.5
	知的障がいのみ	13	100.0	－	－	－	－	－	－
	発達障がいの重複	78	85.9	5.1	－	2.6	2.6	1.3	2.6
	診断名不明	2	100.0	－	－	－	－	－	－
	診断は受けていない	20	75.0	－	－	5.0	5.0	－	15.0
無回答		－	－	－	－	－	－	－	－
全 体		263	83.3	2.3	3.4	3.0	3.8	0.8	3.4
や 二 次 的 な 情 緒 や 行 動 な ど の 問 題 の 有 無	二次的な問題あり	91	67.0	5.5	7.7	3.3	11.0	1.1	4.4
	過去に二次的な問題あり	38	97.4	－	－	－	－	2.6	－
	二次的な問題なし	125	91.2	0.8	1.6	4.0	－	－	2.4
	無回答	9	77.8	－	－	－	－	－	22.2

(3) 主な外出先

[問15で「1」～「5」を選ばれた方におたずねします]

問15-1 どのようなところに外出することが多いですか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-43 主な外出先】



【図表9-44 年齢別 主な外出先】 (%)

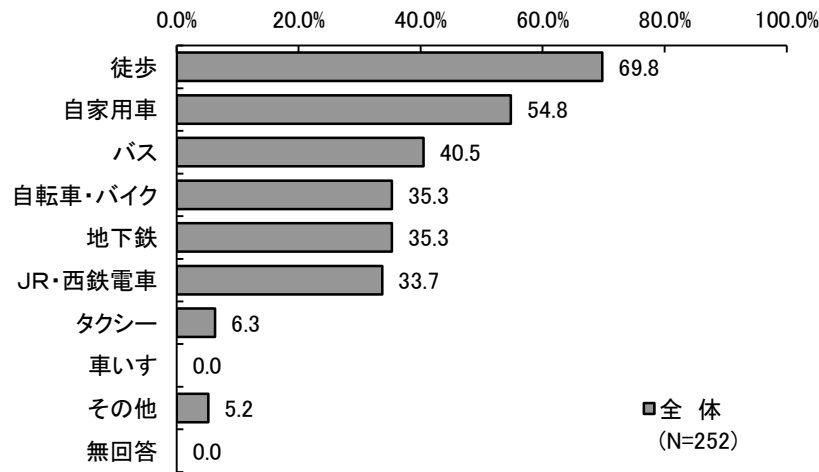
		調査数（人）	主な外出先													
			買い物	学校	病院・医院など	通所施設など	散歩・散策	レジャー・スポーツ	食事・喫茶	親せきや友人を訪問	旅行・行楽	仕事	美術館・映画など	役所や相談所など	その他	無回答
全 体		252	61.5	57.5	34.9	29.8	29.0	26.6	23.0	20.2	15.5	11.5	11.5	3.6	19.0	0.4
年 齢	0～5歳	28	78.6	35.7	28.6	57.1	50.0	32.1	28.6	17.9	21.4	3.6	14.3	3.6	14.3	－
	6～8歳	41	48.8	78.0	24.4	31.7	26.8	31.7	34.1	24.4	14.6	－	12.2	－	22.0	－
	9～11歳	53	54.7	98.1	24.5	20.8	34.0	26.4	22.6	30.2	22.6	－	9.4	3.8	22.6	1.9
	12～14歳	25	48.0	92.0	36.0	20.0	16.0	28.0	12.0	16.0	16.0	－	16.0	－	24.0	－
	15～17歳	19	52.6	84.2	15.8	10.5	21.1	10.5	10.5	26.3	10.5	－	10.5	5.3	21.1	－
	18～29歳	45	71.1	20.0	48.9	40.0	22.2	28.9	37.8	20.0	13.3	35.6	15.6	8.9	22.2	－
	30歳代	28	78.6	3.6	50.0	32.1	32.1	17.9	7.1	3.6	7.1	35.7	3.6	－	7.1	－
	40歳代	8	62.5	－	62.5	12.5	12.5	12.5	－	－	12.5	12.5	12.5	－	－	－
	50歳代	2	100.0	50.0	100.0	－	50.0	100.0	－	50.0	－	50.0	－	50.0	50.0	－
	60歳代	1	100.0	－	100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答	2	－	50.0	50.0	－	50.0	50.0	－	－	－	－	－	－	－	－	

(4) 外出時の移動手段

[問15で「1」～「5」を選ばれた方におたずねします]

問15-2 どのような方法で、あるいはどのような移動手段を使って外出しますか。
(○はあてはまるものすべて)

【図表9-45 外出時の移動手段】



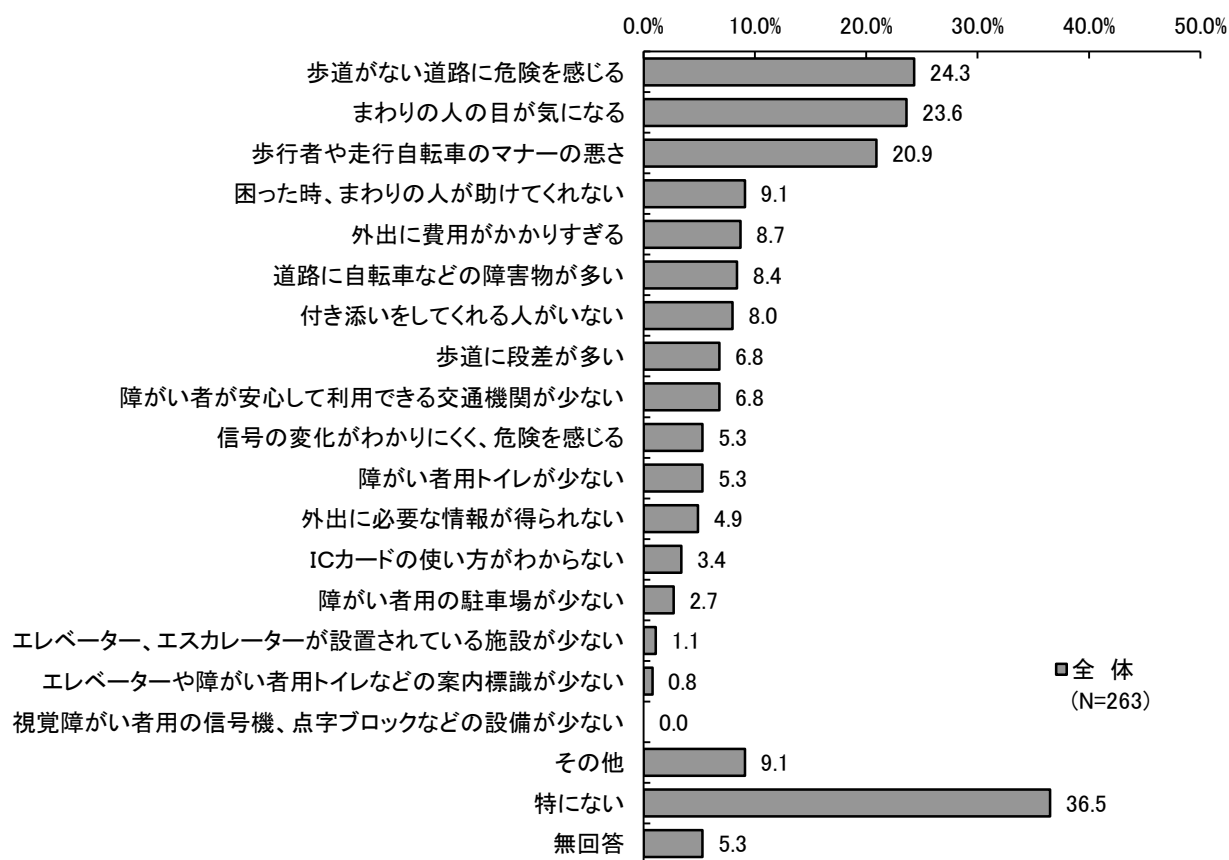
【図表9-46 年齢別 外出時の移動手段】 (%)

		調査数 (人)	外出時の移動手段								
			徒歩	自家用車	バス	自転車・バイク	地下鉄	JR・西鉄電車	タクシー	車いす	その他
全体		252	69.8	54.8	40.5	35.3	35.3	33.7	6.3	-	5.2
年齢	0～5歳	28	64.3	82.1	28.6	21.4	25.0	28.6	14.3	-	-
	6～8歳	41	68.3	68.3	31.7	31.7	24.4	24.4	7.3	-	9.8
	9～11歳	53	83.0	67.9	41.5	30.2	37.7	30.2	7.5	-	5.7
	12～14歳	25	64.0	56.0	48.0	32.0	40.0	28.0	-	-	-
	15～17歳	19	89.5	47.4	36.8	31.6	21.1	26.3	-	-	-
	18～29歳	45	64.4	37.8	57.8	42.2	55.6	55.6	11.1	-	13.3
	30歳代	28	64.3	25.0	39.3	53.6	39.3	32.1	-	-	-
	40歳代	8	50.0	25.0	37.5	50.0	12.5	37.5	-	-	-
	50歳代	2	50.0	100.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-
	60歳代	1	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-
無回答		2	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-

(5) 外出時に不便や困難を感じること

問16 あなたは、外出する時、どのようなことに不便や困難を感じますか。(○は5つまで)

【図表9-47 外出時に不便や困難を感じること】



【図表9-48 年齢別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別

外出時に不便や困難を感じること】(%)

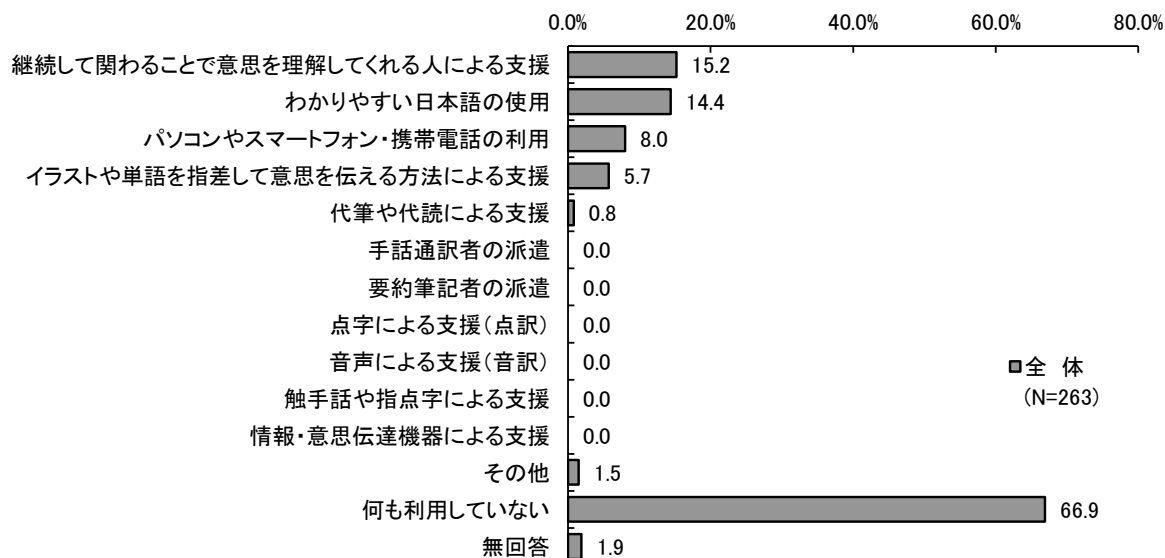
		調査数（人）	外出時に不便や困難を感じること									
			歩道がない道路に危険を感じる	まわりの人の目が気になる	歩行者や走行自転車のマナーの悪さ	が助けた時、まわりの人が困った時、まわりの人が助けてくれない	外出に費用がかかりすぎる	道路に自転車の障害物が多い	人がいきなりしてくる	歩道に段差が多い	用いている交通機関が少利	信号の変化がわかりにくく、危険を感じる
全 体		263	24.3	23.6	20.9	9.1	8.7	8.4	8.0	6.8	6.8	5.3
年 齢	0～5歳	29	48.3	24.1	24.1	6.9	17.2	10.3	-	13.8	3.4	13.8
	6～8歳	42	33.3	16.7	21.4	7.1	2.4	2.4	4.8	9.5	4.8	4.8
	9～11歳	54	25.9	13.0	25.9	13.0	-	13.0	7.4	9.3	9.3	1.9
	12～14歳	26	26.9	42.3	26.9	7.7	3.8	11.5	15.4	-	7.7	7.7
	15～17歳	19	10.5	10.5	15.8	10.5	5.3	-	21.1	5.3	5.3	-
	18～29歳	48	16.7	37.5	20.8	10.4	12.5	10.4	10.4	2.1	10.4	8.3
	30歳代	30	6.7	13.3	10.0	6.7	23.3	6.7	3.3	3.3	3.3	-
	40歳代	10	20.0	40.0	-	-	10.0	-	-	10.0	-	10.0
	50歳代	2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-
	60歳代	1	-	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
無回答		2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 体		263	24.3	23.6	20.9	9.1	8.7	8.4	8.0	6.8	6.8	5.3
や二 問題 の 有無	二次的な問題あり	91	17.6	37.4	18.7	11.0	11.0	7.7	16.5	3.3	7.7	7.7
	過去に二次的な問題あり	38	15.8	15.8	21.1	15.8	13.2	5.3	2.6	2.6	5.3	-
	二次的な問題なし	125	32.0	15.2	21.6	6.4	5.6	10.4	3.2	11.2	6.4	5.6
	無回答	9	22.2	33.3	33.3	-	11.1	-	11.1	-	11.1	-

		調査数（人）	外出時に不便や困難を感じること										
			障がい者がトイレが少ない	外出に必要な情報が得られない	ICカードの使い方がわからない	障がい者の駐車場の少ない	エレベーターが設置されていない	エレベーターやエスカレーターなどの案内が少ない	視覚障害者の用いる信号の点字が少ない	その他	特にな	無回答	
全 体		263	5.3	4.9	3.4	2.7	1.1	0.8	-	9.1	36.5	5.3	
年 齢	0～5歳	29	10.3	-	-	6.9	3.4	-	-	-	31.0	3.4	
	6～8歳	42	2.4	-	-	-	-	-	-	4.8	40.5	16.7	
	9～11歳	54	3.7	9.3	5.6	1.9	1.9	-	-	11.1	40.7	-	
	12～14歳	26	3.8	7.7	3.8	3.8	-	-	-	7.7	26.9	3.8	
	15～17歳	19	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	-	-	10.5	31.6	5.3	
	18～29歳	48	8.3	8.3	6.3	2.1	-	-	-	14.6	35.4	6.3	
	30歳代	30	3.3	3.3	3.3	3.3	-	-	-	16.7	40.0	-	
	40歳代	10	10.0	-	-	-	-	10.0	-	-	40.0	10.0	
	50歳代	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	60歳代	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無回答		2	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	
全 体		263	5.3	4.9	3.4	2.7	1.1	0.8	-	9.1	36.5	5.3	
や二 問題 の 有無	二次的な問題あり	91	6.6	8.8	5.5	2.2	1.1	1.1	-	15.4	27.5	3.3	
	過去に二次的な問題あり	38	2.6	5.3	-	-	-	-	-	10.5	42.1	7.9	
	二次的な問題なし	125	5.6	2.4	3.2	4.0	1.6	0.8	-	4.8	41.6	4.8	
	無回答	9	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	22.2	

(6) 利用しているコミュニケーション支援

問17 あなたは、普段、どのようなコミュニケーション（意思疎通）の支援を利用していますか。（○はあてはまるものすべて）

【図表9-49 利用しているコミュニケーション支援】



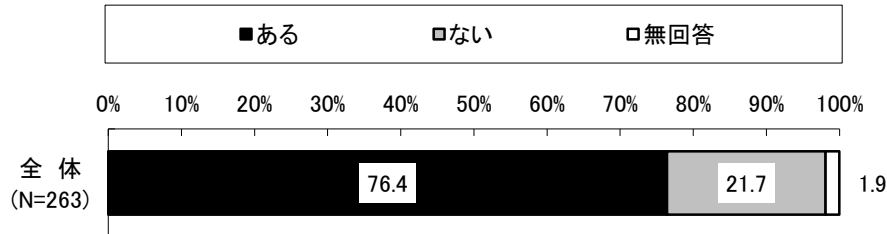
【図表9-50 療育手帳の有無別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別
利用しているコミュニケーション支援】(%)

		調査数(人)	利用しているコミュニケーション支援													無回答
			継続して関わる人による支援	わかりやすい日本語の使用	パソコンやスマートフォン・携帯電話の利用	イラストや単語を指差して意思を伝える方法による支援	代筆や代読による支援	手話通訳者の派遣	要約筆記者の派遣	点字による支援(点訳)	音声による支援(音訳)	触手話や指点字による支援	情報・意思伝達機器による支援	その他	何も利用していない	
全体		263	15.2	14.4	8.0	5.7	0.8	-	-	-	-	-	-	1.5	66.9	1.9
療育手帳の有無	持っている	71	32.4	32.4	8.5	14.1	1.4	-	-	-	-	-	-	4.2	43.7	-
	持っていない	150	6.7	8.7	5.3	2.7	-	-	-	-	-	-	-	0.7	79.3	1.3
	無回答	42	16.7	4.8	16.7	2.4	2.4	-	-	-	-	-	-	-	61.9	7.1
全体		263	15.2	14.4	8.0	5.7	0.8	-	-	-	-	-	-	1.5	66.9	1.9
発達障がいの診断	診断を受けている	243	16.0	15.2	8.2	6.2	0.8	-	-	-	-	-	-	1.6	65.8	1.6
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	-	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	92.3	-
	学習障がい(LD)のみ	8	-	25.0	12.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62.5	-
	アスペルガー症候群のみ	30	10.0	-	13.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	76.7	-
	自閉症のみ	32	21.9	28.1	3.1	6.3	-	-	-	-	-	-	-	6.3	50.0	-
	広汎性発達障がいのみ	67	14.9	10.4	9.0	10.4	-	-	-	-	-	-	-	-	65.7	1.5
	知的障がいのみ	13	46.2	46.2	15.4	23.1	-	-	-	-	-	-	-	-	38.5	-
	発達障がいの重複	78	16.7	16.7	6.4	3.8	2.6	-	-	-	-	-	-	1.3	70.5	2.6
	診断名不明	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0
	診断は受けていない	20	5.0	5.0	5.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	80.0	5.0
全体		263	15.2	14.4	8.0	5.7	0.8	-	-	-	-	-	-	1.5	66.9	1.9
二次的な情緒や行動などの問題の有無	二次的な問題あり	91	13.2	13.2	7.7	7.7	2.2	-	-	-	-	-	-	3.3	67.0	1.1
	過去に二次的な問題あり	38	23.7	10.5	7.9	2.6	-	-	-	-	-	-	-	-	65.8	2.6
	二次的な問題なし	125	15.2	16.8	7.2	5.6	-	-	-	-	-	-	-	0.8	68.0	0.8
	無回答	9	-	11.1	22.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55.6	22.2

(7) コミュニケーションで困っていることの有無

問18 あなたは、コミュニケーション（意思疎通）する上で、困っていることがありますか。
（○は1つだけ）

【図表9-51 コミュニケーションで困っていることの有無】

【図表9-52 療育手帳の有無別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別
コミュニケーションで困っていることの有無】(%)

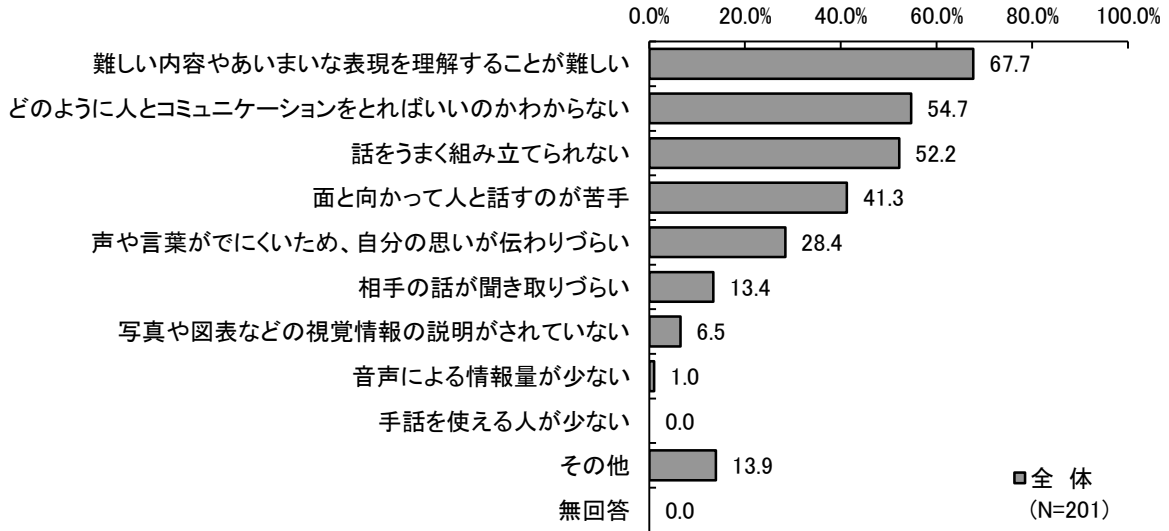
	調査数 (人)	コミュニケーションで困っていることの有無		
		ある	ない	無回答
全 体	263	76.4	21.7	1.9
療育手帳の有無	持っている	71	93.0	7.0
	持っていない	150	69.3	28.0
	無回答	42	73.8	23.8
全 体	263	76.4	21.7	1.9
発達障がいの診断	診断を受けている	243	77.0	21.8
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	30.8	69.2
	学習障がい(LD)のみ	8	50.0	50.0
	アスペルガー症候群のみ	30	53.3	46.7
	自閉症のみ	32	93.8	3.1
	広汎性発達障がいのみ	67	80.6	17.9
	知的障がいのみ	13	84.6	15.4
	発達障がいの重複	78	85.9	14.1
	診断名不明	2	50.0	50.0
	診断を受けていない	20	70.0	20.0
全 体	263	76.4	21.7	1.9
二次的な情緒や行動などの問題の有無	二次的な問題あり	91	83.5	14.3
	過去に二次的な問題あり	38	81.6	18.4
	二次的な問題なし	125	70.4	29.6
	無回答	9	66.7	33.3

(8) コミュニケーションで困っていること

[問18で「1」を選ばれた方におたずねします]

問18-1 どのようなことで困っていますか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-53 コミュニケーションで困っていること】



【図表9-54 療育手帳の有無別 コミュニケーションで困っていること】 (%)

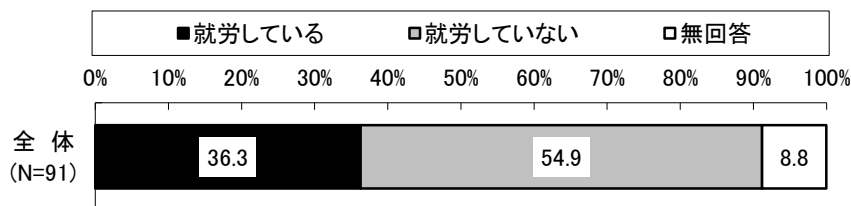
		調査数（人）	コミュニケーションで困っていること										
			難しい内容やあいまいな表現を理解することが難しい	どのように人とコミュニケーションをとればいいのかわからない	話をうまく組み立てられない	面と向かって人と話すのが苦手	声や言葉がでにくい、自分の思いが伝わりづらい	相手の話が聞き取りづらい	写真や図表などの視覚情報の説明がされていない	音声による情報量が少ない	手話を使える人が少ない	その他	無回答
全 体		201	67.7	54.7	52.2	41.3	28.4	13.4	6.5	1.0	-	13.9	-
療育手帳の有無	持っている	66	75.8	62.1	57.6	40.9	45.5	19.7	13.6	1.5	-	9.1	-
	持っていない	104	64.4	47.1	58.7	40.4	21.2	8.7	3.8	1.0	-	14.4	-
	無回答	31	61.3	64.5	19.4	45.2	16.1	16.1	-	-	-	22.6	-

5. 就労の状況について

- ・現在仕事をしている人は33人で、18歳未満を除いた回答者（91人）の36.3%にあたる。就労形態をみると、「臨時・日雇、アルバイト、パート」（42.4%）、次いで「正規の社員・従業員」（30.3%）、「施設で働いている」（18.2%）となっている。【図表9-55、図表9-56】
- ・職場への障がいの報告については、「職場の人に伝えている」人が8割弱（78.8%）、「職場の人に伝えていないし、知らない」が1割強（15.2%）となっている。【図表9-57】
- ・仕事上の困りごとや心配なことの内容は、「職場の人間関係がうまくできない」（52.0%）、「体調が不安定なため、このまま働き続けられるか不安」（44.0%）などが多い。【図表9-59】
- ・発達障がい者の就労に対する社会の理解度は「あまりあると思わない」（44.5%）、「あると思わない」（24.0%）の順で多く、これらをあわせた『理解があると思わない』人（68.4%）が7割弱を占めている。【図表9-66】
- ・発達障がい者の就労支援として必要なことについて、回答者全体では「発達障がいの特性を踏まえた作業手順の視覚化などの配慮」（66.2%）が最も多く、年齢別にみると、15～17歳では他の年代に比べて「発達障がいの特性を踏まえた作業手順の視覚化などの配慮」（89.5%）、「仕事（作業）上の援助や本人・周囲への助言を行う者による支援」（84.2%）、「配置転換などの人事管理面についての配慮」（63.2%）の割合が高い。【図表9-69、図表9-70】
- ・今後、働きたい（働き続けたい）と考えている人が8割弱（77.9%）を占めている。年齢別にみると0～5歳及び15歳～30歳代の各層で特に高くなっている。発達障がいの診断別にみると、学習障がい（LD）のみの人では他に比べて「働きたい（働き続けたい）」（50.0%）の割合がやや低くなっている。【図表9-71、図表9-72】

(1) 就労の有無、就労形態

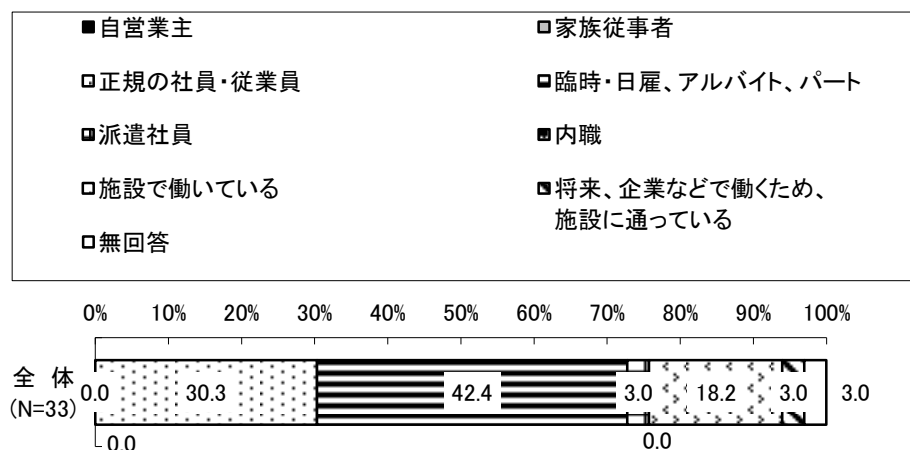
【図表9-55 就労の有無】



[現在働いている方のみお答えください]

問19 あなたの就労形態は何ですか。(○は1つだけ)

【図表9-56 就労形態】

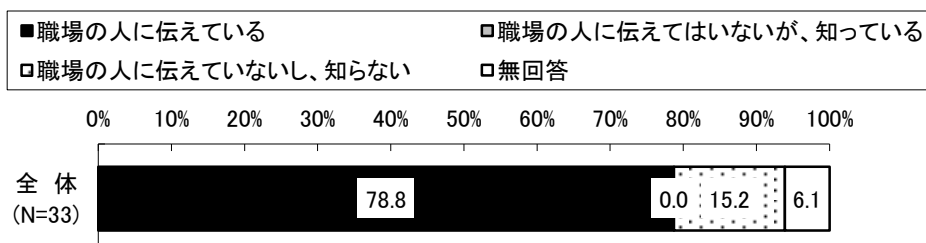


(2) 職場への障がいの報告

[現在働いている方のみお答えください]

問20 職場にあなたの障がいのことを伝えてありますか。あるいは職場の人はあなたの障がいのことを知っていますか。(○は1つだけ)

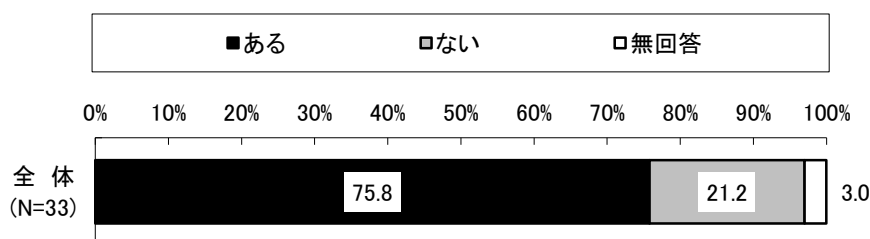
【図表9-57 職場への障がいの報告】



(3) 仕事上の困りごとや心配なことの有無

問2-1 あなたは、仕事を続けていく上で困っていることや心配なこと、悩んでいることがありますか。(○は1つだけ)

【図表9-58 仕事上の困りごとや心配なことの有無】

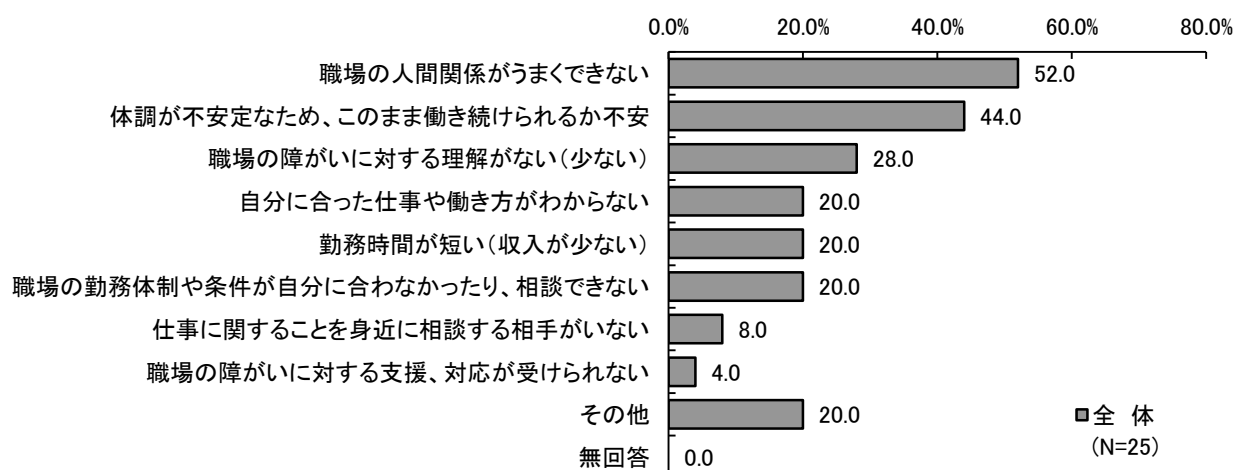


(4) 仕事上の困っていることや心配なこと

[問2-1で「1」を選ばれた方におたずねします]

問2-1-1 困っていることや心配なこと、悩んでいることとは具体的にどのようなことですか。(○はあてはまるものすべて)

【図表9-59 仕事上の困っていることや心配なこと】

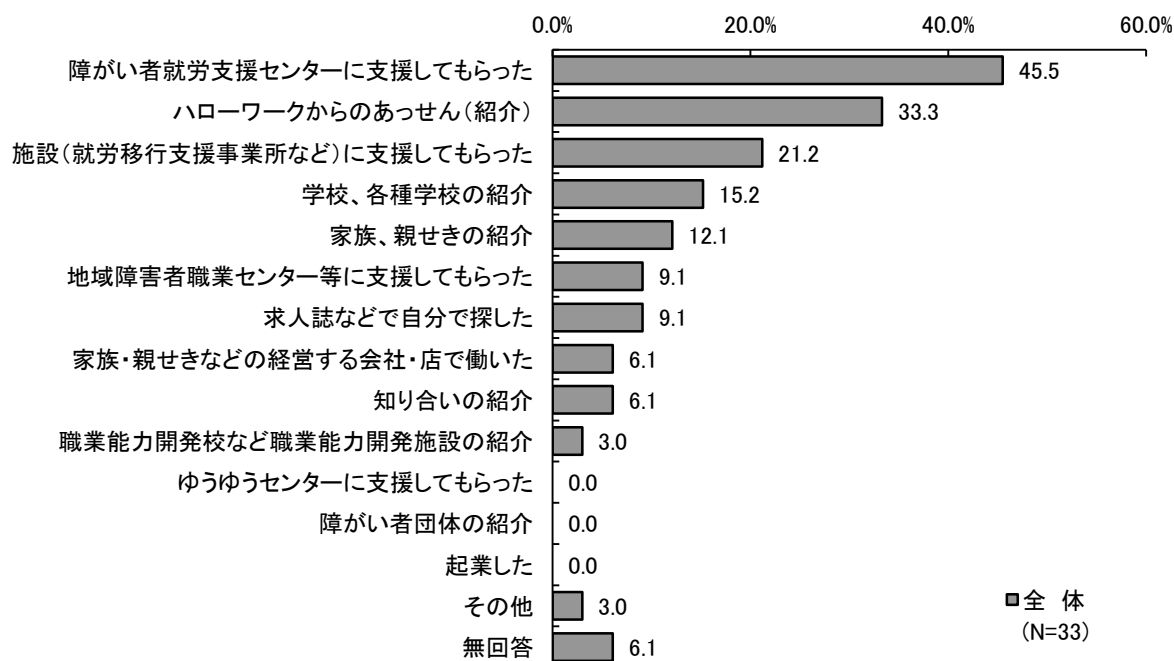


(5) 仕事を探した方法

[現在働いている方のみお答えください]

問22 どのような方法で仕事を探しましたか。(○はあてはまるものすべて)

【図表9-60 仕事を探した方法】

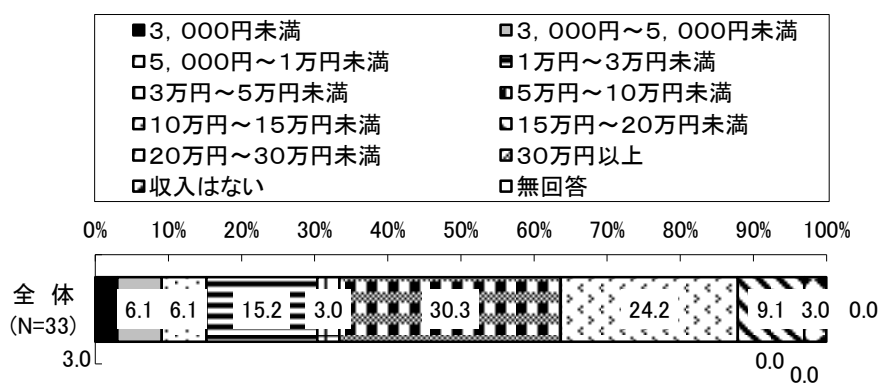


(6) 月収

[現在働いている方のみお答えください]

問23 あなたの、ふだんの月収(手取り額)はどのくらいですか。賞与などの臨時的に支給されるものは除きます。(○は1つだけ)

【図表9-61 月収】

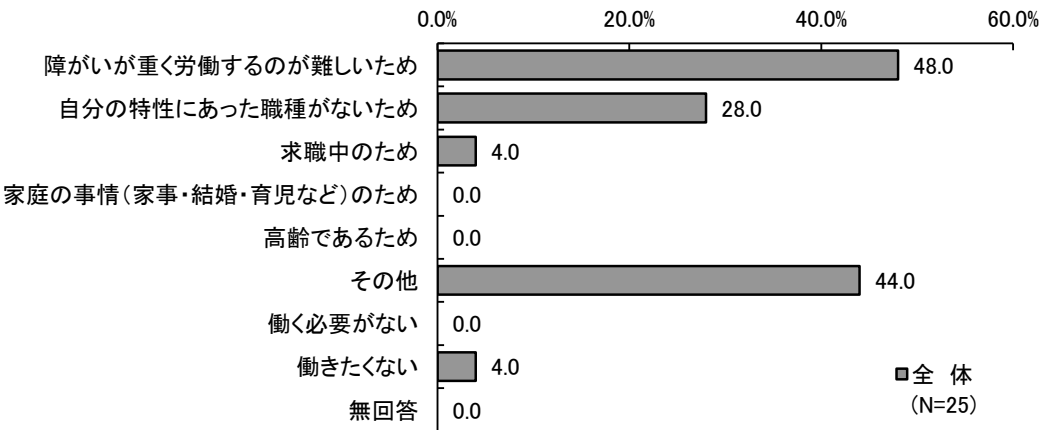


(7) 働いたことがない理由

[働いた経験がない方のみお答えください]

問24 働いたことがない理由は何ですか。(○はあてはまるものすべて)

【図表9-62 働いたことがない理由】

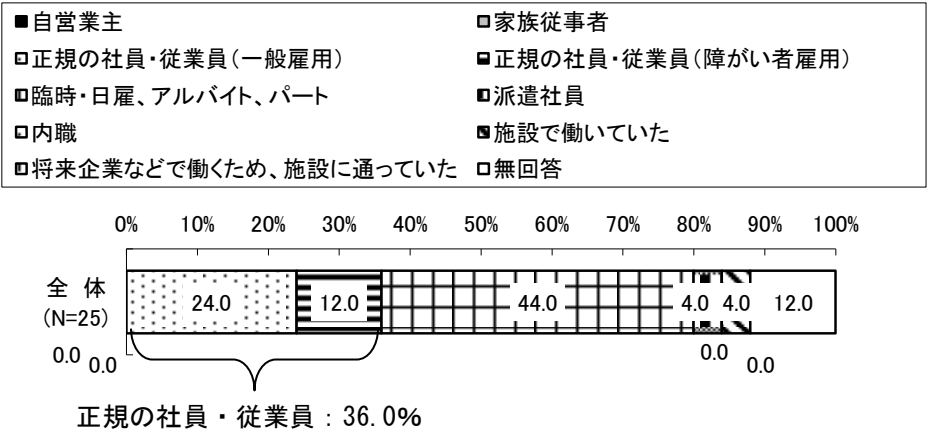


(8) 以前就労していた時の就労形態

[以前働いていたが仕事をやめた方のみお答えください]

問25 以前働いていた就労形態は何ですか。(○は1つだけ)

【図表9-63 以前就労していた時の就労形態】

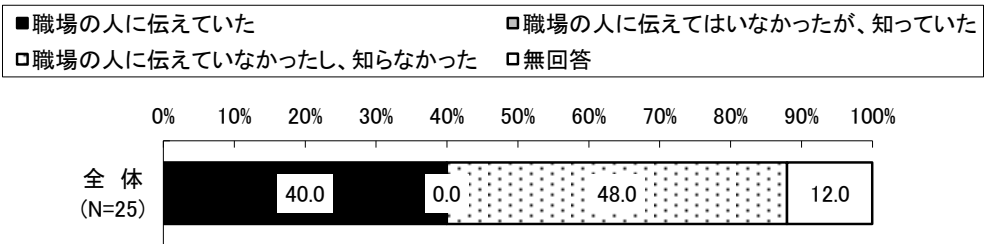


(9) 以前の職場への障がいの報告

[以前働いていたが仕事をやめた方のみお答えください]

問26 職場にあなたの障がいのことを伝えていましたか。あるいは職場の人はあなたの障がいのことを知っていましたか。(○は1つだけ)

【図表9-64 以前の職場への障がいの報告】

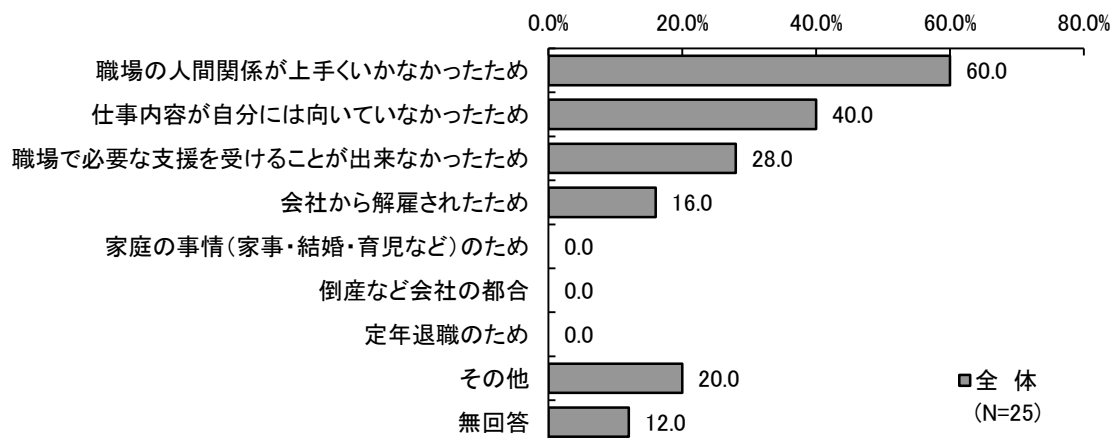


(10) 仕事をやめた原因

[以前働いていたが仕事をやめた方のみお答えください]

問27 仕事をやめた原因は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-65 仕事をやめた原因】

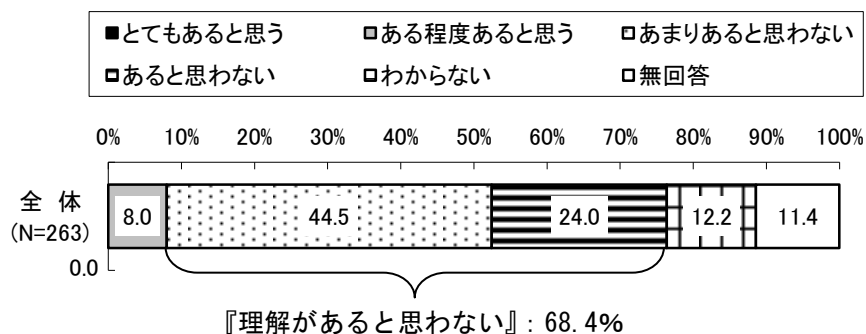


(11) 発達障がい者の就労に対する社会の理解度

問28 発達障がいのある人が働くことについて社会の理解があると思いますか。

(〇は1つだけ)

【図表9-66 発達障がい者の就労に対する社会の理解度】



【図表9-67 年齢別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別
発達障がい者の就労に対する社会の理解度】(%)

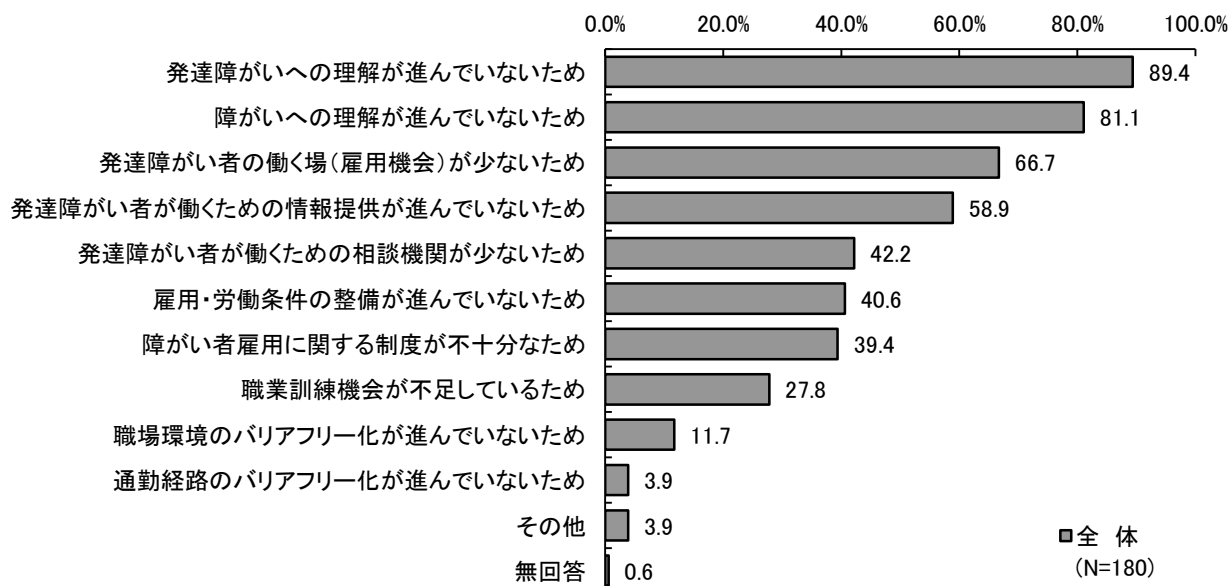
		調査数(人)	発達障がい者の就労に対する社会の理解度							
			とてもあると思う	ある程度あると思う	あまりあると思わない	あると思わない	わからない	無回答	理解があると思う	理解があると思わない
全 体		263	-	8.0	44.5	24.0	12.2	11.4	8.0	68.4
年 齢	0～5歳	29	-	6.9	48.3	20.7	17.2	6.9	6.9	69.0
	6～8歳	42	-	2.4	47.6	21.4	16.7	11.9	2.4	69.0
	9～11歳	54	-	9.3	40.7	24.1	14.8	11.1	9.3	64.8
	12～14歳	26	-	11.5	50.0	3.8	11.5	23.1	11.5	53.8
	15～17歳	19	-	-	47.4	42.1	-	10.5	-	89.5
	18～29歳	48	-	14.6	45.8	25.0	10.4	4.2	14.6	70.8
	30歳代	30	-	10.0	46.7	20.0	10.0	13.3	10.0	66.7
	40歳代	10	-	-	20.0	50.0	10.0	20.0	-	70.0
	50歳代	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	100.0
	60歳代	1	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0
	無回答	2	-	-	-	50.0	-	50.0	-	50.0
全 体		263	-	8.0	44.5	24.0	12.2	11.4	8.0	68.4
発 達 障 がい の 診 断	診断を受けている	243	-	7.4	44.4	25.1	12.8	10.3	7.4	69.5
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	-	-	38.5	15.4	23.1	23.1	-	53.8
	学習障がい(LD)のみ	8	-	12.5	37.5	25.0	-	25.0	12.5	62.5
	アスペルガー症候群のみ	30	-	6.7	40.0	30.0	20.0	3.3	6.7	70.0
	自閉症のみ	32	-	3.1	37.5	28.1	12.5	18.8	3.1	65.6
	広汎性発達障がいのみ	67	-	10.4	44.8	22.4	13.4	9.0	10.4	67.2
	知的障がいのみ	13	-	30.8	38.5	23.1	7.7	-	30.8	61.5
	発達障がいの重複	78	-	3.8	51.3	25.6	10.3	9.0	3.8	76.9
	診断名不明	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	100.0
	診断は受けていない	20	-	15.0	45.0	10.0	5.0	25.0	15.0	55.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 体		263	-	8.0	44.5	24.0	12.2	11.4	8.0	68.4
問 題 の 有 無	二次的な問題あり	91	-	4.4	45.1	29.7	5.5	15.4	4.4	74.7
	過去に二次的な問題あり	38	-	7.9	52.6	21.1	7.9	10.5	7.9	73.7
	二次的な問題なし	125	-	10.4	40.8	22.4	18.4	8.0	10.4	63.2
	無回答	9	-	11.1	55.6	-	11.1	22.2	11.1	55.6

(12) 発達障がい者の就労に対して社会の理解があると思わない理由

[問28で「3」「4」を選ばれた方におたずねします]

問28-1 発達障がいのある人が働くことについて社会の理解があると思わない理由は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

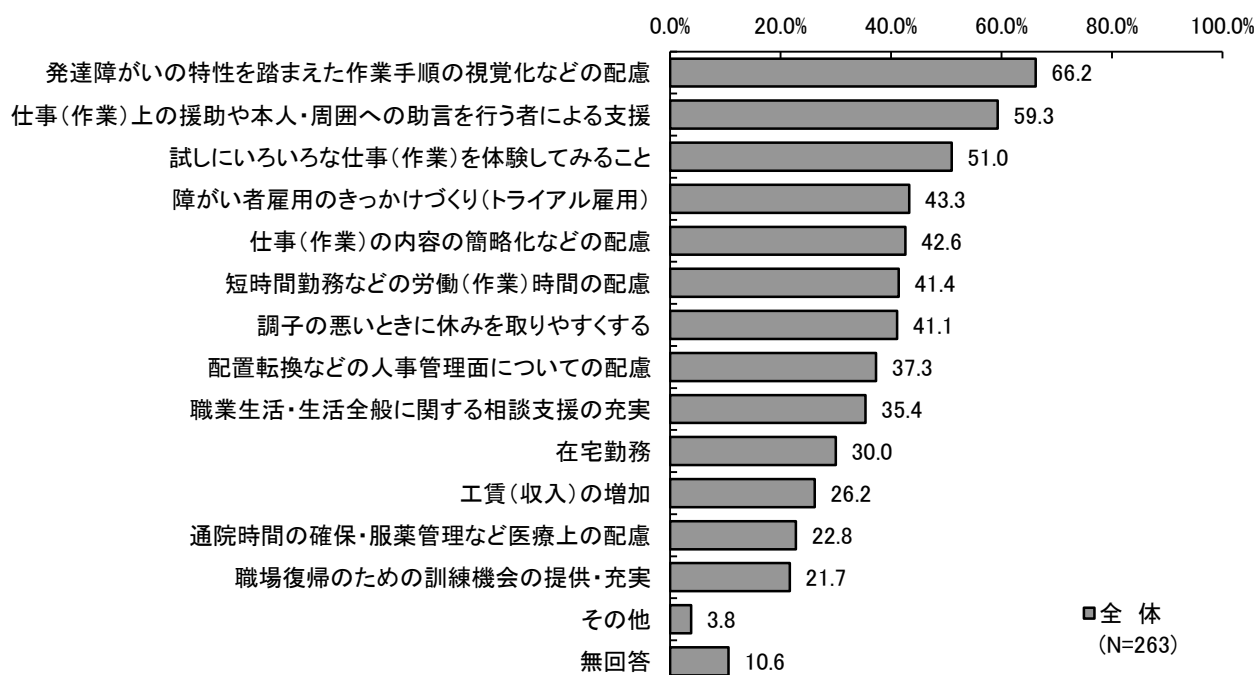
【図表9-68 発達障がい者の就労に対して社会の理解があると思わない理由】



(13) 発達障がい者の就労支援として必要なこと

問29 どのような働き方や制度があれば発達障がいのある人が働きやすいと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-69 発達障がい者の就労支援として必要なこと】



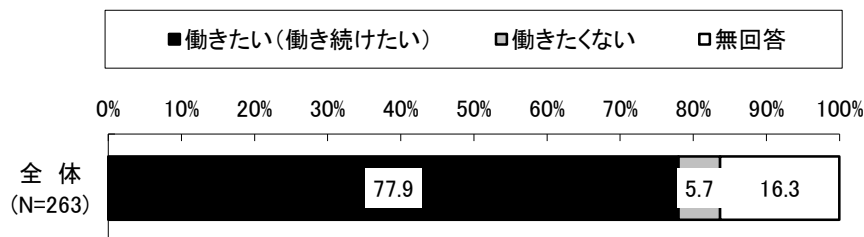
【図表9-70 年齢別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別
発達障がい者の就労支援として必要なこと】(%)

		調査数（人）	発達障がい者の就労支援として必要なこと															
			発達障がいの視覚化などの配慮	仕事への助言を行う者による支援	体験していろいろなお仕事（作業）を	試しているお仕事を（作業）を	障がい者雇用のきっかけづくり（トライアル雇用）	仕事の配慮（作業）の内容の簡略化など	短時間勤務などの労働（作業）時間	調子の悪いときに休みを取りやすくする	配置転換などの人事管理面について	職業生活・生活全般に関する相談	在宅勤務	工賃（収入）の増加	通院時間の確保・服薬管理など医療上の配慮	職場復帰のための訓練機会の提供・充実	その他	無回答
全 体		263	66.2	59.3	51.0	43.3	42.6	41.4	41.1	37.3	35.4	30.0	26.2	22.8	21.7	3.8	10.6	
年 齢	0～5歳	29	75.9	62.1	62.1	51.7	37.9	37.9	37.9	27.6	44.8	24.1	17.2	24.1	13.8	3.4	3.4	
	6～8歳	42	61.9	47.6	50.0	40.5	40.5	33.3	38.1	38.1	26.2	40.5	19.0	19.0	14.3	2.4	19.0	
	9～11歳	54	63.0	64.8	57.4	50.0	46.3	44.4	48.1	35.2	40.7	31.5	33.3	25.9	22.2	1.9	11.1	
	12～14歳	26	50.0	46.2	38.5	26.9	30.8	23.1	34.6	34.6	23.1	15.4	23.1	15.4	23.1	3.8	26.9	
	15～17歳	19	89.5	84.2	47.4	31.6	47.4	31.6	26.3	63.2	31.6	15.8	15.8	15.8	21.1	—	5.3	
	18～29歳	48	72.9	66.7	50.0	52.1	54.2	50.0	45.8	41.7	33.3	35.4	33.3	27.1	29.2	6.3	2.1	
	30歳代	30	60.0	53.3	46.7	33.3	33.3	53.3	46.7	36.7	36.7	26.7	33.3	23.3	26.7	6.7	6.7	
	40歳代	10	50.0	50.0	40.0	40.0	30.0	50.0	30.0	20.0	50.0	50.0	20.0	30.0	20.0	10.0	10.0	
	50歳代	2	100.0	—	100.0	50.0	50.0	50.0	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
	60歳代	1	100.0	100.0	—	100.0	100.0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無回答		2	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	—	50.0	
全 体		263	66.2	59.3	51.0	43.3	42.6	41.4	41.1	37.3	35.4	30.0	26.2	22.8	21.7	3.8	10.6	
発 達 障 が い の 診 断	診断を受けている	243	66.7	61.3	51.4	43.2	43.6	41.6	42.8	38.3	36.6	30.5	26.7	23.0	22.6	4.1	9.9	
	注意欠陥多動性障がい（ADHD）のみ	13	53.8	53.8	46.2	7.7	53.8	23.1	15.4	30.8	38.5	23.1	30.8	15.4	7.7	15.4	23.1	
	学習障がい（LD）のみ	8	62.5	75.0	62.5	37.5	50.0	25.0	25.0	75.0	37.5	12.5	50.0	12.5	12.5	—	12.5	
	アスペルガー症候群のみ	30	60.0	60.0	30.0	43.3	30.0	36.7	30.0	26.7	23.3	26.7	16.7	16.7	10.0	6.7	13.3	
	自閉症のみ	32	68.8	62.5	65.6	53.1	43.8	46.9	37.5	37.5	50.0	34.4	15.6	25.0	28.1	—	12.5	
	広汎性発達障がいののみ	67	64.2	52.2	56.7	38.8	38.8	43.3	47.8	31.3	31.3	26.9	31.3	23.9	23.9	4.5	9.0	
	知的障がいののみ	13	53.8	76.9	46.2	69.2	61.5	30.8	53.8	23.1	38.5	23.1	38.5	15.4	46.2	7.7	—	
	発達障がいの重複	78	75.6	67.9	51.3	44.9	48.7	47.4	51.3	50.0	41.0	38.5	26.9	28.2	24.4	2.6	6.4	
	診断名不明	2	50.0	—	—	50.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0	
	診断は受けていない	20	60.0	35.0	45.0	45.0	30.0	40.0	20.0	25.0	20.0	25.0	20.0	20.0	10.0	—	20.0	
無回答		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
全 体		263	66.2	59.3	51.0	43.3	42.6	41.4	41.1	37.3	35.4	30.0	26.2	22.8	21.7	3.8	10.6	
や 二 次 的 な 情 緒 行 動 的 な 問 題 の 有 無	二次的な問題あり	91	67.0	60.4	47.3	40.7	47.3	51.6	50.5	36.3	34.1	36.3	25.3	30.8	19.8	4.4	11.0	
	過去に二次的な問題あり	38	68.4	68.4	60.5	47.4	42.1	42.1	36.8	39.5	36.8	34.2	26.3	15.8	23.7	2.6	7.9	
	二次的な問題なし	125	64.8	56.0	52.0	44.0	37.6	35.2	36.0	39.2	36.0	24.8	26.4	19.2	20.0	4.0	10.4	
	無回答	9	66.7	55.6	33.3	44.4	66.7	22.2	33.3	11.1	33.3	22.2	33.3	22.2	55.6	—	22.2	

(14) 就労意向、希望する就労形態

問30 あなたは、今後、働きたい（働き続けたい）ですか。（○は1つだけ）

【図表9-71 就労意向】

【図表9-72 年齢別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別
就労意向】 (%)

		調査数 (人)	就労意向		
			働きたい (働き続けたい)	働きたくない	無回答
全 体		263	77.9	5.7	16.3
年 齢	0～5歳	29	86.2	—	13.8
	6～8歳	42	73.8	—	26.2
	9～11歳	54	77.8	5.6	16.7
	12～14歳	26	65.4	7.7	26.9
	15～17歳	19	89.5	—	10.5
	18～29歳	48	81.3	10.4	8.3
	30歳代	30	80.0	10.0	10.0
	40歳代	10	60.0	20.0	20.0
	50歳代	2	100.0	—	—
	60歳代	1	100.0	—	—
	無回答	2	50.0	—	50.0
全 体		263	77.9	5.7	16.3
発 達 障 が い の 診 断	診断を受けている	243	78.6	5.8	15.6
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	76.9	—	23.1
	学習障がい(LD)のみ	8	50.0	12.5	37.5
	アスペルガー症候群のみ	30	76.7	10.0	13.3
	自閉症のみ	32	68.8	9.4	21.9
	広汎性発達障がいのみ	67	79.1	6.0	14.9
	知的障がいのみ	13	100.0	—	—
	発達障がいの重複	78	82.1	3.8	14.1
	診断名不明	2	100.0	—	—
	診断は受けていない	20	70.0	5.0	25.0
	無回答	—	—	—	—
全 体		263	77.9	5.7	16.3
問 題 の 有 無	二次的な問題あり	91	70.3	12.1	17.6
	過去に二次的な問題あり	38	89.5	—	10.5
	二次的な問題なし	125	80.0	2.4	17.6
	無回答	9	77.8	11.1	11.1

6. 利用したいサービス等について

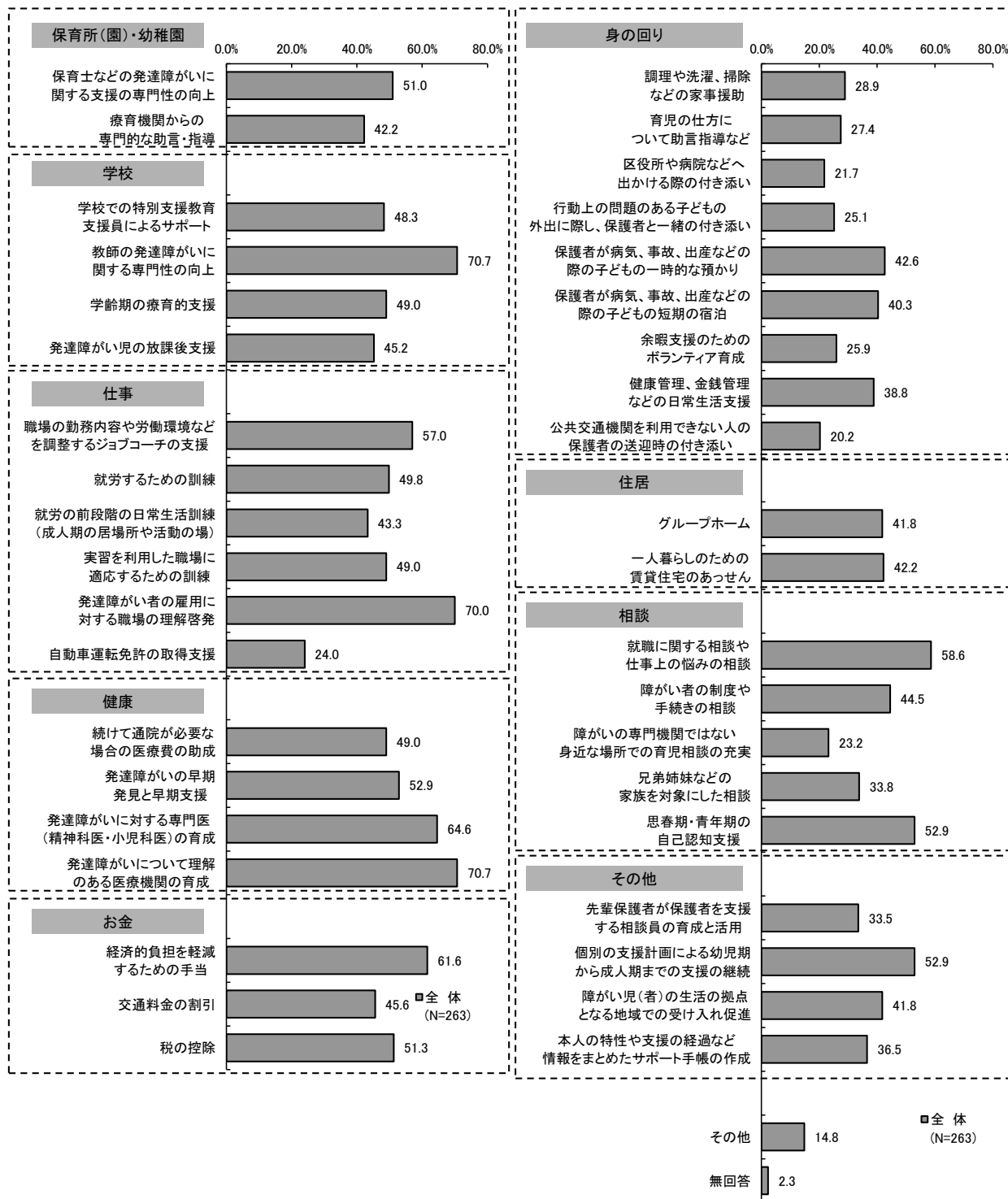
- ・ 今後必要なサービスや充実すべき施策としては、「教師の発達障がいに関する専門性の向上」、「発達障がいについて理解のある医療機関の育成」（それぞれ70.7%）、「発達障がい者の雇用に対する職場の理解啓発」（70.0%）が7割を占めて多くなっており、医療・教育・雇用分野での関係者の理解促進や専門性向上に関する項目が上位を占めている。【図表9-73】
- ・ また、これらの中で最も力を入れてほしいことでは「教師の発達障がいに関する専門性の向上」（14.8%）、「発達障がい者の雇用に対する職場の理解啓発」と「個別の支援計画による幼児期から成人期までの支援の継続」（それぞれ7.6%）がそれぞれ1割前後と比較的高くなっている。【図表9-74】

(1) 必要なサービスや充実すべき施策

問3 1 利用したいサービスなどについておたずねします。

(1) あなたは、これから、こんなことができればいいな、必要だなと思うサービスや充実すべき施策は何だと思われますか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-73 必要なサービスや充実すべき施策】



問3 1 利用したいサービスなどについておたずねします。

(2) (1) で回答したもののうち、最も力を入れてほしいことは何ですか。

(1) で回答したもののの中から1つだけ、選択肢の番号を記入してください。

【図表9-74 最も力を入れてほしいサービスや施策（上位5項目）】

1位	2位	3位	4位	5位
教師の発達障がいに関する専門性の向上 (14.8%)	発達障がい者の雇用に対する職場の理解啓発(7.6%) 個別の支援計画による幼児期から成人期までの支援の継続(7.6%)	グループホーム(アパートなどでの世話人付きの共同生活) (7.2%)	学校での特別支援教育支援員によるサポート(6.1%) 学齢期の療育的支援(6.1%)	経済的負担を軽減するための手当(5.3%)

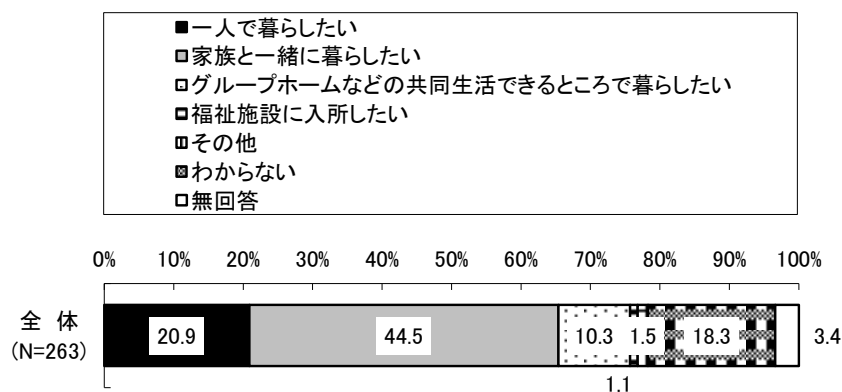
7. 今後の暮らし方について

- 希望する今後の暮らし方は、「家族と一緒に暮らしたい」(44.5%)が4割強を占めて最も多い。年齢別にみると、18～29歳では「一人で暮らしたい」(37.5%)が最も多く、12～14歳でも38.5%を占める。また、15歳～30歳代では「グループホームなどの共同生活できるところで暮らしたい」の割合も高くなっている。【図表9-75、図表9-76】
- 自宅や地域で生活するために必要な条件は、「仕事があること」(53.2%)が最も多く、次いで「地域や職場の人たちが障がいについて理解があること」(41.4%)となっている。年齢別にみると、「グループホームなどの仲間と共同生活できる場があること」は15歳～50歳代で他の年代に比べて割合が高くなっている。発達障がいの診断別にみると、自閉症のみの人では「グループホームなどの仲間と共同生活できる場があること」(25.0%)の割合が他に比べて高い。【図表9-77、図表9-78、図表9-79】

(1) 希望する今後の暮らし方

問3 2 あなたは、今後、どのように暮らしたいと思いますか。(○は1つだけ)

【図表9-75 希望する今後の暮らし方】



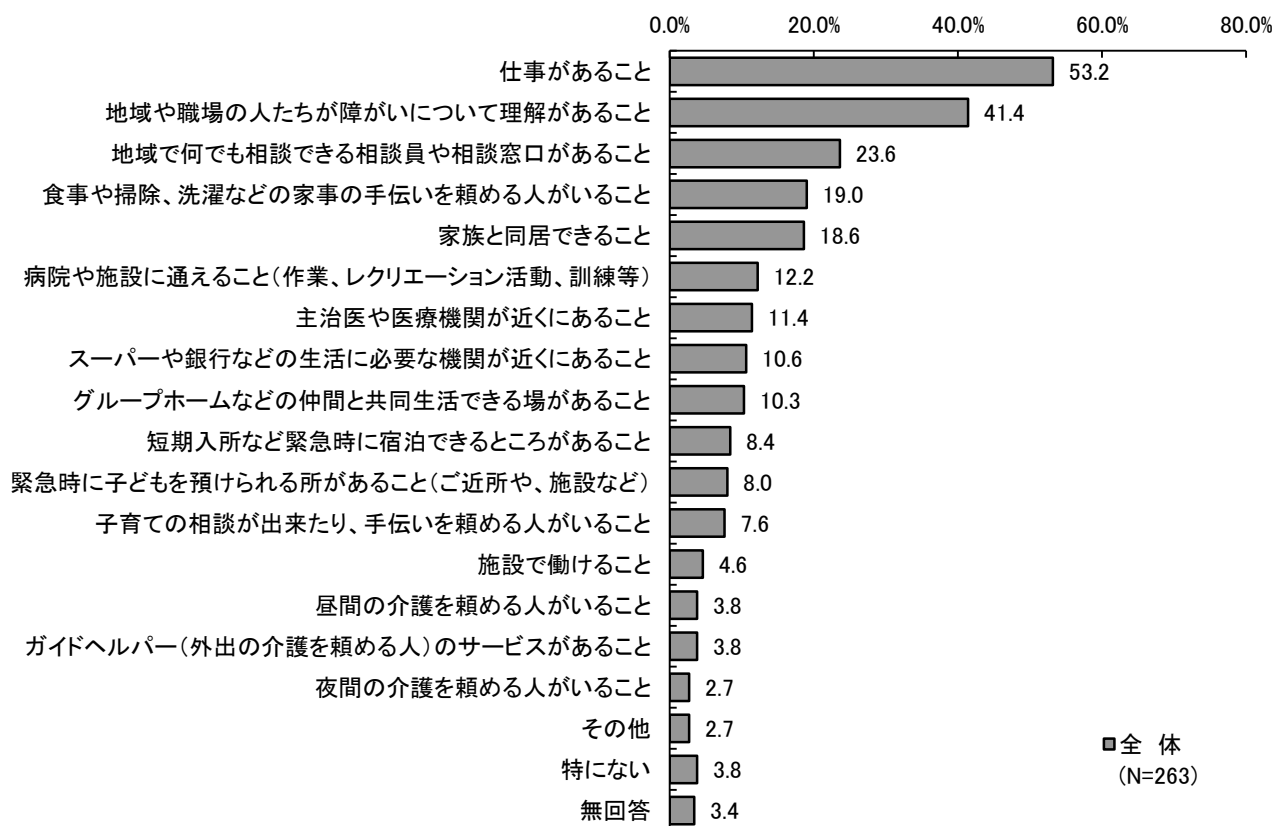
【図表9-76 年齢別、療育手帳の有無別 希望する今後の暮らし方】(%)

		調査数（人）	希望する今後の暮らし方						
			一人で暮らしたい	い家族と一緒に暮らした	で共同生活できるところ	グループホームなどの	福祉施設に入所したい	その他	わからない
全 体		263	20.9	44.5	10.3	1.1	1.5	18.3	3.4
年 齢	0～5歳	29	20.7	55.2	－	3.4	－	17.2	3.4
	6～8歳	42	4.8	52.4	2.4	－	－	35.7	4.8
	9～11歳	54	14.8	53.7	3.7	－	3.7	20.4	3.7
	12～14歳	26	38.5	42.3	－	－	－	19.2	－
	15～17歳	19	15.8	47.4	26.3	－	－	10.5	－
	18～29歳	48	37.5	22.9	25.0	－	2.1	8.3	4.2
	30歳代	30	20.0	40.0	20.0	3.3	－	13.3	3.3
	40歳代	10	20.0	30.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
	50歳代	2	－	100.0	－	－	－	－	－
	60歳代	1	－	100.0	－	－	－	－	－
	無回答	2	－	50.0	－	－	－	50.0	－
全 体		263	20.9	44.5	10.3	1.1	1.5	18.3	3.4
の 有 無 療育手帳	持っている	71	11.3	39.4	23.9	2.8	1.4	19.7	1.4
	持っていない	150	21.3	50.7	1.3	0.7	1.3	20.0	4.7
	無回答	42	35.7	31.0	19.0	－	2.4	9.5	2.4

(2) 自宅や地域で生活するために必要な条件

問33 自宅や地域で生活するためには、どのような条件が必要だと思いますか。(○は3つまで)

【図表9-77 自宅や地域で生活するために必要な条件】



		調査数（人）	自宅や地域で生活するために必要な条件									
			仕事があること	地域や職場の人たちが障がいについて理解があること	地域で何でも相談できること	家事や掃除、洗濯などの手伝いを頼める人があること	家族と同居できること	病院や施設に通えること（作業、レクリエーション活動、訓練等）	主治医や医療機関が近くにあること	活に必要十分な機関が近くにスパーや銀行などの生	間と共同生活できる場があること	グループホームなどの仲間と泊り入所など緊急時に泊りできる場所があること
全 体		263	53.2	41.4	23.6	19.0	18.6	12.2	11.4	10.6	10.3	8.4
年 齢	0～5歳	29	37.9	48.3	27.6	6.9	20.7	13.8	31.0	10.3	3.4	3.4
	6～8歳	42	52.4	54.8	26.2	7.1	26.2	9.5	16.7	2.4	－	4.8
	9～11歳	54	55.6	53.7	22.2	18.5	20.4	7.4	5.6	5.6	5.6	7.4
	12～14歳	26	65.4	53.8	23.1	15.4	15.4	7.7	7.7	11.5	－	7.7
	15～17歳	19	63.2	10.5	15.8	42.1	21.1	26.3	5.3	5.3	15.8	31.6
	18～29歳	48	58.3	31.3	20.8	31.3	14.6	14.6	12.5	16.7	25.0	6.3
	30歳代	30	53.3	23.3	26.7	26.7	13.3	10.0	3.3	23.3	16.7	6.7
	40歳代	10	20.0	30.0	40.0	－	10.0	20.0	10.0	20.0	20.0	10.0
	50歳代	2	50.0	－	－	－	－	－	－	－	50.0	50.0
60歳代	1	－	100.0	－	－	－	－	－	－	－	－	
無回答	2	50.0	50.0	－	－	50.0	50.0	－	－	－	－	
全 体		263	53.2	41.4	23.6	19.0	18.6	12.2	11.4	10.6	10.3	8.4
療育手帳の有無	持っている	71	40.8	32.4	18.3	32.4	19.7	14.1	7.0	8.5	21.1	21.1
	持っていない	150	58.7	46.7	23.3	10.0	22.7	10.7	13.3	10.7	3.3	3.3
	無回答	42	54.8	38.1	33.3	28.6	2.4	14.3	11.9	14.3	16.7	4.8

388

【図表9-79 発達障がいの診断別 自宅や地域で生活するために必要な条件】(%)

		調査数（人）	自宅や地域で生活するために必要な条件										
			仕事があること	地域や職場の理解があること	相談員や相談窓口があること	地域で何でも相談できること	家事の手伝いを頼める人のいること	食料の掃除、洗濯などの家族と同居できること	（作業、レクリエーション活動、訓練等）	病院や施設に通えること	主治医や医療機関が近くにあること	生活に必要な機関が近くにスパーや銀行などの生活に必要なこと	間と共同生活できる場の有無
全 体		263	53.2	41.4	23.6	19.0	18.6	12.2	11.4	10.6	10.3	8.4	
発達障がいの診断	診断を受けている	243	53.5	42.0	23.9	20.6	18.9	12.8	12.3	11.1	11.1	9.1	
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	61.5	23.1	15.4	15.4	38.5	－	7.7	－	－	－	
	学習障がい(LD)のみ	8	62.5	37.5	25.0	25.0	37.5	－	12.5	－	－	－	
	アスペルガー症候群のみ	30	46.7	33.3	23.3	16.7	13.3	10.0	10.0	23.3	16.7	3.3	
	自閉症のみ	32	37.5	25.0	25.0	25.0	25.0	21.9	18.8	6.3	25.0	15.6	
	広汎性発達障がいのみ	67	52.2	43.3	29.9	14.9	13.4	11.9	9.0	13.4	11.9	11.9	
	知的障がいのみ	13	69.2	38.5	7.7	23.1	15.4	15.4	－	23.1	15.4	15.4	
	発達障がいの重複	78	59.0	56.4	23.1	25.6	17.9	14.1	15.4	7.7	5.1	7.7	
	診断名不明	2	50.0	－	－	－	50.0	－	50.0	－	－	－	
	診断は受けていない	20	50.0	35.0	20.0	－	15.0	5.0	－	5.0	－	－	
	無回答	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

	調査数(人)	自宅や地域で生活するために必要な条件									
		緊急時に子どもを預けられる施設など	子育ての相談が出来る人	施設で働けること	昼間の介護を頼める人	介護を頼める人(外出の)	ガイドヘルパー(サ)	夜の介護を頼める人	その他	特にな	無回答
全 体	263	8.0	7.6	4.6	3.8	3.8	2.7	2.7	3.8	3.4	
発達障がいの診断	診断を受けている	243	7.8	7.4	4.5	4.1	3.7	2.9	2.5	3.3	3.3
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	-	7.7	-	-	-	7.7	-	15.4	-
	学習障がい(LD)のみ	8	12.5	12.5	-	-	12.5	-	-	-	-
	アスペルガー症候群のみ	30	6.7	6.7	3.3	3.3	-	-	6.7	6.7	3.3
	自閉症のみ	32	3.1	3.1	-	9.4	15.6	9.4	6.3	-	6.3
	広汎性発達障がいのみ	67	11.9	3.0	9.0	3.0	1.5	1.5	1.5	4.5	4.5
	知的障がいのみ	13	7.7	-	15.4	-	-	-	-	7.7	7.7
	発達障がいの重複	78	7.7	14.1	2.6	5.1	2.6	2.6	1.3	-	1.3
	診断名不明	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	診断は受けていない	20	10.0	10.0	5.0	-	5.0	-	5.0	10.0	5.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

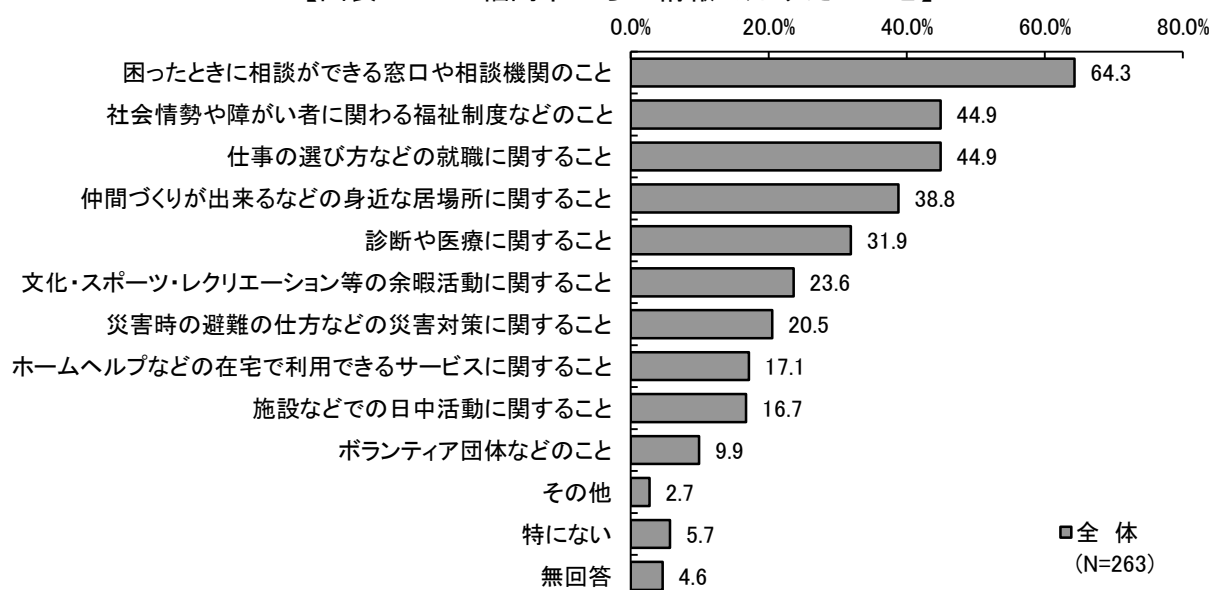
8. 情報収集や相談について

- ・福岡市からの情報で知りたいことについては、回答者全体では「困ったときに相談ができる窓口や相談機関のこと」(64.3%)が6割強と最も多い。年齢別にみると、8歳以下では、「診断や医療に関すること」の割合が他の年代に比べて高く、9歳～17歳では「仕事の選び方などの就職に関すること」の割合が高くなっている。発達障がいの診断別にみると、自閉症のみの人では「社会情勢や障がい者に関わる福祉制度などのこと」(59.4%)や「文化・スポーツ・レクリエーション等の余暇活動に関すること」(40.6%)等の割合が高い。【図表9-80、図表9-81】
- ・今の生活の中で困っていることや心配なことでは、「老後や将来のこと」(41.8%)が4割を超えて最も多く、次いで「健康や障がいのこと」(37.3%)、「生活費などの経済的なこと」(33.8%)、「仕事のこと」(33.5%)となっている。年齢別にみると、「老後や将来のこと」は15歳以上、「生活費などの経済的なこと」、「仕事のこと」等は12歳以上で割合が高くなっている。発達障がいの診断別にみると、アスペルガー症候群のみ、知的障がいのみの人では「老後や将来のこと」、「生活費などの経済的なこと」の割合が高く、また、知的障がいのみの人では「健康や障がいのこと」(69.2%)、「住宅のこと」(23.1%)の割合も高くなっている。このほか自閉症のみの人では「将来受けられるサービスのこと」(43.8%)の割合が高い。【図表9-84、図表9-85】
- ・相談窓口の認知度（「知っている」の割合）は、「②あいあいセンター、西部療育センター、東部療育センター」(83.3%)が8割を超えており、次いで「⑥ゆうゆうセンター（発達障がい者支援センター）」(75.3%)、「①福祉事務所、保健所」(49.8%)、「⑨民生委員・児童委員」(48.3%)となっている。年齢別にみると、「②あいあいセンター、西部療育センター、東部療育センター」は概ね年齢が低いほど認知度も高く、8歳以下では9割以上が認知している。また、「⑩障がい者就労支援センター」は15歳以上の高い年齢層で認知度が高くなっている。【図表9-86、図表9-87】

(1) 福岡市からの情報で知りたいこと

問3 4 あなたは、生活に関することで、福岡市からどのような情報が知りたいですか。
(○はあてはまるものすべて)

【図表9-80 福岡市からの情報で知りたいこと】



【図表9-81 年齢別、療育手帳の有無別、発達障がいの診断別

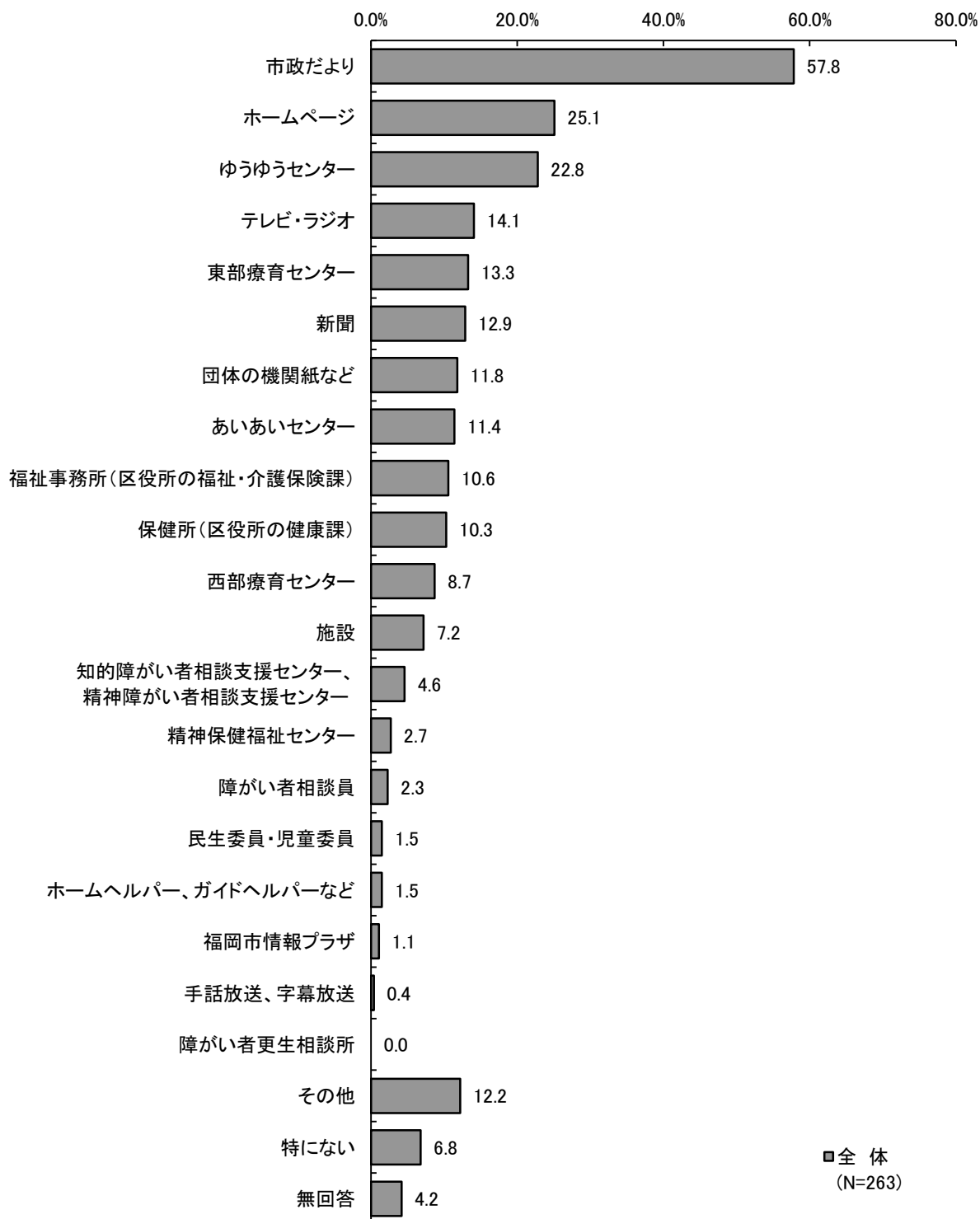
福岡市からの情報で知りたいこと】(%)

		調査数（人）	福岡市からの情報で知りたいこと															
			相談機関のこと	困ったときに相談ができる窓口や	制度などのこと	社会情勢や障がい者に関わる福祉	仕事の選び方などの就職に関すること	居場所に関する事	仲間づくりが出来るなどの身近な	診断や医療に関する事	文化・スポーツ・レクリエーション等の余暇活動に関する事	災害時の避難の仕方などの災害対策に関する事	ホームヘルプなどの在宅で利用できるサービスに関する事	施設などでの日中活動に関する事	ボランティア団体などのこと	その他	特にな	無回答
全 体		263	64.3	44.9	44.9	38.8	31.9	23.6	20.5	17.1	16.7	9.9	2.7	5.7	4.6			
年 齢	0～5歳	29	65.5	55.2	48.3	34.5	55.2	27.6	10.3	17.2	37.9	6.9	-	-	3.4			
	6～8歳	42	59.5	45.2	40.5	40.5	47.6	31.0	19.0	9.5	7.1	11.9	2.4	7.1	2.4			
	9～11歳	54	66.7	46.3	50.0	46.3	29.6	20.4	25.9	20.4	9.3	9.3	9.3	5.6	3.7			
	12～14歳	26	53.8	34.6	57.7	38.5	23.1	11.5	19.2	7.7	19.2	7.7	-	11.5	7.7			
	15～17歳	19	73.7	52.6	52.6	52.6	31.6	31.6	21.1	10.5	31.6	10.5	-	-	-			
	18～29歳	48	70.8	43.8	39.6	33.3	20.8	27.1	31.3	20.8	12.5	12.5	-	4.2	6.3			
	30歳代	30	60.0	43.3	40.0	36.7	23.3	20.0	3.3	20.0	16.7	10.0	3.3	10.0	3.3			
	40歳代	10	60.0	30.0	20.0	20.0	10.0	-	10.0	30.0	10.0	-	-	10.0	20.0			
	50歳代	2	50.0	50.0	50.0	-	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	-	-	-	-			
	60歳代	1	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	無回答	2	50.0	50.0	50.0	-	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-			
全 体		263	64.3	44.9	44.9	38.8	31.9	23.6	20.5	17.1	16.7	9.9	2.7	5.7	4.6			
療育手帳の有無	持っている	71	60.6	56.3	42.3	35.2	32.4	33.8	31.0	23.9	29.6	18.3	5.6	1.4	4.2			
	持っていない	150	62.7	40.0	47.3	39.3	36.0	18.7	16.0	12.7	11.3	6.7	1.3	7.3	4.0			
	無回答	42	76.2	42.9	40.5	42.9	16.7	23.8	19.0	21.4	14.3	7.1	2.4	7.1	7.1			
全 体		263	64.3	44.9	44.9	38.8	31.9	23.6	20.5	17.1	16.7	9.9	2.7	5.7	4.6			
発達障がいの診断	診断を受けている	243	64.2	46.1	44.9	39.9	31.7	24.3	21.0	17.3	16.9	9.9	2.5	5.3	4.5			
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	61.5	38.5	30.8	53.8	7.7	15.4	7.7	-	-	-	-	7.7	-			
	学習障がい(LD)のみ	8	75.0	50.0	75.0	12.5	37.5	12.5	-	-	-	12.5	-	-	-			
	アスペルガー症候群のみ	30	63.3	36.7	16.7	33.3	30.0	6.7	20.0	13.3	3.3	-	-	16.7	6.7			
	自閉症のみ	32	50.0	59.4	37.5	37.5	37.5	40.6	28.1	28.1	28.1	18.8	3.1	-	6.3			
	広汎性発達障がいのみ	67	62.7	35.8	44.8	35.8	31.3	19.4	13.4	14.9	19.4	9.0	3.0	6.0	4.5			
	知的障がいのみ	13	69.2	53.8	61.5	30.8	15.4	23.1	38.5	23.1	30.8	15.4	-	-	7.7			
	発達障がいの重複	78	70.5	52.6	56.4	50.0	37.2	32.1	26.9	20.5	17.9	11.5	3.8	3.8	2.6			
	診断名不明	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0		
	診断は受けていない	20	65.0	30.0	45.0	25.0	35.0	15.0	15.0	15.0	15.0	10.0	5.0	10.0	5.0			
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

(2) 福岡市の福祉施策情報の入手先

問35 福岡市が実施している福祉施策について、あなたが知る手掛りとなっているのは、次のどれですか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-82 福岡市の福祉施策情報の入手先】



【図表9-83 年齢別、療育手帳の有無別 福岡市の福祉施策情報の入手先】(%)

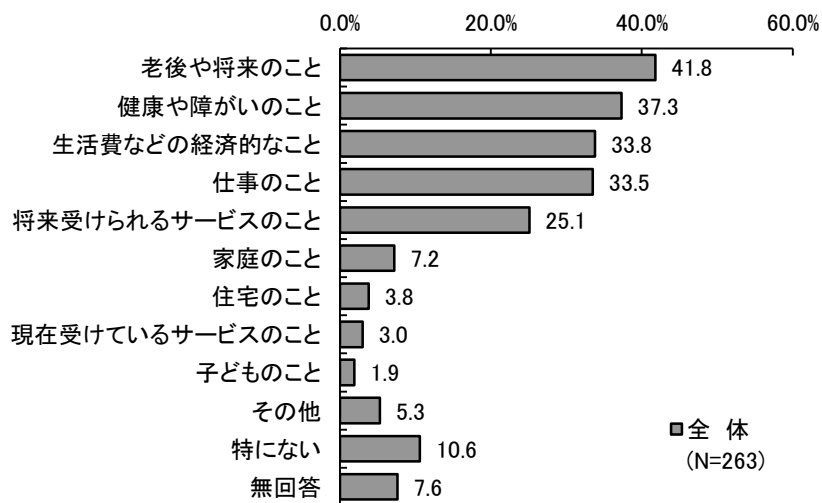
		調査数（人）	福岡市の福祉施策情報の入手先											
			市政だより	ホームページ	ゆうゆうセンター	テレビ・ラジオ	東部療育センター	新聞	団体の機関紙など	あいあいセンター	福祉・介護保険課	福祉事務所（区役所の健康課）	西部療育センター	施設
全 体		263	57.8	25.1	22.8	14.1	13.3	12.9	11.8	11.4	10.6	10.3	8.7	7.2
年 齢	0～5歳	29	58.6	31.0	—	13.8	62.1	3.4	3.4	—	—	20.7	31.0	3.4
	6～8歳	42	73.8	28.6	23.8	7.1	19.0	2.4	4.8	7.1	4.8	21.4	—	—
	9～11歳	54	63.0	20.4	16.7	18.5	9.3	20.4	7.4	9.3	7.4	9.3	1.9	3.7
	12～14歳	26	57.7	30.8	38.5	23.1	—	23.1	7.7	15.4	15.4	7.7	—	—
	15～17歳	19	68.4	26.3	36.8	—	15.8	5.3	15.8	26.3	26.3	5.3	10.5	—
	18～29歳	48	47.9	29.2	27.1	14.6	—	14.6	22.9	14.6	18.8	10.4	—	18.8
	30歳代	30	43.3	23.3	16.7	10.0	—	6.7	13.3	6.7	13.3	13.3	6.7	23.3
	40歳代	10	30.0	—	20.0	20.0	—	30.0	20.0	20.0	—	10.0	—	—
	50歳代	2	100.0	—	100.0	50.0	—	100.0	50.0	—	—	50.0	—	—
	60歳代	1	—	—	—	100.0	—	—	100.0	—	—	—	—	—
	無回答	2	50.0	—	100.0	—	50.0	—	—	100.0	—	—	—	—
全 体		263	57.8	25.1	22.8	14.1	13.3	12.9	11.8	11.4	10.6	10.3	8.7	7.2
療育手帳の有無	持っている	71	69.0	18.3	16.9	19.7	15.5	16.9	12.7	14.1	18.3	9.9	5.6	14.1
	持っていない	150	56.7	26.7	26.0	11.3	13.3	12.0	10.0	10.0	5.3	9.3	12.0	4.0
	無回答	42	42.9	31.0	21.4	14.3	9.5	9.5	16.7	11.9	16.7	14.3	2.4	7.1

		調 査 数 （ 人 ）	福岡市の福祉施策情報の入手先										
			者 相 談 支 援 セ ン タ ー	知的障 がいの 相談支 援セ ンタ ー	精神保健福祉セ ンタ ー	障 が い 者 相 談 員	民 生 委 員 ・ 児 童 委 員	ホ ー ム ヘル パー など	福 岡 市 情 報 プ ラ ザ	手 話 放 送 、 字 幕 放 送	障 が い 者 更 生 相 談 所	そ の 他	特 に な い
全 体		263	4.6	2.7	2.3	1.5	1.5	1.1	0.4	－	12.2	6.8	4.2
年 齢	0～5歳	29	－	－	3.4	－	－	3.4	－	－	－	－	3.4
	6～8歳	42	－	－	2.4	－	－	－	－	－	7.1	2.4	2.4
	9～11歳	54	1.9	－	1.9	1.9	3.7	－	－	－	22.2	7.4	3.7
	12～14歳	26	3.8	－	－	－	－	－	－	－	23.1	7.7	7.7
	15～17歳	19	－	10.5	－	5.3	－	－	－	－	－	10.5	－
	18～29歳	48	12.5	6.3	4.2	2.1	2.1	2.1	－	－	10.4	10.4	6.3
	30歳代	30	3.3	3.3	3.3	－	－	3.3	－	－	13.3	6.7	－
	40歳代	10	20.0	10.0	－	－	－	－	－	－	20.0	20.0	20.0
	50歳代	2	50.0	－	－	50.0	50.0	－	50.0	－	－	－	－
60歳代	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
無回答	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	
全 体		263	4.6	2.7	2.3	1.5	1.5	1.1	0.4	－	12.2	6.8	4.2
療育手帳の有無	持っている	71	4.2	－	4.2	1.4	4.2	1.4	－	－	9.9	5.6	5.6
	持っていない	150	3.3	2.7	1.3	1.3	0.7	1.3	0.7	－	12.7	6.7	4.0
	無回答	42	9.5	7.1	2.4	2.4	－	－	－	－	14.3	9.5	2.4

(3) 困っていることや心配なこと

問36 あなたは、今の生活の中で困っていることや心配なこと、悩んでいることがありますか。
(○は3つまで)

【図表9-84 困っていることや心配なこと】



【図表9-85 年齢別、療育手帳の有無別、発達障がいの診断別、
二次的な情緒や行動などの問題の有無別 困っていることや心配なこと】(%)

	調査数(人)	困っていることや心配なこと											
		老後や将来のこと	健康や障がいのこと	生活費などの経済的なこと	仕事のこと	将来受けられるサビ	家庭のこと	住宅のこと	現在受けているサビ	子どものこと	その他	特にな	無回答
全 体	263	41.8	37.3	33.8	33.5	25.1	7.2	3.8	3.0	1.9	5.3	10.6	7.6
年 齢	0～5歳	29	31.0	62.1	24.1	27.6	37.9	3.4	3.4	3.4	3.4	6.9	3.4
	6～8歳	42	28.6	31.0	9.5	23.8	26.2	4.8	2.4	-	7.1	19.0	14.3
	9～11歳	54	35.2	37.0	18.5	18.5	20.4	7.4	1.9	3.7	7.4	22.2	9.3
	12～14歳	26	38.5	26.9	42.3	46.2	26.9	19.2	3.8	-	7.7	11.5	3.8
	15～17歳	19	57.9	31.6	47.4	47.4	36.8	-	-	-	-	5.3	-
	18～29歳	48	41.7	39.6	47.9	43.8	27.1	10.4	2.1	8.3	-	6.3	2.1
	30歳代	30	70.0	26.7	66.7	43.3	16.7	3.3	16.7	3.3	3.3	-	3.3
	40歳代	10	50.0	40.0	50.0	20.0	-	-	-	-	-	-	30.0
	50歳代	2	100.0	50.0	-	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-
	60歳代	1	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2	-	50.0	-	50.0	-	50.0	-	-	-	50.0	-
全 体	263	41.8	37.3	33.8	33.5	25.1	7.2	3.8	3.0	1.9	5.3	10.6	7.6
療育手帳の有無	持っている	71	43.7	46.5	36.6	26.8	43.7	7.0	7.0	7.0	-	4.2	5.6
	持っていない	150	39.3	30.7	27.3	32.0	19.3	6.7	2.0	2.0	3.3	6.7	16.0
	無回答	42	47.6	45.2	52.4	50.0	14.3	9.5	4.8	-	2.4	-	4.8
全 体	263	41.8	37.3	33.8	33.5	25.1	7.2	3.8	3.0	1.9	5.3	10.6	7.6
発達障がいの診断	診断を受けている	243	42.4	37.9	35.4	34.2	26.7	6.2	4.1	3.3	1.2	5.3	10.7
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	38.5	15.4	30.8	38.5	15.4	15.4	-	-	-	7.7	23.1
	学習障がい(LD)のみ	8	37.5	37.5	37.5	50.0	-	12.5	-	-	-	12.5	12.5
	アスペルガー症候群のみ	30	60.0	33.3	50.0	40.0	10.0	-	6.7	-	-	3.3	10.0
	自閉症のみ	32	53.1	34.4	31.3	21.9	43.8	3.1	-	6.3	-	6.3	3.1
	広汎性発達障がいのみ	67	37.3	34.3	29.9	28.4	28.4	9.0	6.0	3.0	1.5	3.0	16.4
	知的障がいのみ	13	61.5	69.2	46.2	46.2	23.1	-	23.1	-	-	-	-
	発達障がいの重複	78	34.6	42.3	35.9	37.2	30.8	6.4	1.3	5.1	2.6	7.7	9.0
	診断名不明	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	診断は受けていない	20	35.0	30.0	15.0	25.0	5.0	20.0	-	-	10.0	5.0	10.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全 体	263	41.8	37.3	33.8	33.5	25.1	7.2	3.8	3.0	1.9	5.3	10.6	7.6
二次的な情緒や行動などの問題の有無	二次的な問題あり	91	50.5	49.5	50.5	31.9	23.1	8.8	4.4	4.4	-	4.4	6.6
	過去に二次的な問題あり	38	39.5	15.8	34.2	50.0	15.8	7.9	5.3	2.6	-	5.3	13.2
	二次的な問題なし	125	34.4	36.0	23.2	27.2	29.6	6.4	3.2	1.6	4.0	6.4	6.4
	無回答	9	66.7	22.2	11.1	66.7	22.2	-	-	11.1	-	-	11.1

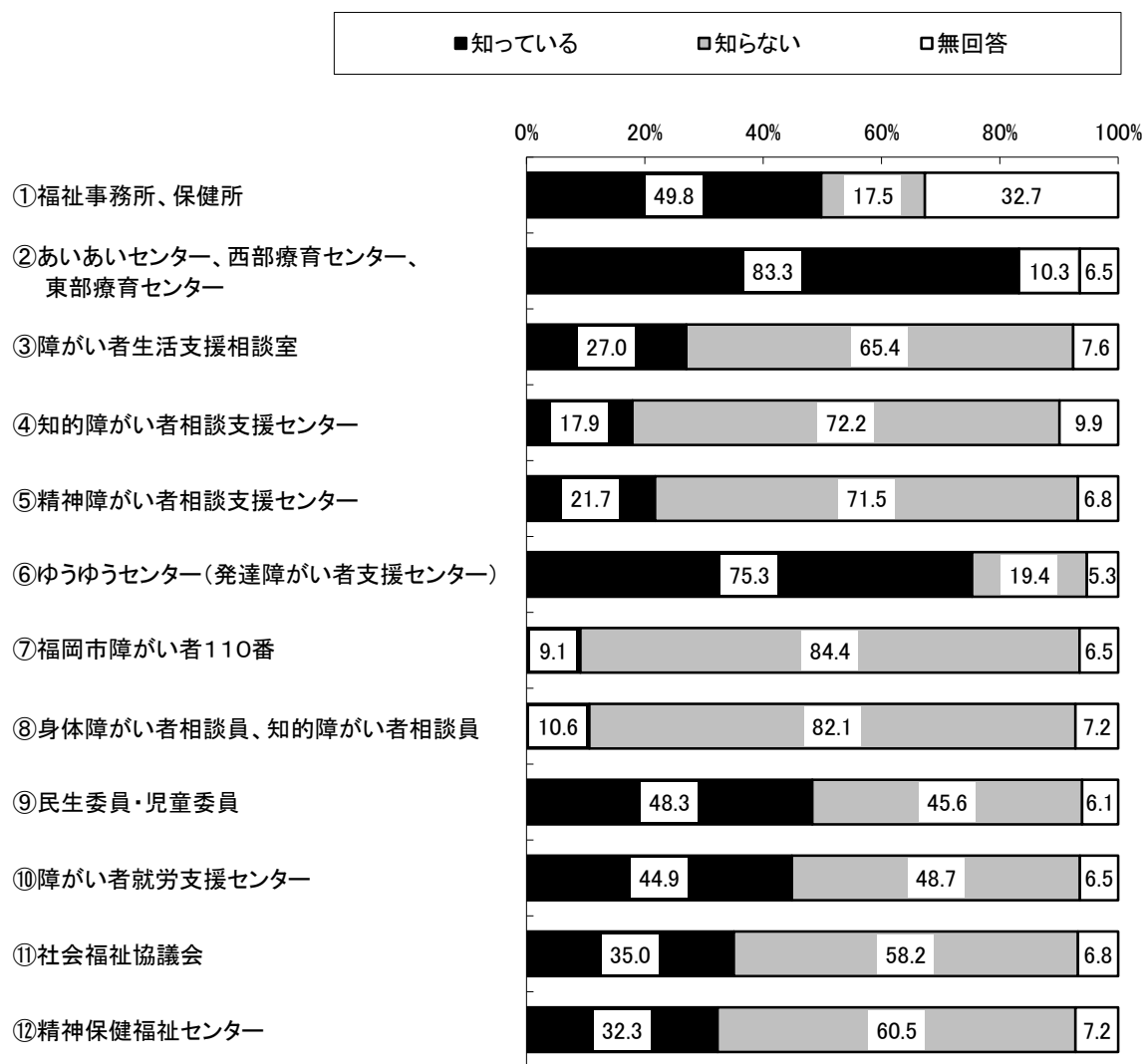
(4) 相談窓口の認知度

問37 福岡市には、障がいのある方からのさまざまな相談事に応じる窓口として、次のような窓口があります。

あなたは、これらの相談窓口があることを知っていましたか。また、利用したことがありますか。

さらに、「利用したことがある」を選ばれた方は、その時の満足度はどうでしたか。①～⑫の項目ごとに、認知度、利用状況満足度のそれぞれについて○をつけてください。

【図表9-86 相談窓口の認知度】



各項目とも(N=263)

【図表9-87 年齢別 相談窓口の認知度（「知っている」の割合）】（％）

		調査数（人）	相談窓口の認知度（「知っている」の割合）											
			① 福祉事務所、保健所	② あいあいセンター、東部療育センター、西部療育センター	③ 障がい者生活支援相談室	④ 知的障がい者相談支援センター	⑤ 精神障がい者相談支援センター	⑥ ゆうゆうセンター（発達障がい者支援センター）	⑦ 福岡市障がい者110番	⑧ 身体障がい者相談員、知的障がい者相談員	⑨ 民生委員・児童委員	⑩ 障がい者就労支援センター	⑪ 社会福祉協議会	⑫ 精神保健福祉センター
全 体		263	49.8	83.3	27.0	17.9	21.7	75.3	9.1	10.6	48.3	44.9	35.0	32.3
年 齢	0～5歳	29	58.6	96.6	20.7	10.3	10.3	65.5	6.9	6.9	41.4	20.7	24.1	20.7
	6～8歳	42	54.8	90.5	35.7	19.0	21.4	76.2	9.5	11.9	42.9	23.8	21.4	23.8
	9～11歳	54	46.3	87.0	16.7	13.0	11.1	83.3	3.7	7.4	63.0	33.3	42.6	33.3
	12～14歳	26	46.2	84.6	23.1	15.4	7.7	80.8	7.7	11.5	46.2	19.2	23.1	23.1
	15～17歳	19	42.1	89.5	26.3	5.3	10.5	73.7	5.3	5.3	31.6	57.9	47.4	36.8
	18～29歳	48	54.2	70.8	31.3	31.3	35.4	68.8	18.8	16.7	45.8	77.1	43.8	39.6
	30歳代	30	40.0	76.7	40.0	16.7	40.0	76.7	3.3	6.7	53.3	73.3	30.0	40.0
	40歳代	10	60.0	50.0	—	10.0	40.0	70.0	—	—	40.0	60.0	50.0	40.0
	50歳代	2	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	60歳代	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無回答	2	—	100.0	50.0	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0

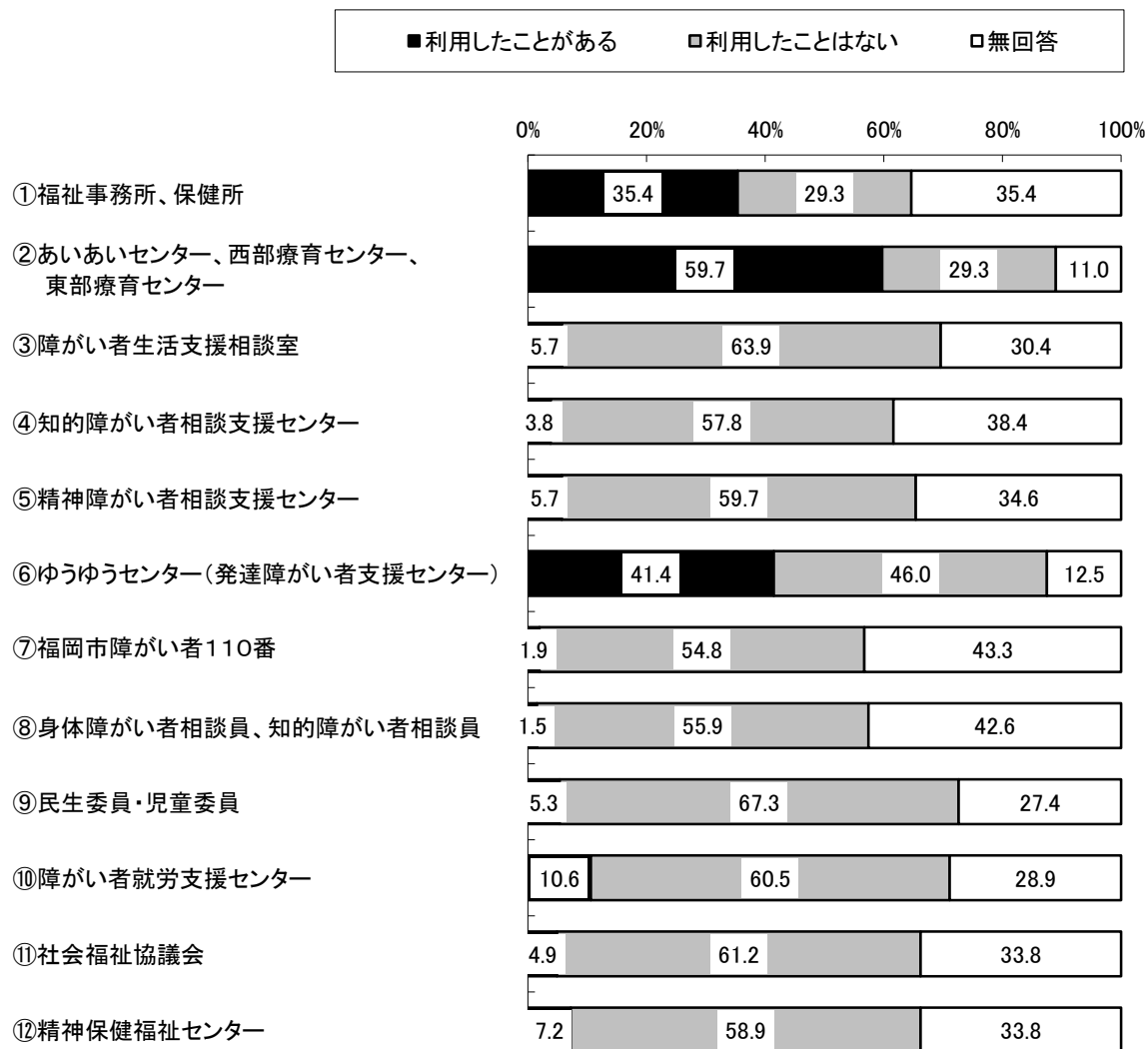
(5) 相談窓口の利用状況

問37 福岡市には、障がいのある方からのさまざまな相談事に応じる窓口として、次のような窓口があります。

あなたは、これらの相談窓口があることを知っていましたか。また、利用したことがありますか。

さらに、「利用したことがある」を選ばれた方は、その時の満足度はどうでしたか。①～⑫の項目ごとに、認知度、利用状況満足度のそれぞれについて○をつけてください。

【図表9-88 相談窓口の利用状況】



各項目とも(N=263)

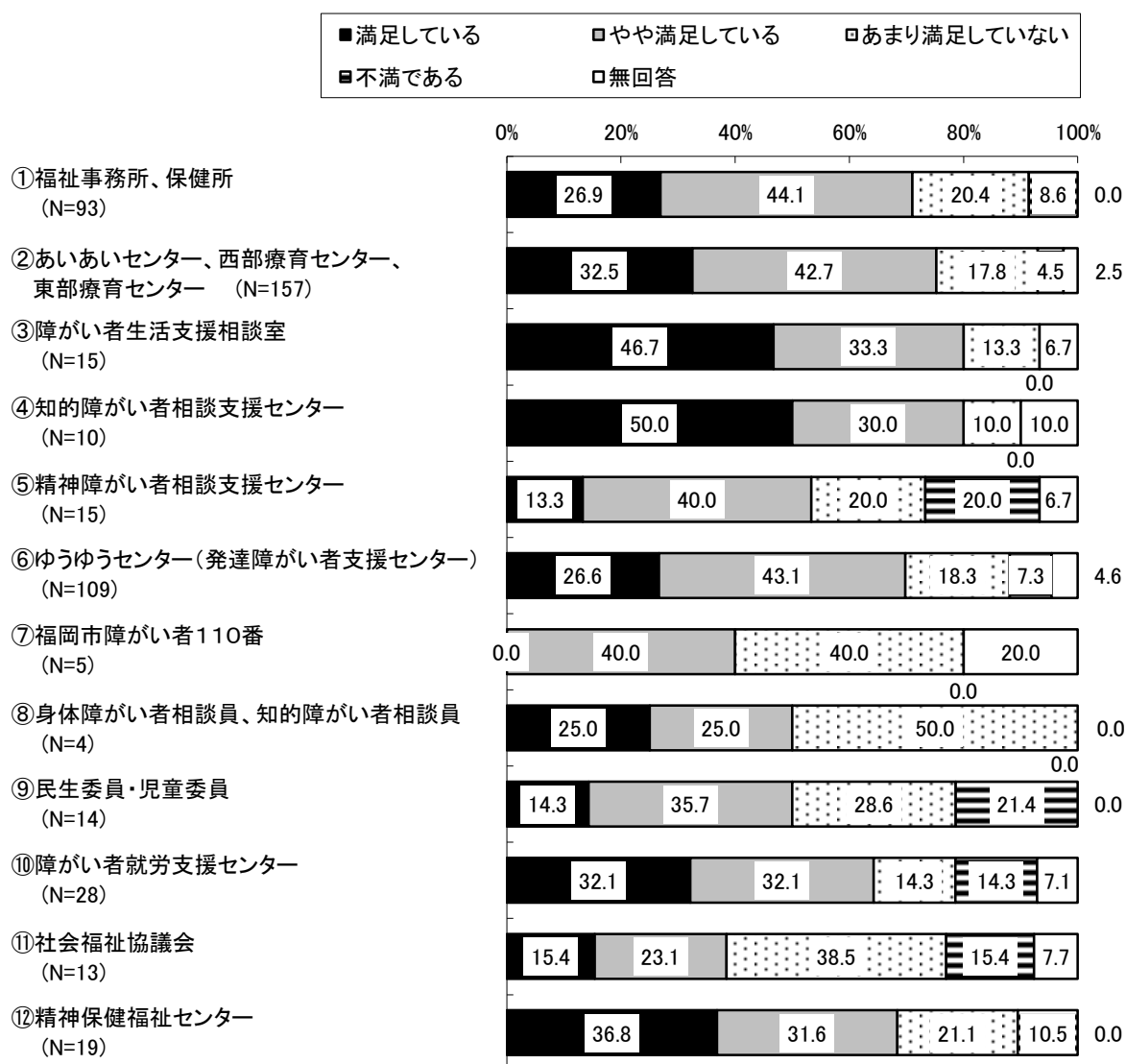
(6) 相談窓口の満足度

問37 福岡市には、障がいのある方からのさまざまな相談事に応じる窓口として、次のような窓口があります。

あなたは、これらの相談窓口があることを知っていましたか。また、利用したことがありますか。

さらに、「利用したことがある」を選ばれた方は、その時の満足度はどうでしたか。①～⑫の項目ごとに、認知度、利用状況満足度のそれぞれについて○をつけてください。

【図表9-89 相談窓口の満足度】



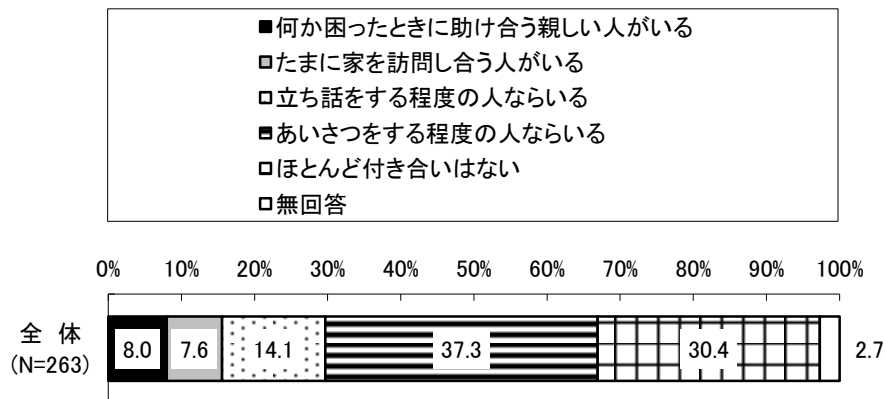
9. 地域とのかかわり・福祉施策全般について

- ・近所の方との関係は、世帯状況別にみると、二世世代同居（親と本人）、二世世代同居（子と本人）では「あいさつをする程度の人ならいる」での回答が最も多く、このほかではいずれも「ほとんど付き合いはない」での回答が多い。【図表9-91】
- ・地域行事への参加状況では、「参加していない」（38.8%）が4割弱を占めて最も多く、次いで「たまに参加している」（25.5%）、「ほとんど参加していない」（19.4%）となっている。年齢別にみると、15歳以上では概ね高い年齢層で参加の頻度が低くなる傾向にある。【図表9-92、図表9-93】

(1) 近所の方との関係

問38 あなたのご近所の方との関係は、次のどれに近いですか。（○は1つだけ）

【図表9-90 近所の方との関係】



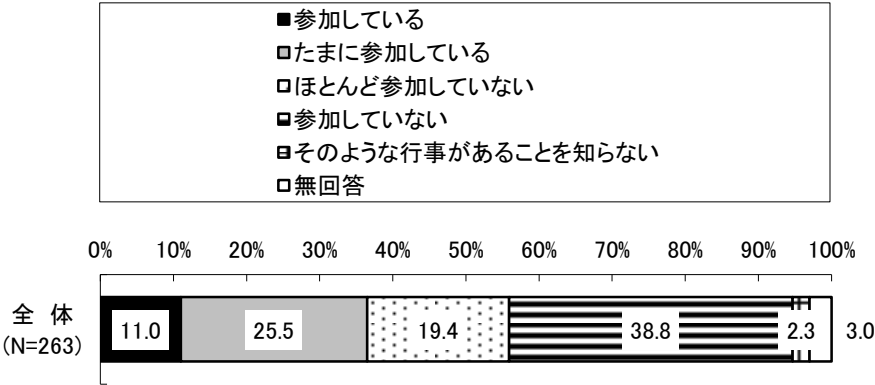
【図表9-91 世帯状況別 近所の方との関係】(%)

	調査数（人）	近所の方との関係					
		合何 うか 親困 しい た 人 が き い る 助 け	人 が ま い る 家 を 訪 問 し 合 う	な ら い 話 を す る 程 度 の 人	あ い さ つ を す る 程 度 の 人	い ほ と ん ど 付 き 合 い は な い	無 回 答
全 体	263	8.0	7.6	14.1	37.3	30.4	2.7
世帯状況	一人暮らし	9	-	11.1	-	22.2	66.7
	夫婦のみ	1	-	-	-	100.0	-
	二世世代同居(親と本人)	233	8.2	7.7	14.2	39.1	27.9
	二世世代同居(子と本人)	2	-	-	-	100.0	-
	三世世代同居	11	9.1	9.1	27.3	18.2	36.4
	その他	1	-	-	-	100.0	-
	グループホーム	3	-	-	-	100.0	-
	無回答	3	33.3	-	33.3	33.3	-

(2) 地域行事への参加状況

問39 ここ2～3年の間、地域での行事（町内会などが実施する防災訓練、夏祭りなど）に参加したことがありますか。（○は1つだけ）

【図表9-92 地域行事への参加状況】



【図表9-93 年齢別 地域行事への参加状況】 (%)

		調査数（人）	地域行事への参加状況					
			参加している	たまに参加している	ほとんど参加していない	参加していない	そのような行事があることを知らない	無回答
全 体		263	11.0	25.5	19.4	38.8	2.3	3.0
年 齢	0～5歳	29	20.7	24.1	17.2	34.5	3.4	—
	6～8歳	42	9.5	42.9	26.2	19.0	—	2.4
	9～11歳	54	16.7	37.0	16.7	22.2	1.9	5.6
	12～14歳	26	19.2	26.9	26.9	26.9	—	—
	15～17歳	19	10.5	15.8	31.6	31.6	5.3	5.3
	18～29歳	48	2.1	16.7	12.5	64.6	2.1	2.1
	30歳代	30	3.3	10.0	16.7	63.3	3.3	3.3
	40歳代	10	—	10.0	10.0	70.0	10.0	—
	50歳代	2	50.0	—	—	50.0	—	—
	60歳代	1	—	—	100.0	—	—	—
無回答		2	—	—	—	50.0	—	50.0

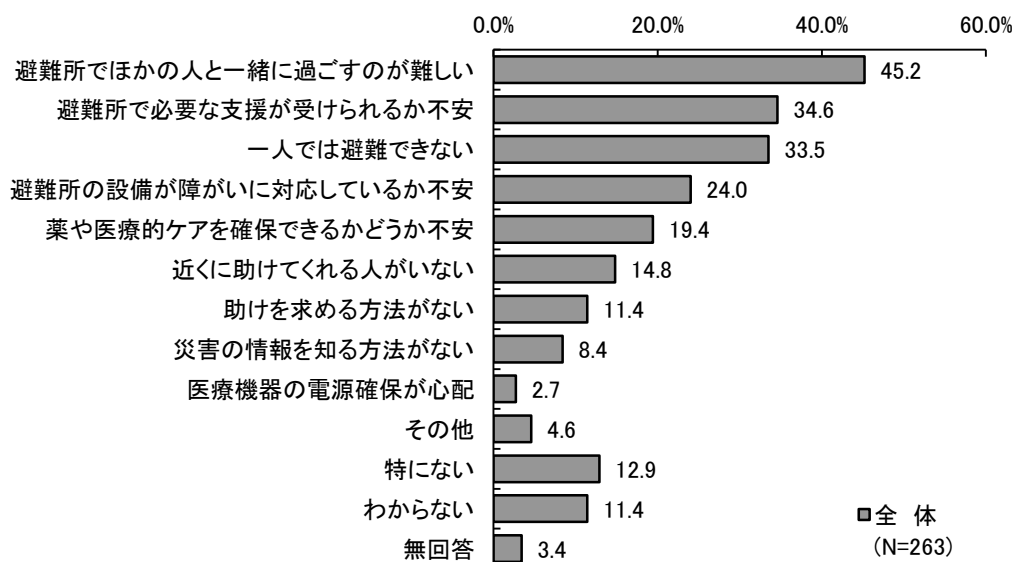
10. 防災について

- 地震などの災害発生時に困ることや不安なことは、回答者全体では「避難所でほかの人と一緒に過ごすのが難しい」(45.2%)が最も多く、次いで「避難所で必要な支援が受けられるか不安」(34.6%)、「一人では避難できない」(33.5%)となっている。年齢別にみると、15歳以上で「助けを求める方法がない」の割合が高く、一方「一人では避難できない」の割合は8歳以下で高くなっている。発達障がいの診断別にみると、自閉症のみの人では、多くの項目で他に比べ回答の割合が高くなっている。また、知的障がいのみの人では「一人では避難できない」(69.2%)の割合が高くなっている。【図表9-94、図表9-95】
- 災害時に頼れる人について、回答者全体では「同居の家族」(86.7%)が9割弱と最も多く、次いで「同居している家族以外の親族」(19.0%)となっている。年齢別にみても、「同居の家族」の割合が高いが、「同居している家族以外の親族」は、17歳以下の年齢層でいずれも2割を占めており、18歳以上の年齢層に比べ高くなっている。世帯状況別にみると、一人暮らしでは「頼る必要がない(自力で避難などができる)」、「頼れる人がいない」(いずれも33.3%)の割合が高く、このほかでは「同居の家族」の割合が高い。【図表9-97、図表9-98】
- 福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度を年齢別にみると、15～17歳では『感じていない』(「どちらかといえば感じていない」+「感じていない」)の割合が6割弱(57.9%)と高い。世帯状況別にみると、二世帯同居(親と本人)、三世帯同居では『感じていない』の割合が高い。【図表9-100】

(1) 地震などの災害発生時に困ることや不安なこと

問40 あなたが、地震などの災害が発生したときに、困ることや不安なことは何ですか。
(○はあてはまるものすべて)

【図表9-94 地震などの災害発生時に困ることや不安なこと】



【図表9-95 年齢別、療育手帳の有無別、発達障がいの診断別

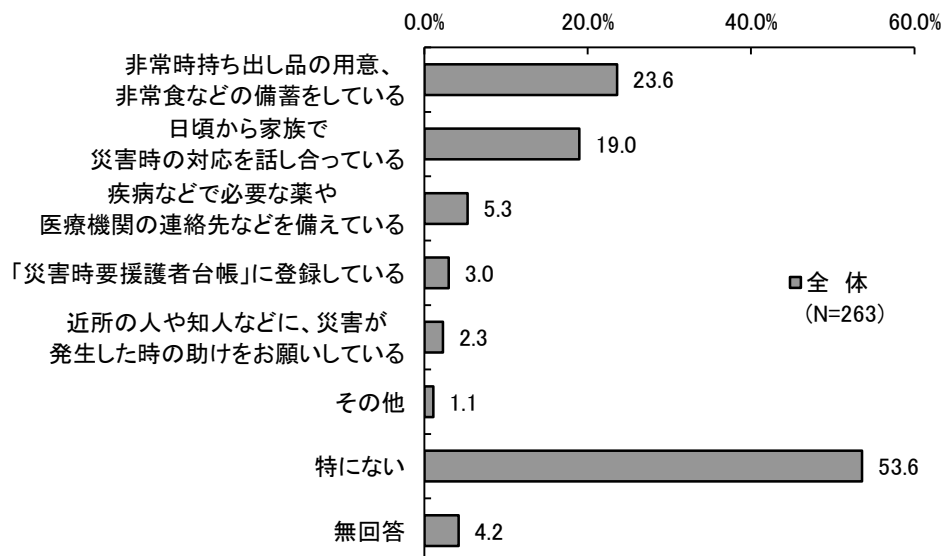
地震などの災害発生時に困ることや不安なこと】(%)

	調査数(人)	地震などの災害発生時に困ることや不安なこと												
		過 避 れ る 所 で ほ か し い 人 と 一 緒 に	避 れ る 所 で ほ か し い 人 と 一 緒 に	一 人 で は 避 難 で き な い	応 じ て い る 設 備 が 障 が い に 対	薬 や 医 療 的 ケ ア を 確 保 で き	近 く に 助 け て く れ る 人 が い	助 け を 求 め る 方 法 が な い	災 害 の 情 報 を 知 る 方 法 が な い	医 療 機 器 の 電 源 確 保 が 心 配	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	263	45.2	34.6	33.5	24.0	19.4	14.8	11.4	8.4	2.7	4.6	12.9	11.4	3.4
年 齢	0～5歳	29	34.5	27.6	55.2	13.8	13.8	3.4	3.4	6.9	3.4	—	20.7	—
	6～8歳	42	38.1	26.2	45.2	23.8	14.3	16.7	9.5	9.5	4.8	11.9	19.0	2.4
	9～11歳	54	57.4	44.4	33.3	33.3	20.4	9.3	5.6	9.3	—	7.4	5.6	11.1
	12～14歳	26	46.2	50.0	26.9	30.8	23.1	15.4	7.7	3.8	3.8	15.4	7.7	11.5
	15～17歳	19	47.4	36.8	36.8	21.1	10.5	26.3	21.1	10.5	—	—	21.1	—
	18～29歳	48	41.7	35.4	37.5	25.0	27.1	16.7	20.8	10.4	4.2	2.1	12.5	16.7
	30歳代	30	43.3	20.0	6.7	10.0	16.7	13.3	10.0	10.0	—	3.3	23.3	6.7
	40歳代	10	50.0	20.0	10.0	20.0	30.0	40.0	20.0	—	—	—	—	30.0
	50歳代	2	100.0	100.0	—	100.0	—	50.0	50.0	—	50.0	—	—	—
	60歳代	1	100.0	100.0	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
無回答	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0	—
全 体	263	45.2	34.6	33.5	24.0	19.4	14.8	11.4	8.4	2.7	4.6	12.9	11.4	3.4
療育手帳の有無	持っている	71	57.7	56.3	57.7	40.8	21.1	19.7	26.8	21.1	7.0	8.5	2.8	4.2
	持っていない	150	38.7	25.3	24.0	18.0	16.7	12.0	5.3	3.3	1.3	4.0	16.7	13.3
	無回答	42	47.6	31.0	26.2	16.7	26.2	16.7	7.1	4.8	—	—	16.7	16.7
全 体	263	45.2	34.6	33.5	24.0	19.4	14.8	11.4	8.4	2.7	4.6	12.9	11.4	3.4
発達障がいの診断	診断を受けている	243	47.7	35.8	35.4	24.3	21.0	16.0	11.5	8.2	2.9	4.5	10.7	10.7
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	15.4	15.4	23.1	—	7.7	15.4	7.7	—	7.7	—	15.4	30.8
	学習障がい(LD)のみ	8	12.5	12.5	25.0	—	12.5	12.5	12.5	12.5	—	—	37.5	25.0
	アスペルガー症候群のみ	30	53.3	20.0	20.0	10.0	20.0	13.3	6.7	—	—	—	13.3	13.3
	自閉症のみ	32	62.5	56.3	50.0	43.8	31.3	25.0	31.3	18.8	9.4	6.3	6.3	3.1
	広汎性発達障がいのみ	67	43.3	29.9	32.8	20.9	13.4	9.0	11.9	7.5	1.5	3.0	11.9	13.4
	知的障がいのみ	13	46.2	53.8	69.2	30.8	15.4	15.4	23.1	15.4	—	7.7	—	—
	発達障がいの重複	78	52.6	41.0	35.9	30.8	28.2	19.2	3.8	7.7	2.6	7.7	9.0	6.4
	診断名不明	2	50.0	50.0	—	—	—	50.0	—	—	—	—	—	50.0
	診断は受けていない	20	15.0	20.0	10.0	20.0	—	—	10.0	10.0	—	5.0	40.0	20.0
無回答	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(2) 災害への備え

問4 1 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。(○はあてはまるものすべて)

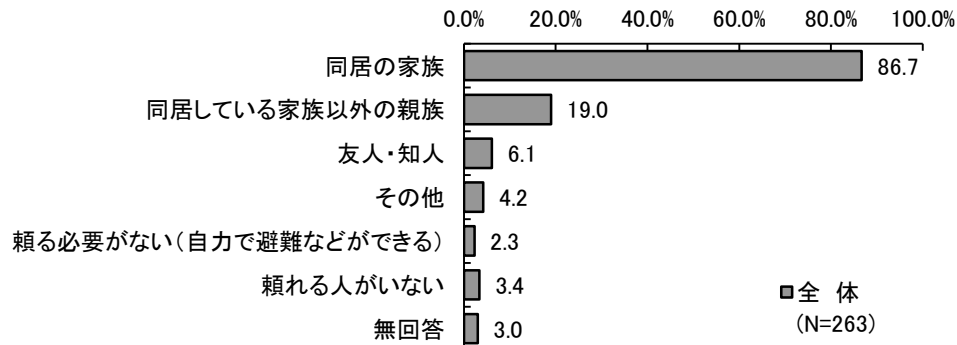
【図表9-96 災害への備え】



(3) 災害時に頼れる人

問42 あなたは、水害や地震などが発生したときに、安全の確保などで頼れる人はどなたですか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-97 災害時に頼れる人】



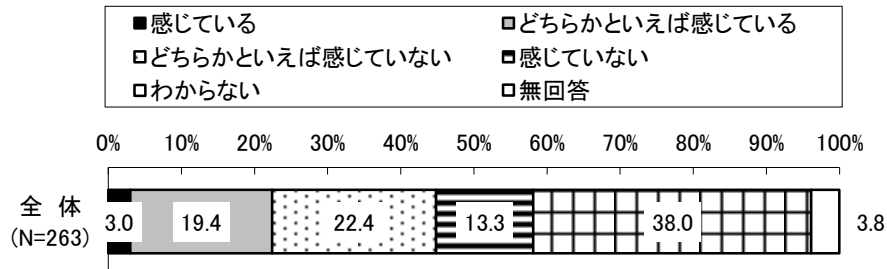
【図表9-98 年齢別、世帯状況別 災害時に頼れる人】(%)

		調査数(人)	災害時に頼れる人						
			同居の家族	同居している家族以外の親族	友人・知人	その他	頼る必要がない(自力で避難など)	頼れる人がいない	無回答
全体		263	86.7	19.0	6.1	4.2	2.3	3.4	3.0
年齢	0～5歳	29	93.1	27.6	10.3	-	-	3.4	-
	6～8歳	42	95.2	23.8	4.8	2.4	-	-	2.4
	9～11歳	54	87.0	20.4	11.1	5.6	-	1.9	5.6
	12～14歳	26	96.2	26.9	3.8	-	-	-	-
	15～17歳	19	100.0	21.1	10.5	-	-	-	-
	18～29歳	48	81.3	12.5	4.2	4.2	6.3	6.3	2.1
	30歳代	30	66.7	10.0	-	10.0	10.0	6.7	6.7
	40歳代	10	60.0	10.0	-	10.0	-	20.0	10.0
	50歳代	2	100.0	-	-	-	-	-	-
	60歳代	1	100.0	-	-	100.0	-	-	-
	無回答	2	100.0	-	-	-	-	-	-
全体		263	86.7	19.0	6.1	4.2	2.3	3.4	3.0
世帯状況	一人暮らし	9	11.1	-	-	22.2	33.3	33.3	-
	夫婦のみ	1	100.0	-	-	-	-	-	-
	二世帯同居(親と本人)	233	90.6	20.6	6.4	3.0	1.3	2.6	2.6
	二世帯同居(子と本人)	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-
	三世帯同居	11	100.0	9.1	-	-	-	-	-
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-
	グループホーム	3	-	-	-	66.7	-	-	33.3
無回答		3	66.7	-	33.3	-	-	-	33.3

(4) 福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度

問 4 3 あなたは、福岡市は安全・安心のための社会環境整備ができていると感じていますか。
(○は1つだけ)

【図表9-99 福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度】



【図表9-100 年齢別、世帯状況別 福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度】(%)

		調 査 数 （人）	福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度					
			感 じ て い る	感 じ て い る ど ち ら か と い え ば	感 じ て い ない ど ち ら か と い え ば	感 じ て い ない	わ か ら な い	無 回 答
全 体		263	3.0	19.4	22.4	13.3	38.0	3.8
年 齢	0～5歳	29	10.3	13.8	20.7	20.7	34.5	－
	6～8歳	42	4.8	14.3	23.8	7.1	47.6	2.4
	9～11歳	54	1.9	24.1	20.4	14.8	33.3	5.6
	12～14歳	26	3.8	19.2	15.4	19.2	42.3	－
	15～17歳	19	－	15.8	47.4	10.5	26.3	－
	18～29歳	48	2.1	20.8	25.0	8.3	39.6	4.2
	30歳代	30	－	20.0	20.0	10.0	43.3	6.7
	40歳代	10	－	20.0	－	30.0	30.0	20.0
	50歳代	2	－	50.0	50.0	－	－	－
	60歳代	1	－	－	－	100.0	－	－
	無回答	2	－	50.0	－	－	50.0	－
全 体		263	3.0	19.4	22.4	13.3	38.0	3.8
世 帯 状 況	一人暮らし	9	－	33.3	11.1	11.1	44.4	－
	夫婦のみ	1	－	－	－	－	100.0	－
	二世帯同居（親と本人）	233	3.4	18.5	23.2	13.3	37.8	3.9
	二世帯同居（子と本人）	2	－	50.0	50.0	－	－	－
	三世帯同居	11	－	9.1	18.2	18.2	54.5	－
	その他	1	－	－	－	－	100.0	－
	グループホーム	3	－	66.7	－	33.3	－	－
	無回答	3	－	33.3	33.3	－	－	33.3

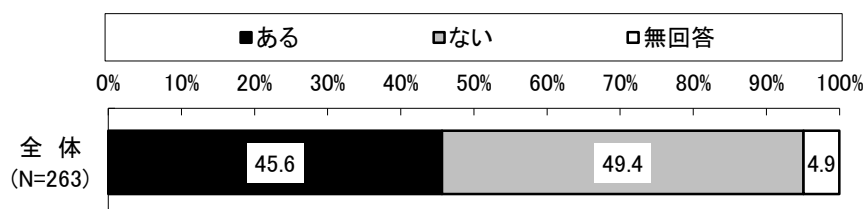
1 1. 福祉施策全般について

- ・差別を受けたり、いやな思いをした経験について年齢別にみると、差別や嫌な思いをした経験がある人の割合は12歳～17歳の年齢層で高く、6割台後半を占める。発達障がいの診断別にみると、発達障がいの重複の人では、差別や嫌な思いをした経験がある人の割合が57.7%と他に比べ高くなっている。【図表9-102】
- ・障がい者の人権に関して問題があると思うことについて、回答者全体では「発達障がいの特性から生じる困難さに対し、配慮がなされないこと」(60.5%)が6割強と最も多い。年齢別にみると、「学校における一人ひとりの特性に応じた支援体制が不十分なこと」の割合は0～5歳(58.6%)、9～11歳(50.0%)で高くなっている。【図表9-105、図表9-106】
- ・障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいことでは、回答者全体で「就労支援の充実(働くための訓練や職場定着など)」(44.5%)が4割を超えて最も多い。年齢別にみると、8歳以下では「乳幼児期から成人期までの支援を一貫して実施できる仕組みづくり」、15歳以上では「グループホームなどの地域で共同生活できる住まいの整備」、18歳以上では「年金など、所得保障の充実」で他の年齢層に比べ割合が高くなっている。【図表9-107、図表9-108】
- ・障がい者支援として地域社会や企業等に望むことでは、回答者全体で「障がいに対する理解を深める」(76.0%)が8割弱と最も多い。年齢別にみると、0～5歳では「障がいに対する理解を深める」が96.6%とほとんどの人が回答している。【図表9-110、図表9-111】
- ・福岡市の暮らしやすさを年齢別にみると、15～17歳では『感じていない』(「どちらかといえば感じていない」+「感じていない」)が6割強(63.2%)を占めている。【図表9-113】

(1) 差別を受けたり、いやな思いをした経験

問4-4 あなたは、ここ2～3年の間に、障がいがあるため、差別を受けたりいやな思いをしたことがありますか。(○は1つだけ)

【図表9-101 差別を受けたり、いやな思いをした経験】



【図表9-102 年齢別、療育手帳の有無別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別 差別を受けたり、いやな思いをした経験】(%)

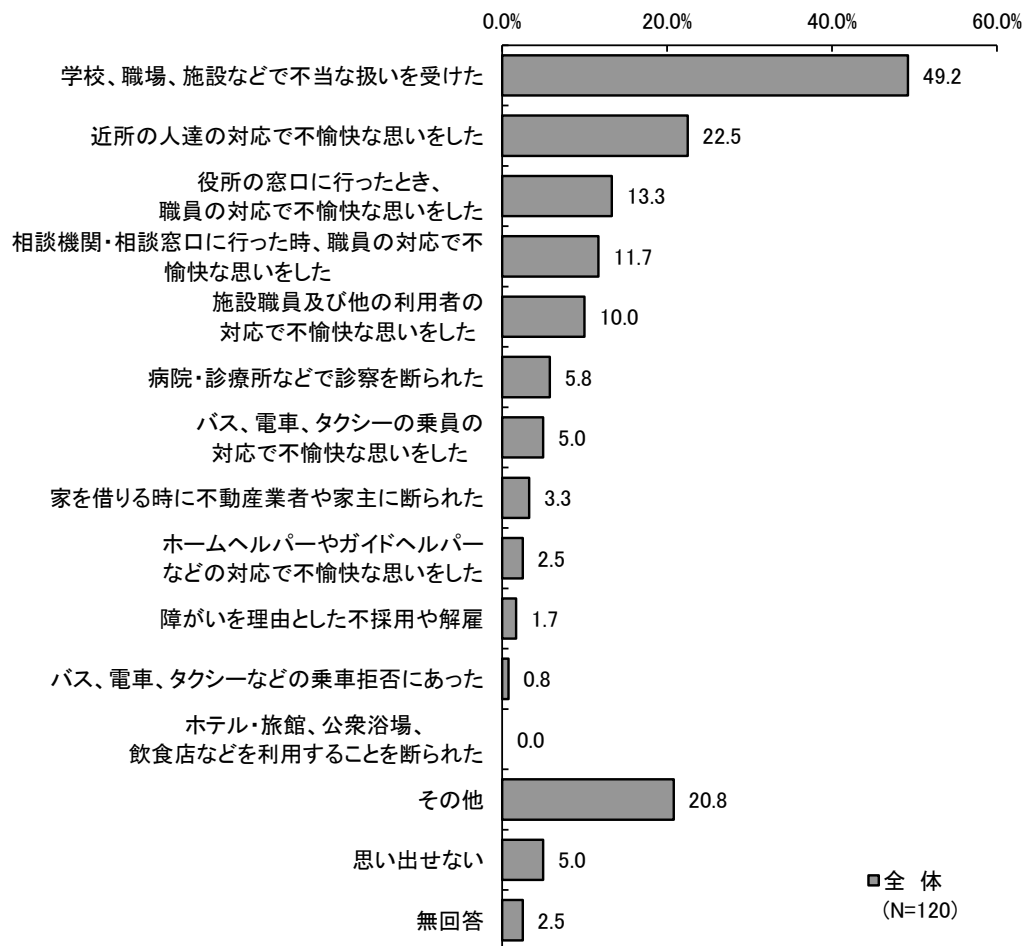
		(人調査数)	差別を受けたり、いやな思いをした経験		
			ある	ない	無回答
全体		263	45.6	49.4	4.9
年齢	0～5歳	29	37.9	62.1	—
	6～8歳	42	40.5	54.8	4.8
	9～11歳	54	42.6	51.9	5.6
	12～14歳	26	65.4	34.6	—
	15～17歳	19	68.4	31.6	—
	18～29歳	48	45.8	50.0	4.2
	30歳代	30	43.3	43.3	13.3
	40歳代	10	30.0	50.0	20.0
	50歳代	2	—	100.0	—
	60歳代	1	—	100.0	—
無回答		2	50.0	50.0	—
全体		263	45.6	49.4	4.9
療育手帳の有無	持っている	71	52.1	42.3	5.6
	持っていない	150	42.7	52.7	4.7
	無回答	42	45.2	50.0	4.8
全体		263	45.6	49.4	4.9
発達障がいの診断	診断を受けている	243	46.9	49.4	3.7
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	30.8	69.2	—
	学習障がい(LD)のみ	8	50.0	50.0	—
	アスペルガー症候群のみ	30	40.0	50.0	10.0
	自閉症のみ	32	50.0	43.8	6.3
	広汎性発達障がいのみ	67	40.3	56.7	3.0
	知的障がいのみ	13	46.2	53.8	—
	発達障がいの重複	78	57.7	39.7	2.6
	診断名不明	2	—	100.0	—
	診断は受けていない	20	30.0	50.0	20.0
無回答		—	—	—	—
全体		263	45.6	49.4	4.9
二次的な情緒や行動などの問題の有無	二次的な問題あり	91	59.3	35.2	5.5
	過去に二次的な問題あり	38	42.1	47.4	10.5
	二次的な問題なし	125	36.8	60.8	2.4
	無回答	9	44.4	44.4	11.1

(2) 差別を受けたり、いやな思いをした内容

[問44で「1」を選ばれた方におたずねします]

問44-1 どのようなことで、いやな思いをしましたか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-103 差別を受けたり、いやな思いをした内容】



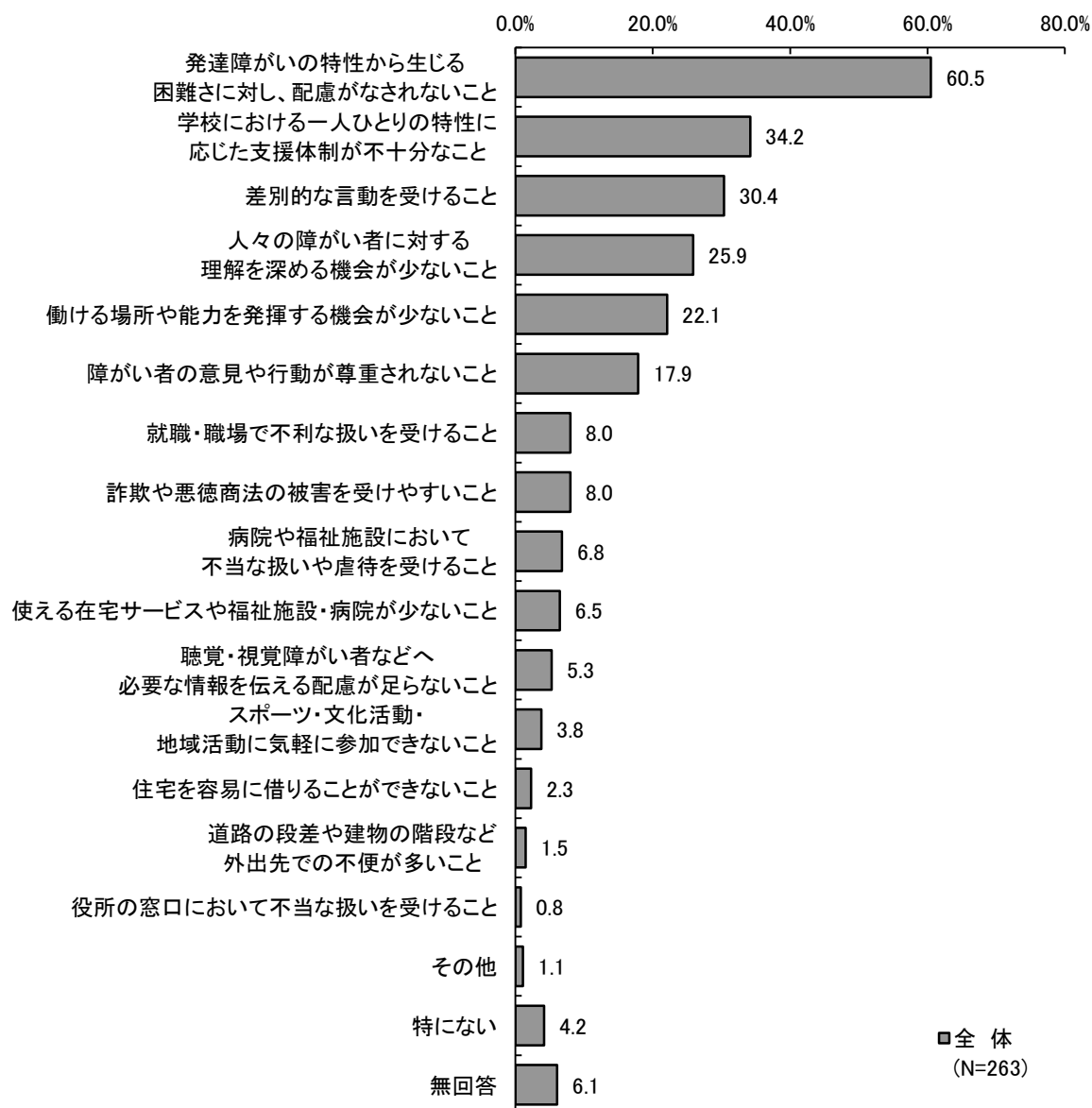
【図表9-104 療育手帳の有無別 差別を受けたり、いやな思いをした内容】 (%)

		調査数（人）	差別を受けたり、いやな思いをした内容														
			学校、職場、施設などで不当な扱いを受けた	近所の人達の対応で不愉快な思いをした	役所の窓口に行ったとき、職員の対応で不愉快な思いをした	相談機関・相談窓口に行った時、職員の対応で不愉快な思いをした	施設職員及び他の利用者の対応で不愉快な思いをした	病院・診療所などで診察を断られた	バス、電車、タクシーの乗員の対応で不愉快な思いをした	家を借りる時に不動産業者や家主に断られた	ホームヘルパーやガイドヘルパーなどの対応で不愉快な思いをした	障がいを理由とした不採用や解雇	拒否にあった	バス、電車、タクシーなどの乗車拒否にあった	ホテル・旅館、公衆浴場、飲食店などを利用することを断られた	その他	思い出せない
全 体		120	49.2	22.5	13.3	11.7	10.0	5.8	5.0	3.3	2.5	1.7	0.8	-	20.8	5.0	2.5
療育手帳の有無	持っている	37	29.7	27.0	24.3	8.1	16.2	5.4	8.1	5.4	2.7	-	2.7	-	21.6	8.1	-
	持っていない	64	59.4	23.4	7.8	14.1	1.6	4.7	4.7	-	1.6	-	-	-	17.2	4.7	3.1
	無回答	19	52.6	10.5	10.5	10.5	26.3	10.5	-	10.5	5.3	10.5	-	-	31.6	-	5.3

(3) 障がい者の人権に関して問題があると思うこと

問45 障がい者に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(〇は3つまで)

【図表9-105 障がい者の人権に関して問題があると思うこと】



【図表9-106 年齢別 障がい者の人権に関して問題があると思うこと】(%)

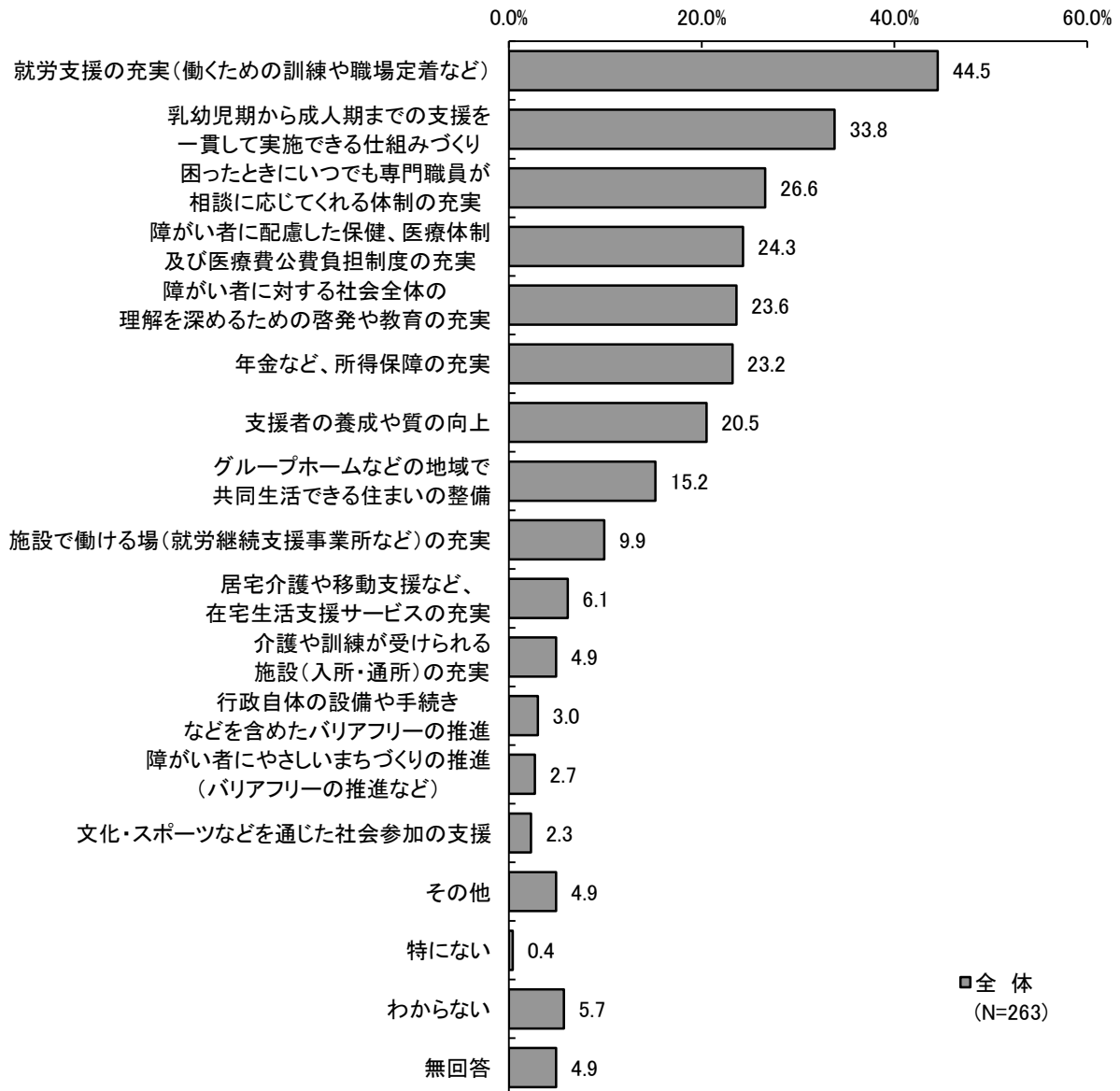
		調 査 数 （ 人 ）	障がい者の人権に関して問題があると思うこと																		
			配慮がなされないこと	生じる障がいの特性から	発達の障がい特性から	体制が不十分なこと	学校の特性に合った支援	学校における一人ひと	差別的な言動を受ける	少ないこと	人々の障がい者に対す	と揮ける場所や能力を	働ける機会が少ないこと	障がい者の意見や行動	が尊重されないこと	いを受けないこと	就職・職場で不利な扱	を受けやすいこと	詐欺や悪徳商法の被害	受けること	て不当な扱いや虐待を
全 体		263	60.5	34.2	30.4	25.9	22.1	17.9	8.0	8.0	6.8										
年 齢	0～5歳	29	72.4	58.6	31.0	44.8	13.8	20.7	3.4	3.4	3.4										
	6～8歳	42	57.1	40.5	35.7	21.4	21.4	19.0	7.1	9.5	14.3										
	9～11歳	54	59.3	50.0	25.9	27.8	16.7	11.1	7.4	5.6	5.6										
	12～14歳	26	46.2	42.3	26.9	26.9	23.1	23.1	3.8	7.7	3.8										
	15～17歳	19	68.4	31.6	42.1	26.3	26.3	15.8	10.5	5.3	—										
	18～29歳	48	60.4	16.7	37.5	16.7	33.3	25.0	10.4	8.3	12.5										
	30歳代	30	70.0	6.7	16.7	23.3	20.0	13.3	10.0	13.3	3.3										
	40歳代	10	50.0	10.0	30.0	20.0	30.0	10.0	20.0	10.0	—										
	50歳代	2	50.0	—	—	50.0	—	—	—	50.0	—										
	60歳代	1	—	—	—	100.0	—	100.0	—	—	—										
無回答	2	50.0	50.0	50.0	—	—	—	—	—	—											

	調査数(人)	障がい者の人権に関して問題があると思うこと									
		い福使るど聴で地スと住宅が多段道路当役所その他特にない無回答	い福使るど聴で地スと住宅が多段道路当役所その他特にない無回答	い福使るど聴で地スと住宅が多段道路当役所その他特にない無回答	い福使るど聴で地スと住宅が多段道路当役所その他特にない無回答	い福使るど聴で地スと住宅が多段道路当役所その他特にない無回答	い福使るど聴で地スと住宅が多段道路当役所その他特にない無回答	い福使るど聴で地スと住宅が多段道路当役所その他特にない無回答	い福使るど聴で地スと住宅が多段道路当役所その他特にない無回答	い福使るど聴で地スと住宅が多段道路当役所その他特にない無回答	い福使るど聴で地スと住宅が多段道路当役所その他特にない無回答
全 体	263	6.5	5.3	3.8	2.3	1.5	0.8	1.1	4.2	6.1	
年 齢	0～5歳	29	-	6.9	3.4	-	3.4	-	3.4	-	
	6～8歳	42	-	2.4	7.1	-	-	2.4	4.8	4.8	
	9～11歳	54	1.9	7.4	3.7	-	-	-	3.7	11.1	
	12～14歳	26	7.7	-	3.8	-	-	3.8	11.5	3.8	
	15～17歳	19	21.1	5.3	5.3	-	-	5.3	-	-	
	18～29歳	48	10.4	8.3	4.2	4.2	6.3	2.1	2.1	2.1	
	30歳代	30	3.3	6.7	-	13.3	-	3.3	-	13.3	
	40歳代	10	20.0	-	-	-	-	-	10.0	20.0	
	50歳代	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	
	60歳代	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	50.0	-	

(4) 障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと

問46 障がいのある人が暮らしやすい社会をつくるために、国や県、市に、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

【図表9-107 障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと】



障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと】 (%)

		調 査 数 （ 人 ）	障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと												
			ビ ス の 充 実	居 宅 介 護 や 移 動 支 援 サ ー ビ ス の 充 実	の 充 実	介 護 や 訓 練 が 受 け ら れ る 施 設 （ 入 所 ・ 通 所 ）	フ リ ー の 推 進	行 政 自 体 の 設 備 や 手 続 き な ど を 含 め た バ リ ア ン ス	ア フ リ ー の 推 進 （ バ リ マ ン ）	障 が い 者 に や さ し い ま ち づ く り の 推 進	文 化 ・ ス ポ ー ツ な ど を 通 じ た 社 会 参 加 の 支 援	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体		263	6.1	4.9	3.0	2.7	2.3	4.9	0.4	5.7	4.9				
年 齢	0～5歳	29	—	20.7	—	3.4	—	10.3	—	—	—				
	6～8歳	42	2.4	2.4	4.8	2.4	—	7.1	—	7.1	7.1				
	9～11歳	54	5.6	—	1.9	—	—	3.7	—	7.4	7.4				
	12～14歳	26	—	7.7	3.8	—	7.7	3.8	—	11.5	3.8				
	15～17歳	19	—	5.3	5.3	5.3	5.3	5.3	—	—	15.8				
	18～29歳	48	16.7	2.1	4.2	6.3	4.2	2.1	2.1	4.2	2.1				
	30歳代	30	6.7	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	—	3.3	3.3				
	40歳代	10	—	—	—	—	—	—	—	10.0	—				
	50歳代	2	100.0	50.0	—	—	—	—	—	—	—				
の 有 無	60歳代	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
	無回答	2	—	—	—	—	—	50.0	—	50.0	—				
	全 体	263	6.1	4.9	3.0	2.7	2.3	4.9	0.4	5.7	4.9				
療 育 手 帳	持っている	71	12.7	9.9	—	—	2.8	8.5	1.4	1.4	5.6				
	持っていない	150	3.3	3.3	4.7	4.0	2.0	4.0	—	8.0	4.7				
	無回答	42	4.8	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	—	4.8	4.8				

【図表9-109 発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別
障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと】(%)

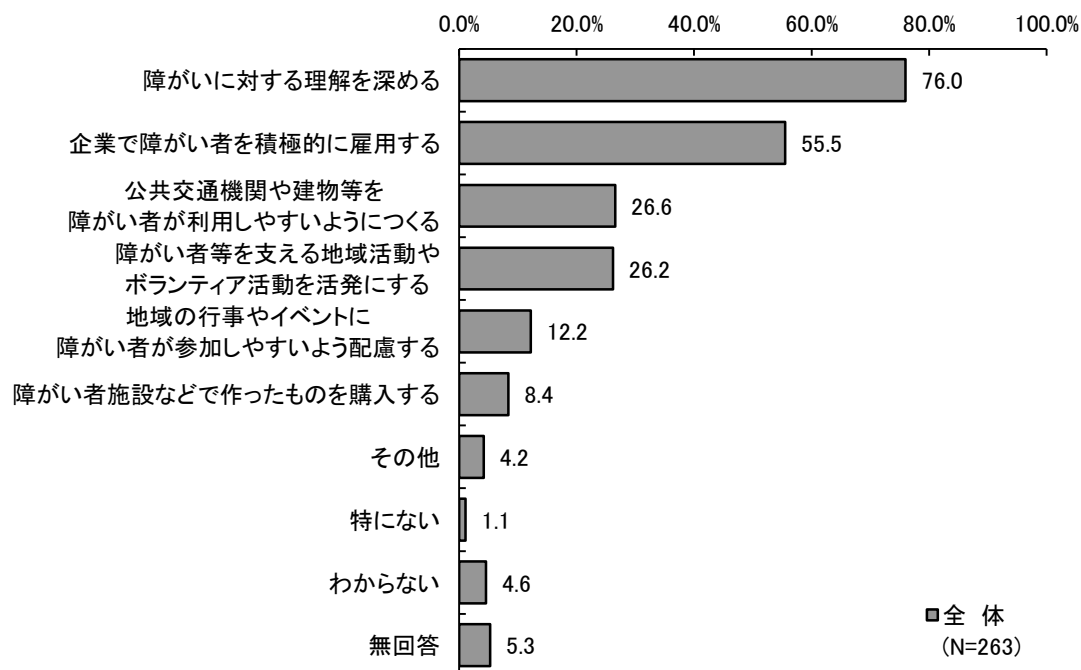
		調 査 数 （ 人 ）	障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと											
			た め の 訓 練 や 職 場 定 着 （ な ど ）	就 労 支 援 の 充 実 （ 勤 着 ）	施 で の 支 援 を 一 貫 し て 実 施 す る 仕 組 み づ く り	乳 幼 児 期 か ら 成 人 期 ま で の 支 援 を 一 貫 し て 実 施 す る 仕 組 み づ く り	専 門 職 員 が 相 談 に 応 じ て 支 援 を 実 施 す る 仕 組 み づ く り	困 難 者 の 支 援 を 実 施 す る 仕 組 み づ く り	費 公 費 医 療 費 の 充 実 （ 勤 着 ）	健 障 が い 者 に 配 慮 し た 医 療 保 険 の 充 実 （ 勤 着 ）	め 全 体 の 支 援 を 実 施 す る 仕 組 み づ く り	充 年 金 な ど 、 所 得 保 障 の 充 実 （ 勤 着 ）	上 支 援 者 の 養 成 や 質 の 向 上 (勤 着)	住 地 域 の 共 同 生 活 の 充 実 (勤 着)
全 体		263	44.5	33.8	26.6	24.3	23.6	23.2	20.5	15.2	9.9			
発 達 障 が い の 診 断	診断を受けている	243	44.9	32.9	26.3	23.5	24.7	24.3	20.2	16.0	10.3			
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	61.5	30.8	7.7	7.7	23.1	15.4	15.4	30.8	7.7			
	学習障がい(LD)のみ	8	62.5	25.0	25.0	37.5	12.5	-	25.0	-	12.5			
	アスペルガー症候群のみ	30	43.3	13.3	23.3	30.0	20.0	40.0	16.7	23.3	3.3			
	自閉症のみ	32	21.9	25.0	31.3	28.1	18.8	15.6	31.3	28.1	9.4			
	広汎性発達障がいのみ	67	46.3	31.3	34.3	22.4	22.4	31.3	19.4	11.9	13.4			
	知的障がいのみ	13	69.2	23.1	15.4	30.8	7.7	15.4	30.8	23.1	15.4			
	発達障がいの重複	78	46.2	48.7	21.8	20.5	35.9	21.8	15.4	10.3	9.0			
	診断名不明	2	-	-	100.0	-	-	-	50.0	-	50.0			
	診断は受けていない	20	40.0	45.0	30.0	35.0	10.0	10.0	25.0	5.0	5.0			
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
全 体		263	44.5	33.8	26.6	24.3	23.6	23.2	20.5	15.2	9.9			
問 題 の 有 無	二次的な問題あり	91	39.6	27.5	22.0	26.4	18.7	31.9	20.9	25.3	11.0			
	過去に二次的な問題あり	38	52.6	28.9	26.3	23.7	15.8	39.5	21.1	18.4	5.3			
	二次的な問題なし	125	47.2	41.6	29.6	24.0	28.8	12.0	20.0	6.4	9.6			
	無回答	9	22.2	11.1	33.3	11.1	33.3	22.2	22.2	22.2	22.2			

		調 査 数 （ 人 ）	障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと									
			ビ ジ ネ ス の 充 実 (勤 着)	居 宅 生 活 の 充 実 (勤 着)	介 護 の 充 実 (勤 着)	介 護 の 充 実 (勤 着)	フ リ ー の 充 実 (勤 着)	行 政 の 充 実 (勤 着)	ア チ ブ の 充 実 (勤 着)	障 が い 者 の 支 援 の 充 実 (勤 着)	通 文 化 の 充 実 (勤 着)	そ の 他 (勤 着)
全 体		263	6.1	4.9	3.0	2.7	2.3	4.9	0.4	5.7	4.9	
発 達 障 が い の 診 断	診断を受けている	243	5.8	5.3	3.3	2.9	1.6	4.5	0.4	5.3	4.9	
	注意欠陥多動性障がい(ADHD)のみ	13	-	-	7.7	-	-	-	-	23.1	-	
	学習障がい(LD)のみ	8	12.5	-	-	-	-	12.5	-	12.5	-	
	アスペルガー症候群のみ	30	3.3	-	10.0	3.3	-	3.3	-	3.3	10.0	
	自閉症のみ	32	15.6	6.3	-	-	3.1	6.3	-	6.3	6.3	
	広汎性発達障がいのみ	67	1.5	6.0	-	-	4.5	1.5	7.5	-	1.5	
	知的障がいのみ	13	15.4	-	-	-	7.7	-	7.7	-	7.7	
	発達障がいの重複	78	5.1	7.7	5.1	3.8	1.3	2.6	-	2.6	6.4	
	診断名不明	2	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	
	診断は受けていない	20	10.0	-	-	-	10.0	10.0	-	10.0	5.0	
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全 体		263	6.1	4.9	3.0	2.7	2.3	4.9	0.4	5.7	4.9	
問 題 の 有 無	二次的な問題あり	91	8.8	6.6	4.4	3.3	1.1	4.4	-	4.4	6.6	
	過去に二次的な問題あり	38	5.3	-	7.9	2.6	2.6	5.3	-	2.6	5.3	
	二次的な問題なし	125	4.8	5.6	0.8	2.4	3.2	5.6	-	7.2	4.0	
	無回答	9	-	-	-	-	-	-	11.1	11.1	-	

(5) 障がい者支援として地域社会や企業等に望むこと

問47 障がいのある人が暮らしやすい社会をつくるために、地域社会や企業に、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

【図表9-110 障がい者支援として地域社会や企業等に望むこと】



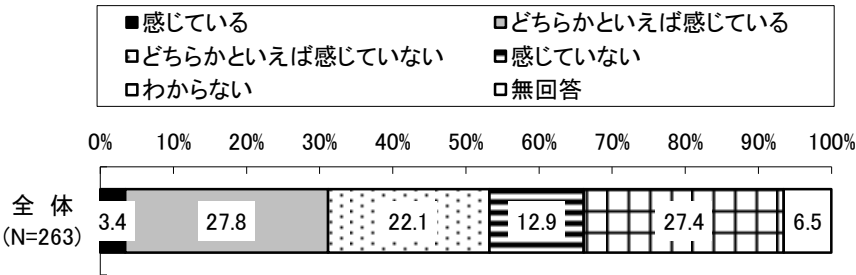
【図表9-111 年齢別 障がい者支援として地域社会や企業等に望むこと】(%)

		調 査 数 （ 人 ）	障がい者支援として地域社会や企業に望むこと									
			深障 めが るい に 対 す る 理 解 を	的企 業に 雇 用 す る 障 が い 者 を 積 極 的 に	すを公 共交 通機 関や 建物 等	活動 が活 発に する 支 援ア	障が い者 等を 支 える 地 域	すに 障が い者 が配 慮す る	作障 つが たい もの を施 設な どで 購入 する	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い
全 体		263	76.0	55.5	26.6	26.2	12.2	8.4	4.2	1.1	4.6	5.3
年 齢	0～5歳	29	96.6	55.2	31.0	34.5	20.7	6.9	—	—	—	—
	6～8歳	42	76.2	42.9	31.0	28.6	9.5	2.4	2.4	—	4.8	7.1
	9～11歳	54	59.3	55.6	24.1	22.2	14.8	5.6	5.6	1.9	7.4	7.4
	12～14歳	26	80.8	57.7	15.4	30.8	7.7	15.4	—	—	7.7	7.7
	15～17歳	19	78.9	52.6	21.1	21.1	5.3	5.3	—	—	—	15.8
	18～29歳	48	77.1	62.5	31.3	27.1	20.8	14.6	2.1	—	6.3	2.1
	30歳代	30	80.0	63.3	23.3	30.0	—	6.7	16.7	3.3	—	3.3
	40歳代	10	80.0	60.0	30.0	—	—	10.0	10.0	10.0	—	—
	50歳代	2	50.0	—	50.0	50.0	50.0	50.0	—	—	—	—
	60歳代	1	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
	無回答	2	50.0	50.0	50.0	—	—	—	—	—	50.0	—

(6) 福岡市の暮らしやすさ

問 4 8 あなたは、福岡市は障がいのある人が暮らしやすいまちだと感じていますか。
(○は1つだけ)

【図表9-112 福岡市の暮らしやすさ】



【図表9-113 年齢別 福岡市の暮らしやすさ】 (%)

		調 査 数 （人）	福岡市の暮らしやすさ					
			感 じ て い る	ど ち ら か と い え ば 感 じ て い る	ど ち ら か と い え ば 感 じ て い ない	感 じ て い ない	わ か ら な い	無 回 答
全 体		263	3.4	27.8	22.1	12.9	27.4	6.5
年 齢	0～5歳	29	3.4	37.9	34.5	13.8	10.3	—
	6～8歳	42	2.4	31.0	21.4	7.1	31.0	7.1
	9～11歳	54	1.9	35.2	16.7	13.0	24.1	9.3
	12～14歳	26	—	23.1	11.5	19.2	42.3	3.8
	15～17歳	19	5.3	10.5	47.4	15.8	5.3	15.8
	18～29歳	48	8.3	22.9	25.0	10.4	29.2	4.2
	30歳代	30	3.3	26.7	16.7	6.7	40.0	6.7
	40歳代	10	—	30.0	—	20.0	40.0	10.0
	50歳代	2	—	—	—	50.0	50.0	—
	60歳代	1	—	—	—	100.0	—	—
無回答		2	—	—	50.0	50.0	—	